

猪名川町公告第9号

猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修・連絡通路橋修繕ほか工事について、別紙のとおり制限付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定に基づき公告する。

なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システムを利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和8年4月1日

猪名川町長 岡 本 信 司

# 入札説明書

## 1 入札に付する事項

- (1) 工事番号 8猪建第2号
- (2) 工事名 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修・連絡通路橋修繕ほか工事
- (3) 施工場所 猪名川町 伏見台1丁目1番地27
- (4) 施工期間 令和9年8月31日限り
- (5) 工事概要
  - 建築工事
    - <B&G本館>
    - プール部吊天井改修 851㎡
    - 駐車場天井改修 908㎡
    - プール天井水漏れ対策改修 1式
    - <連絡通路橋>
    - 舗装修繕 177㎡
  - 電気設備工事
    - 建築・機械設備に係る電気設備工事 1式
  - 機械設備工事
    - プール内空調ダクト更新工事 1式

## 2 入札参加資格

- (1) 令和7年度・令和8年度の猪名川町指名競争入札参加資格者名簿に登録されていること。
- (2) 本工事の公告時点において、猪名川町・芦屋市・尼崎市・伊丹市・川西市・三田市・宝塚市・西宮市（以下「阪神間」という。）又は神戸市に本店を有する者、あるいは阪神間又は神戸市に支店、営業所等を有する者で同支店、営業所等において契約締結の権限を有する代理人を置いていること。
- (3) 本工事の公告時点において、猪名川町指名競争入札参加資格登録の取引希望工種に「建築一式」、許可区分に「特定建設業」で登録されていること。
- (4) 本工事の公告時点において最新の経営事項審査結果の「建築一式」の総合点数が800点以上であること。ただし町内業者においては600点以上でも可とする。
- (5) 本工事の公告以前の5年間において、同等規模以上の同種工事施工実績があること。ただし、国・地方公共団体の発注で、元請けとして受注したものであること。
- (6) 猪名川町において指名停止を受けている期間でないこと。

- (7) 法人税又は所得税等を滞納していないこと。
- (8) 地方自治法施行令第167条の4に基づく資格制限に該当する者でないこと。
- (9) 申込期日までに兵庫県電子入札共同運営システムにおいて猪名川町への利用者登録ができていないこと。

### 3 入札参加資格の申請

- (1) 本工事の入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類をPDFファイルに変換し、電子入札システムから送信し、参加申請しなければならない。
  - ア 制限付一般競争入札参加申込書（様式1）
  - イ 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写し
    - ※建設業法施行規則（昭和24年建設省令第14号）の有効期間内（契約締結予定日前1年7箇月以内の日が審査基準日）であるもの
  - ウ 建設業許可証明書又は通知書の写し
  - エ 本工事に配置予定の技術者名簿（様式2）及び資格者証の写し
  - オ 本工事と同規模あるいはそれ以上の施工実績を証するもの（契約書や施工証明書等の写し）
  - カ 猪名川町暴力団排除に関する条例（平成24年条例第7号）に規定する誓約書（様式3：両面）

### 4 入札等の日程

① 入札参加申請期間	令和8年4月 2日（木） 午前9時から 令和8年4月16日（木） 午後5時まで
② 設計図書等の閲覧	令和8年4月 1日（水） 午前9時から 令和8年5月28日（木） 午後5時まで
③ 参加資格の審査結果通知	令和8年4月23日（木） 午後5時までに通知
④ 参加資格無しの理由説明請求及び回答	令和8年5月14日（木） までに書面を提出 令和8年5月21日（木） までに書面で回答
⑤ 質問の受付期間	令和8年4月24日（金） 午前9時から 令和8年5月14日（木） 午後5時まで
⑥ 質問の回答期間	令和8年5月15日（金） 午前9時から 令和8年5月25日（月） 午後5時まで

⑦ 現場説明	無
⑧ 入札書の受付	令和8年5月27日（水） 午前9時から 令和8年5月29日（金） 午前9時20分まで
⑨ 内訳書の受付	令和8年5月27日（水） 午前9時から 令和8年5月29日（金） 午前9時25分まで
⑩ 開札	令和8年5月29日（金） 午前10時から

## 5 入札参加資格の審査及び通知

- (1) 期限までに必要書類を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、この入札に参加することができない。
- (2) 入札参加資格者の審査は、申請期間の最終日をもって行うものとし、その結果は4に記載の日時までに電子入札システムの競争参加資格確認通知書（以下「確認通知書」という。）により通知する。
- (3) 入札参加資格がないと認められた者には、確認通知書にその理由を記載する。

## 6 入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

- (1) 入札参加資格がないと認められた者は、町に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。
- (2) (1)の説明を求める場合は、4に記載した日時までに書面を提出して行わなければならない。
- (3) 書面は持参又は郵送（締切日当日必着）によるものとし、理由書の返信用封筒として、表に申請者の住所及び氏名を記載し、84円切手を貼った長3号封筒を持参又は同封すること。
- (4) 説明を求められたときは、4に記載した日までに説明を求めた者に対し書面により回答する。
- (5) (2)の書面の提出先は、企画総務部総務防災課とする。

## 7 契約条項を示す場所

財務規則及び猪名川町建設工事執行規則については、企画総務部総務防災課（執務時間中）及び猪名川町ホームページにて閲覧することができる。

## 8 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事の工事費内訳書、図面、設計書及び仕様書等（以下「設計図書等」とい

う。)の閲覧及びダウンロードは、町ホームページもしくは電子入札システムにおいてすることができる。

なお、閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書の閲覧期間中とする（電子入札システムの休止時間を除く。）

## 9 現場説明

無

## 10 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、4に記載した受付期間中に、電子入札システムの説明要求画面より質問事項を入力し送信すること。回答書は4に記載した日から、電子入札システム上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

## 11 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること）
- (2) 入札執行回数は2回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申し込みに使用した名義人のものであること。

## 12 落札者となるべき同価格の入札をした者が2者以上ある場合

電子入札システム上のくじ（以下「電子くじ」という。）によって落札者を決定することとし、この場合において、落札者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

## 13 入札保証金

無

#### 14 予定価格及び最低制限価格

予定価格 事後公表

最低制限価格 事後公表

※契約価格の適正化やダンピング対策の充実を図り、公共工事の品質向上と建設業の健全な発展、労働環境の改善等に寄与するため、令和4年4月1日以降の発注から最低制限価格の算出方法を見直しています。算出方法については猪名川町HPに掲載しておりますので、ご確認をお願いいたします。

#### 15 積算内訳書

入札に際し、入札書に記載されている入札金額に対応した工事費内訳書を作成のうえ、入札書の送信時に添付ファイルとして送信すること。

#### 16 契約書作成の様式

町が定めた契約書によるものとし、落札者は契約書等を企画総務部総務防災課窓口まで受け取りに来庁すること。

#### 17 入札の辞退

入札参加者は、入札書提出締切り日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。

なお、入札書提出締切り日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切り日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

#### 18 無効とする入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

#### 19 その他

- (1) 入札参加者は、兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。
- (2) 落札者は、3の資料に記載した配置予定の技術者を当該工事の現場に配置すること。

なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると町長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。

## 20 問い合わせ先

◆猪名川町役場 企画総務部総務防災課管財担当

TEL072-766-8708（受付時間：平日9：00～12：00、13：00～17：00）

## 21 電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL0120-310-084（受付時間：平日9：00～12：00、13：00～17：00）

## 22 契約保証金

有（契約金額の100分の10以上）

## 23 前払金

有（上限額 契約金額の100分の40以内）

## 24 部分払

有（猪名川町財務規則による指定回数）

### ※ 契約締結後の留意事項

1. 工事施工にあたっては、建設業法で定める資格を有する者を適正に配置すること。
2. 専任の監理技術者の配置を求める工事では、営業所の専任技術者や他の工事現場との兼任はできない。
3. 建設労働者の確保及び適正な配置、賃金労働条件の改善に留意し、労働災害の防止に配慮すること。

様式 1

令和 年 月 日

猪名川町長 岡本信司 様

申込者 住 所  
商号又は名称 ⑩  
代表者氏名

担当者 氏名  
TEL ( )  
FAX ( )  
E-mail

### 制限付一般競争入札参加申込書

令和8年4月1日付けで公告のあった、猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修・連絡通路橋修繕ほか工事に係る制限付一般競争入札に参加したく、以下の書類を添えて申し込みます。

なお、成年被後見人および被保佐人でないこと、破産者で復権を得ない者でないこと、本入札の参加資格に反するものでないこと、法人税、所得税、町税及び上下水道使用料等を滞納していないこと、並びに添付書類の内容について事実と相違ないことを誓約いたします。

#### 記

- 1 工事番号 8猪建第2号
- 2 工 事 名 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修・連絡通路橋修繕ほか工事
- 3 添付書類 (※入札説明書、及び各様式に記載の注意事項に注意すること)
  - (1) 経営事項審査結果通知書・総合評定値通知書の写し
  - (2) 建設業許可証明書又は通知書(写)
  - (3) 本工事に配置予定の技術者名簿(様式2)及び資格者証(写)
  - (4) 本工事の公告以前の5年間において、同等規模以上の同種工事施工実績があることを証するもの(契約書や施工証明書等の写し)。
  - (5) 猪名川町暴力団排除に関する条例(平成24年条例第7号)に規定する誓約書(様式3:両面)

様式 2

## 配置予定技術者名簿

工事番号 8 猪建第 2 号  
工 事 名 猪名川町 B & G 海洋センター吊天井落下対策改修・連絡通路橋修繕  
ほか工事

申込者

㊟

氏 名	生 年 月 日	保有する国家資格	資格者証交付番号

※資格者証の写しを添付してください。

誓約書

私は、猪名川町暴力団排除に関する条例（平成24年条例第7号。以下「条例」という。）に基づき、猪名川町が契約に係る事務その他すべての事務又は事業から暴力団を利することのないような措置を講じていることを認識したうえで、下記事項について誓約します。

なお、これらの事項に反する場合、猪名川町長、猪名川町教育委員会（以下「町長等」という。）及び猪名川町が指定した指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う一切の措置について異議申し立てを行いません。

記

- 次の者は猪名川町暴力団排除に関する条例施行規則第2条第2号で規定する暴力団等（以下「暴力団等」という。）ではありません。  
ア 法人又は団体である場合 代表者及び全ての役員  
イ 個人である場合 本人
- 私は、町長等との契約に係る事務その他すべての事務又は事業若しくは指定管理者の協定（以下「町長等との契約等」という。）を履行する際、暴力団等に該当する者を下請負人（一次及び二次下請負人以降すべての下請負人を含む。以下同じ。）又は原材料の購入契約その他契約等の履行に関連する契約の相手方（以下「下請負人等」という。）としません。また、下請負人等が下請負契約を締結する際には、暴力団等と下請負契約をしないよう指導するとともに、下請負人等が暴力団等に該当することが明らかになった場合は、当方の責任で速やかに当該下請負人等の契約を解除し、又は契約の解除を指導します。
- 私は、町長等との契約等において暴力団等から不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる行為を受けたときは、町長等に報告するとともに、警察に届け出て捜査上必要な協力を行います。また、下請負人等に対しても同様に当該内容について指導を行います。
- 町長等又は指定管理者が必要と認めた場合、私（法人及び団体にあつては全ての役員）が暴力団等に該当するか確認するため、この誓約書に記載された内容及び役員等の名簿の写しを兵庫県川西警察署長に提供し、意見照会することに同意します。

年 月 日

猪名川町長 様

住所又は所在地

法人又は団体名称

氏名又は代表者氏名

【生年月日： 〇 〇 〇 〇 年 〇 月 〇 日生】

法人又は団体の場合は、裏面の役員等名簿も記入してください。



## 工事費内訳書

商号又は名称	
--------	--

工事番号	8猪建第2号
工事名	猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修・連絡通路橋修繕ほか工事

工種等	金額(円)
(ア)建築工事	
(イ)電気設備工事	
(ウ)機械設備工事	
①直接工事費(ア)+(イ)+(ウ)	
②共通仮設費計	
③現場管理費	
④一般管理費等	
工事価格(①+②+③+④)	

※金額は税抜きで記入してください。

※工事費内訳書の工事価格は入札価格と同額になるように入力してください。

【参考数量】

工事番号 08猪建第02号  
工事名称 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修・連絡通路橋修繕ほか工事  
工事場所 兵庫県川辺郡猪名川町伏見台1丁目1番地27  
工期 令和 9年 8月 31日 限り

<工事概要>

●建築工事	
<B&G本館>	
プール部吊天井改修	851㎡
駐車場天井改修	908㎡
プール天井水漏れ対策改修	1式
<連絡通路橋>	
舗装修繕	177㎡
●電気設備工事	
建築・機械設備に係る電気設備工事	1式
●機械設備工事	
プール内空調ダクト更新工事	1式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費	1	式		
うち材料費	1	式		
うち労務費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
うち建退共制度の掛金	1	式		
工事原価のうち現場労働者の 法定福利費の事業主負担額	1	式		
工事原価のうち安全衛生経費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		













1階駐車場改修					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
内装改修	撤去	1	式		
内装改修	改修	1	式		
計					
塗装改修	改修	1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

2階エレベーター改修					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
建具改修	改修	1	式		
計					
内装改修	撤去	1	式		
内装改修	改修	1	式		
計					
塗装改修	改修	1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					



















連絡通路改修工事		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
【連絡通路 (橋部分)】						
養生		1	式			
整理清掃後片付け		1	式			
外部足場	手すり含む	1	式			
災害防止		1	式			
仮設材運搬		1	式			
【連絡通路】						
養生		1	式			
整理清掃後片付け		1	式			
外部足場	手すり含む	1	式			
災害防止		1	式			
仮設材運搬		1	式			
計						

連絡通路改修工事		連絡通路 (橋部分)				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
【撤去】						
ゴムチップ 舗装撤去	厚20~50	22.2	m <sup>2</sup>			
フットライト撤去	250φ	5	個			
化粧PL撤去		5.1	m <sup>2</sup>			
発生材積込		1	式			
発生材運搬		1	式			
発生材処分		1	式			
スクラップ 控除	鉄くず H2	0.1	t			
【改修】						
ゴムチップ 舗装	舗装厚10 下地モルタル厚10~40 塗膜防水 (X-2)	22.2	m <sup>2</sup>			
点字ブロック	点状	0.4	m <sup>2</sup>			
点字ブロック	線状	3.1	m <sup>2</sup>			
化粧PL新設	材工共	1	式			
ガラスブロックSS形 屋外 (SUS)	0.3m <sup>2</sup> 以上0.5m <sup>2</sup> 未満/個	2.3	m <sup>2</sup>			
既存手摺DP塗替	DP1級 下地調整RB種 錆止めB種	22.7	m <sup>2</sup>			



















(08猪建第02号)  
猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修  
・連絡通路橋修繕ほか工事

# 現場説明書

令和8年4月

猪名川町  
まちづくり部 建設課

工事名	猪名川町 B&G 海洋センター吊天井落下対策改修・連絡通路橋修繕ほか工事
-----	--------------------------------------

この現場説明書は、上記工事の実施に関して必要な事項を示したもので、設計図書の一部として位置付けられる。又、設計図書間における優先順位は次のとおりとする。

①質問回答書、②現場説明書、③特記仕様書、④図面、⑤標準仕様書

受注者等\*は設計図書に基づき、町監督員の指示に従い適切に工事請負契約を履行するものとする。

\*:受注者等とは、当該工事請負契約の受注者又は契約書の規定により専任された現場代理人をいう。

## 記

### I. 特記事項

#### 1. 工事実施に係る施工日・時間帯・時期の制限

##### (1) 現場施工の日・時間帯の制限

施工日・時間帯は、下表のとおりとする。

施工日	原則、月曜～土曜日とする。ただし、国民の祝日及び 12/29～1/3 は除く。
	上記以外の日到现场施工を行う場合は、 <u>事前に町監督員の承諾</u> を得なければならない。
施工時間帯	原則、8:30～17:30 とする。
	上記時間帯以外の時間に現場施工を行う場合は、 <u>事前に町監督員の承諾</u> を得なければならない。ただし、次に掲げるものに限られる。
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 騒音・振動等が軽微で周辺環境や施設利用に支障を与えないもの。</li><li>・ 施設の運営管理に支障を与えないもの。</li></ul>
特記事項	工事期間中、施設は全館休館となる。 ただし、施設職員1名の常駐(事務所)を予定している。

## (2) 現場施工の時期の制限

工事請負契約による工期は「契約の日から令和9年8月31日」であるが、現場施工の時期は下表に掲げる期間とする。なお、詳細工程については、施設管理者と協議し、決定する。

工 事 種 目	現場着手指定日	工事引渡日
プール部天井落下対策	9月1日(火)	令和9年7月30日(金)
プール部天井雨漏り・結露水対策 プール部空調ダクト改修 1階駐車場天井漏水対策		令和9年3月31日(水)
連絡通路橋鉄部塗装・舗装修繕		令和9年3月31日(水)
(竣工関係図書の引渡し)	—	(契約工期末)
特記事項	施設の営業は令和8年8月30日まで行う。 そのため、9月1日から1週間程度プールの排水や事務所の整理などを行うため、施設職員の作業を予定している。 契約・材料発注等の初動対応後、現場着手指定日までの期間については、現場代理人を拘束するものではない。	

## 2. 工事車両用駐車場

工事期間中に工事敷地の一部を工事車両用駐車場として使用することができる。ただし、場所・駐車台数等については施設管理者と協議し、決定する。

## 3. 仮設事務所

### (1) 現場事務所の設置

現場事務所の設置は、次の各項のうち表示したものを予定している。なお、町監督員事務所の設置については特記仕様書による。

- プレハブ事務所を設置する。
- 工事建物の一部を借用(無償)し設置する。
- 設置を求めない。

## 4. 入札図書

町が提供する設計図書は下表のとおり。

現場説明書(表紙を含む)	全	8 頁	電子データによる
設計図(表紙、仕様書を含む)	全	33 頁	電子データによる
数量明細書(表紙を含む)	全	51 頁	電子データによる

## 5. 町監督員等の通知

### (1) 町監督員等

町監督員の配置については、契約締結後に書面にて通知する。

## Ⅱ. 一般事項

### 1. 事務手続きについて

本工事に係る事務手続きは、猪名川町が定める「建設工事受注者事務手続要領(以下「事務手続要領」という。)に基づき適切に処理するものとする。なお、事務手続要領は本町ホームページで閲覧・ダウンロードすることができる。

【猪名川町ホームページ】

ホーム > しごと・産業 > 公共工事・設計委託 > 建設工事受注者事務手続要領

[https://www.town.inagawa.lg.jp/shigoto\\_sangyo/koukyoukoujisekkeitaku/5514.html](https://www.town.inagawa.lg.jp/shigoto_sangyo/koukyoukoujisekkeitaku/5514.html)

### 2. 設計図書・工事場所等の確認

現場代理人及び主任技術者(又は監理技術者)が専任された日から5日以内(町役場閉庁日を除く)に町監督員、現場代理人及び主任技術者(又は監理技術者)の三者による会議を行い、次の事項を確認する。なお、当該会議は町監督員が主催する。

- ・ 設計図書(設計趣旨、工事概要、現場説明書、工事施工における留意点・注意点 ほか)
- ・ 事務手続要領
- ・ 工事場所の状況(現地踏査)
- ・ その他必要な事項

### 3. 工事実施工程表の作成及びその周知

受注者等は、工事を円滑に進めるために工事実施工程表を作成し、関係者への周知に努めなければならない。

#### (1) 実施工程表の作成、提出

全体・月間・週間の各種実施工程表を作成し、町監督員の承諾を得なければならない。当該工程表が承諾されない場合は、工事施工は認められない。(詳細は事務手続要領(4.(12))による。)

なお、各種実施工程表は町監督員から関係者に提示され、工程の周知が図られる。

各種実施工程表の作成にあたっては次の点に留意する。

- ① 各工程における検査予定日を記載する。なお、当該検査は町監督員が実施する。
- ② 竣工検査については、予備検査と本検査(現場検査、書類検査)の予定日を記載する。なお、予備検査は町監督員、本検査は町建設課長が実施する。

#### (2) 週間工程表等の掲出

週間工程表等を工事敷地の内外の見やすい場所に掲出し、工事内容等の周知に努める。(詳細は、事務手続要領(4.(12))による。)

### 4. 工事説明会への対応

受注者等は工事着手に際し、町が開催する各種の工事説明会\*に出席し、工事の工程及び内容等の説明を行なう。又、町監督員の指示に従い、工事説明会に関する文書・資料を作成するとともに、工事説明会の開催に関する案内を町監督員の指定する場所に掲示する。



(4) 周辺施設の養生

周辺施設の養生は十分に行い、万一損傷を与えた場合は受注者等の責任において速やかに原形に復する。

(5) 危険物の管理

トルエン・酢酸エチル又はメタノールを含有するシンナー類、接着剤、塗料及びシーリング材等については、その保管場所を仮設計画に定め、厳重に保管・管理する。なお、盗難事故があった場合は速やかに町監督員に報告する。

(6) 仮施設用地

仮施設(仮設事務所、工事車両用駐車場 等)の用地として工事敷地内を使用した場合は、使用後に原型に復する。

## 6. 工種別施工計画書の作成・承諾に関する留意事項

- (1) 受注者等は、設計図書に定める各種工事の施工計画書を作成し、各種工事の施工着手の2週間前までに町監督員の承諾を得る。(詳細は、事務手続要領(4.(14).②)による。)
- (2) 町監督員による施工計画書の承諾が必要な工事で、町監督員の承諾を得ていない工事は施工に着手できない。

## 7. 施工上の留意点

工事受注者等は、工事施工に関しては以下の事項に留意する。

(1) 設計内容の確認

- ・ 総合施工計画書の作成に先立ち、図面及び参考数量明細書を基に現地において、工事敷地周辺状況、工事内容及び施工数量等の確認調査を行う。
- ・ 上記調査の結果、設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合は、町監督員と協議する。(詳細は、公共建築工事標準仕様書(1.1.8)及び公共建築改修工事標準仕様書(1.1.8)による。)

(2) トラブル対応

施設管理者・施設利用者及び周辺住民等とのトラブルは厳に慎み、万一トラブルが発生した場合は速やかに町監督員に報告する。なお、トラブルの解決は受注者等の責任において行うものとする。

(3) 廃棄物の適正処理

建設中に発生する廃棄物は、関係法令に則り申請・届出を行うとともに、適正に分別及び処理を行う。特に、特定建設資材等のリサイクルや建設発生土等の処理については特に注意を要する。

(4) 足場の性能

特記仕様書に従い、適切に架設する。

(5) 機械警備への配慮

現場施工を夜間・休日に行う場合は、施設管理者・警備会社・町監督員等と十分協議し、機械警備に支障の出ないように努める。また、現場施工に伴う施錠管理(機械警備含む)は受注者等の責において行なうものとする。

(6) 消防設備の代替設備の設置

工事に伴い消防設備の代替設備が必要になった場合は、町監督員の指示に従い適切に対応する。

8. 工事写真撮影・作成に関する留意点

工事写真の撮影及び作成については、事務手続要領(別紙2(工事写真帳作成要領))による他、以下の事項に留意する。

(1) 工事写真進捗に関する写真記録

① 施工前写真の撮影

施工前の状態を撮影し、現場施工に着手する前に町監督員に点検を受ける。

② 定点撮影

工程写真等の他に、工事全体の進捗状況を記録するために定点撮影を行う。撮影ポイントは町監督員の指示する場所とし、撮影回数は月1回程度とする。写真は工事月報とともに提出する。

9. 申請手続き等について

関係諸官庁等への申請・届出は速やかに行うものとし、下記の事項については特に留意する。  
なお、それに要する費用は工事受注者の負担とする。

- ・ 町環境保全条例の指定建設作業に該当する工事を行なう場合。
- ・ 大型車両等の通行に係る道路交通法関係手続きが必要な場合。
- ・ 消防設備に関する届け出が必要な場合。
- ・ 夜間機械警備に関するもの。

10. 工事費の算出(数量明細書の取扱い)

入札図書の一部として提供する数量明細書は、工事費算出の際の参考として供するものである。  
なので、工事費の算出はあくまで町が提示する設計図書及び現場調査を基に行う。

11. その他

(1) 製本図面の提出

契約締結後に、二つ折り製本図面(A3判2冊)を町監督員に提出する。

(2) 携帯電話の携行(現場代理人)

現場代理人は町監督員との連絡調整のため、携帯電話を常時携帯することが望ましい。

(3) 町監督員事務所

当該事務所の設置の有無は特記仕様書による。

なお、町監督員事務所を設置しない場合は、下記文中の町監督員事務所は現場事務所と読み替える。

①常備図書 下記図書を町監督員事務所に常備する。

- ・ 公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気及び機械設備工事編)最新版
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気及び機械設備編)最新版
- ・ 建築工事監理指針(建築工事編・電気及び機械設備工事編)最新版
- ・ 建築工事標準詳細図 最新版
- ・ 営繕工事写真撮影要領(最新版)・同解説/工事写真の撮り方(建築編、建築設備)

②常備備品類

下記の物品を町監督員用備品として町監督員事務所に常備する。

- ・ 懐中電灯、安全带、手鏡、打診棒、コンベックス(5m物)、軍手、タオル等
- 上記の他、検査に必要な器具類一式

(4) 竣工図等の提出

工事の竣工に際しては竣工図等を作成し、町監督員に提出する。成果品の提出要領は下表のとおり。(詳細は、事務手続要領(4.(41).②)による。)

提出図書類	竣工図	施工図
A3判縮小版 二つ折り製本	2部	1部
電子データを保存したCD-R(又はDVD) (原則、CADデータとするが、それが無いものは PDFデータで可)	一式	一式

(5) 工事関係書類の提出(竣工時)

竣工時における工事関係図書は、事務手続要領(5.竣工図書の提出方法)に従い、工事引渡し書とともに遅滞なく町監督員に提出する。なお、工事関係書類の提出が完了しない場合は、工事請負金請求書を提出できない。

事務手続きの詳細については、町監督員の指示による。

以上

# 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修 ・連絡通路橋修繕ほか工事

猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事					
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
		【建築工事】		【電気設備改修工事】	
共-01	改修工事総括特記仕様書	A-01	建築改修工事特記仕様書	E-01	電気設備改修工事 特記仕様書
		A-02	付近見取図・配置図	E-02	配置図
		A-03	1階天井伏図【現況・撤去】【改修】	E-03	電灯設備 1階平面図（改修前・改修後）
		A-04	2階天井伏図【現況・撤去】【改修】	E-04	電灯設備 2階平面図（改修前・改修後）
		A-05	断面図【現況・撤去】	E-05	I T V ・防災設備 1階平面図（改修前・改修後）
		A-06	断面図【改修】		
		A-07	軽量天井部分詳細図【参考】		
		A-08	2階天井裏雨漏対策図		
		A-09	仮設計画図【参考】・建具表		

猪名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事	
図面番号	図面名称
【建築工事】	
A-101	特記仕様書
A-102	付近見取図・配置図
A-103	平面図
A-104	権載撤去図
A-105	連絡橋詳細図
A-106	連絡橋裏詳細図
A-107	連絡橋桁（水下部）詳細図
A-108	連絡通路 手摺詳細図・断面詳細図・案内板改修詳細図
A-109	連絡通路手摺 展開図 1
A-110	連絡通路手摺 展開図 2
A-111	【参考】仮設計画図

# 改修工事総括特記仕様書

## I. 工事概要

1. 工事名 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事
2. 工事場所 兵庫県川辺郡猪名川町伏見台1丁目1番地27
3. 工期  
部分完成 \_\_\_\_\_  
指定部分 ( \_\_\_\_\_ )
4. 工事種目 プールエリア  
・ 吊り天井（特定天井）落下対策工事  
・ 屋根雨漏り・結露水対策工事  
1階駐車場  
・ プール配管結露水等漏水対策工事  
機械室  
・ ダクト改修
5. 敷地面積 5,455.0㎡
6. 地域指定  
・ 第二種低層住居専用地域 ・ 第一種中高層住居専用地域 ・ 第二種中高層住居専用地域  
・ 第一種住居地域 ・ 第二種住居地域  近隣商業地域  
・ 地域指定無  法第22条区域  
・ 防火地域 ・ 準防火地域
7. 適用区分 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。  
・ 風圧力 風速 (V0= m/s) 地表面相度区分 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)  
・ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 ( )
8. 建物概要

建物名称	構造	階数	延床面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
1 水泳場	RC	2F (B F, PH F)	3,728.45㎡		
2		F (B F, PH F)			
3		F (B F, PH F)			
4		F (B F, PH F)			
5		F (B F, PH F)			

## II. 工事仕様

1. 共通仕様
  - (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（最新版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。
  - (2) 図面、本特記仕様書及び改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（最新版）」（以下「標準仕様書」という。）による。
  - (3) 工事写真は、最新版の「営繕工事写真撮影要領」による。
2. 本特記仕様書の表記
  - (1) 項目は、 印の付いたものを適用する。
  - (2) 特記事項に選択肢がある場合は、 印の付いたものを適用する。  
 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。  
 印と※印の付いた場合は、共に適用する。
  - (3) 標準仕様書又は改修標準仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・品質性能検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令（条例を含む）の改正等にこれらに抵触する場合には関係法令等の遵守 (I.1.13) の規定を優先する。

<b>猪名川町</b>	まちづくり部 建設課
兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 代表Tel. No (072) 766-0001	株式会社アイプラス設計事務所 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL：06-6910-1203 常盤セントラルビル7階 FAX：06-6910-1204 大阪府知事登録(ハ)第24541号 一般建築士大臣登録 第390447号 橋原潤子

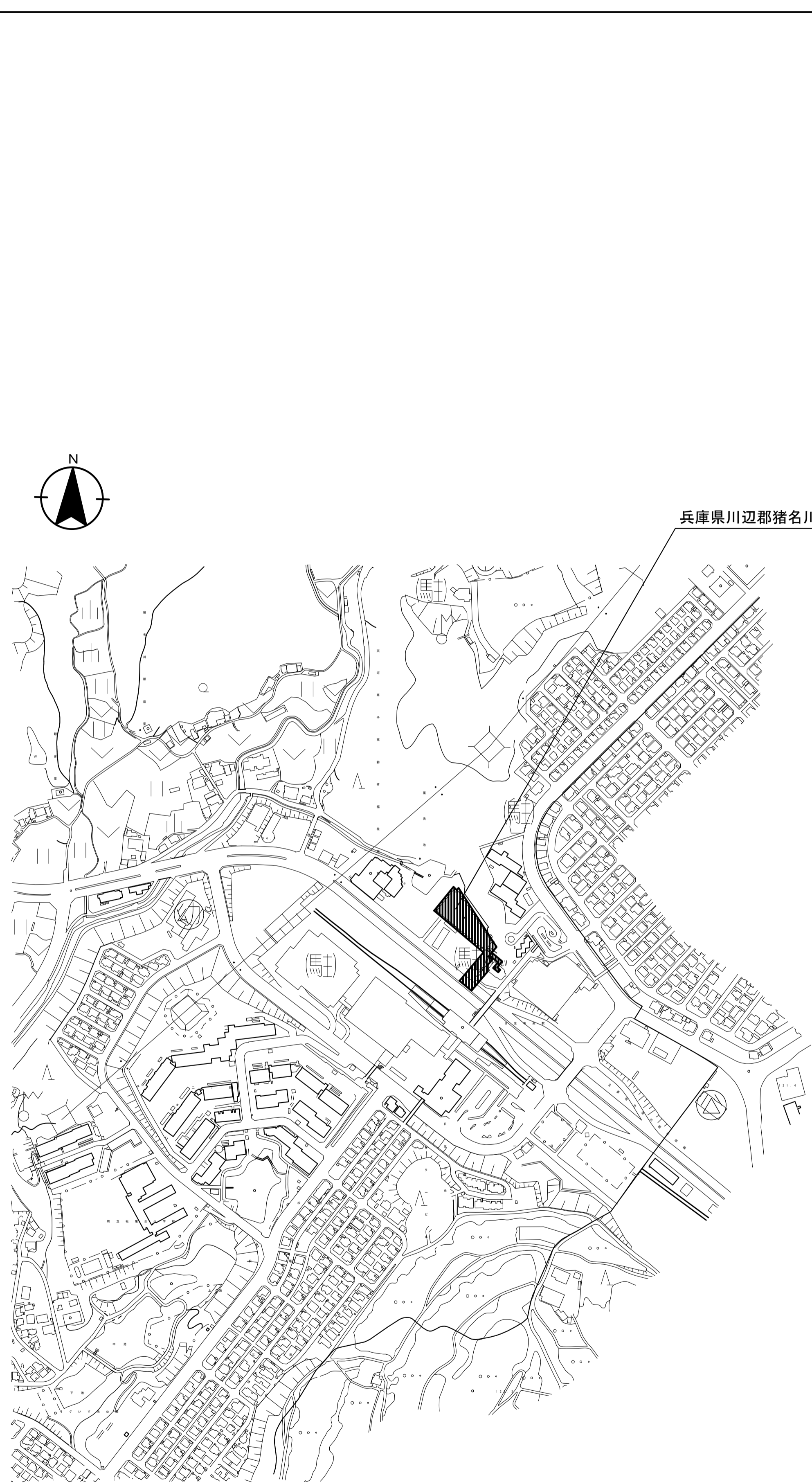
章	項目	特記事項																																																															
1	一般共通事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定建設資材の分別解体等及び再資源化等 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号、以下「建設リサイクル法」という。）施行令又は都道府県が条例で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。工事契約後に明らかになったやむを得ない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。</li> <li>また、分別解体・再資源化の完了時に、再資源化等が完了した年月日、再資源化等をした施設の名称及び所在地、再資源化等に要した費用を書面にて監督職員に報告する。</li> <li>建設発生土の処理方法           <ul style="list-style-type: none"> <li>構内敷き均し</li> <li>構内指定場所へたい積</li> <li>構外搬出（約 km）</li> </ul> </li> </ul>																																																															
	環境への配慮	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」による特定調達物品の場合は、判断の基準を満たすものとする。</li> <li>2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するとともに次の①から④を満たすものとする。           <ol style="list-style-type: none"> <li>① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散量が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。</li> <li>② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。</li> <li>③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除く）が添加されていない材料を使用する。</li> <li>④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散量が極めて少ない材料を使用したものとする。</li> </ol> </li> <li>2) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料とする。           <ol style="list-style-type: none"> <li>① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料</li> <li>② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料</li> <li>③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料</li> <li>④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料</li> </ol> </li> </ol>																																																															
	材料の品質等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。</li> <li>2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。</li> <li>3) 改修標準仕様書及び標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。</li> <li>4) 本工事に使用する材料のうち、5) に指定する材料、機材の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等があったことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者等名が記載されたものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。           <ol style="list-style-type: none"> <li>① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。</li> <li>② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。</li> <li>③ 安定的な供給が可能であること。</li> <li>④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。</li> <li>⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。</li> <li>⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。なお、システムとして機能するものにあつては、システムの構築能力があり、現場での施工体制が整えられていること。</li> </ol> </li> </ol>																																																															
	技能士	<table border="1"> <thead> <tr> <th>技能士を配置する工事</th> <th>工事種目</th> <th>技能検定職種</th> <th>技能検定作業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">仮設工事</td> <td rowspan="2">防水改修工事</td> <td rowspan="2">防水施工</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> とび作業</td> </tr> <tr> <td>・ 7A7A1防水工事作業 ・ 7A7A2系塗膜防水工事作業 ・ 7A7A3系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セト系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外壁改修工事</td> <td rowspan="2">樹脂接着剤注入施工</td> <td>建築板金</td> <td>・ 内外装板金作業</td> </tr> <tr> <td>左官</td> <td>・ 左官作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建具改修工事</td> <td rowspan="2">ガラス施工</td> <td>タイル張り</td> <td>・ タイル張り作業</td> </tr> <tr> <td>自動ドア施工</td> <td>・ 自動ドア施工作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内装改修工事</td> <td rowspan="2">建築大工</td> <td>建築大工</td> <td>・ 大工工事作業</td> </tr> <tr> <td>内装仕上施工</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 鋼製下地工事作業 ・ 内外装板金作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">塗装改修工事</td> <td rowspan="2">耐震改修工事</td> <td>内装仕上施工</td> <td>・ フラッシュ系床仕上げ工事作業 ・ カベット系床仕上げ作業 <input checked="" type="checkbox"/> ボード仕上工事作業</td> </tr> <tr> <td>表装</td> <td>・ 壁装作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">耐震改修工事</td> <td rowspan="2">鉄骨施工</td> <td>左官</td> <td>・ 左官作業</td> </tr> <tr> <td>コックリ圧送施工</td> <td>・ タイル張り作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">環境配慮改修工事</td> <td rowspan="2">配管</td> <td>塗装</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 建築塗装作業</td> </tr> <tr> <td>鉄工</td> <td>・ 鉄筋組立作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建築設備改修工事</td> <td rowspan="2">配管</td> <td>型枠施工</td> <td>・ 型枠工事作業</td> </tr> <tr> <td>造園</td> <td>・ 型枠工事作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建築設備改修工事</td> <td rowspan="2">配管</td> <td>コックリ圧送施工</td> <td>・ コックリ圧送工事作業</td> </tr> <tr> <td>鉄工</td> <td>・ 構造物鉄工作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建築設備改修工事</td> <td rowspan="2">配管</td> <td>とび</td> <td>・ とび作業</td> </tr> <tr> <td>空気調和機器</td> <td>・ 冷凍空気調和機器施工</td> </tr> </tbody> </table>	技能士を配置する工事	工事種目	技能検定職種	技能検定作業	仮設工事	防水改修工事	防水施工	<input checked="" type="checkbox"/> とび作業	・ 7A7A1防水工事作業 ・ 7A7A2系塗膜防水工事作業 ・ 7A7A3系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セト系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業	外壁改修工事	樹脂接着剤注入施工	建築板金	・ 内外装板金作業	左官	・ 左官作業	建具改修工事	ガラス施工	タイル張り	・ タイル張り作業	自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業	内装改修工事	建築大工	建築大工	・ 大工工事作業	内装仕上施工	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼製下地工事作業 ・ 内外装板金作業	塗装改修工事	耐震改修工事	内装仕上施工	・ フラッシュ系床仕上げ工事作業 ・ カベット系床仕上げ作業 <input checked="" type="checkbox"/> ボード仕上工事作業	表装	・ 壁装作業	耐震改修工事	鉄骨施工	左官	・ 左官作業	コックリ圧送施工	・ タイル張り作業	環境配慮改修工事	配管	塗装	<input checked="" type="checkbox"/> 建築塗装作業	鉄工	・ 鉄筋組立作業	建築設備改修工事	配管	型枠施工	・ 型枠工事作業	造園	・ 型枠工事作業	建築設備改修工事	配管	コックリ圧送施工	・ コックリ圧送工事作業	鉄工	・ 構造物鉄工作業	建築設備改修工事	配管	とび	・ とび作業	空気調和機器	・ 冷凍空気調和機器施工
技能士を配置する工事	工事種目	技能検定職種	技能検定作業																																																														
仮設工事	防水改修工事	防水施工	<input checked="" type="checkbox"/> とび作業																																																														
			・ 7A7A1防水工事作業 ・ 7A7A2系塗膜防水工事作業 ・ 7A7A3系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セト系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業																																																														
外壁改修工事	樹脂接着剤注入施工	建築板金	・ 内外装板金作業																																																														
		左官	・ 左官作業																																																														
建具改修工事	ガラス施工	タイル張り	・ タイル張り作業																																																														
		自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業																																																														
内装改修工事	建築大工	建築大工	・ 大工工事作業																																																														
		内装仕上施工	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼製下地工事作業 ・ 内外装板金作業																																																														
塗装改修工事	耐震改修工事	内装仕上施工	・ フラッシュ系床仕上げ工事作業 ・ カベット系床仕上げ作業 <input checked="" type="checkbox"/> ボード仕上工事作業																																																														
		表装	・ 壁装作業																																																														
耐震改修工事	鉄骨施工	左官	・ 左官作業																																																														
		コックリ圧送施工	・ タイル張り作業																																																														
環境配慮改修工事	配管	塗装	<input checked="" type="checkbox"/> 建築塗装作業																																																														
		鉄工	・ 鉄筋組立作業																																																														
建築設備改修工事	配管	型枠施工	・ 型枠工事作業																																																														
		造園	・ 型枠工事作業																																																														
建築設備改修工事	配管	コックリ圧送施工	・ コックリ圧送工事作業																																																														
		鉄工	・ 構造物鉄工作業																																																														
建築設備改修工事	配管	とび	・ とび作業																																																														
		空気調和機器	・ 冷凍空気調和機器施工																																																														

章	項目	特記事項								
1	一般共通事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 室内空気中の化学物質の濃度測定 施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。 測定対象室及び測定箇所数 ※ 図示による <input checked="" type="checkbox"/> 下表による 着工前の測定 ・ 行う</li> </ol> <table border="1"> <thead> <tr> <th>室名</th> <th>箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プール</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	室名	箇所数	プール	2箇所				
室名	箇所数									
プール	2箇所									
	官公署への手続きその他	<ul style="list-style-type: none"> <li>官公署への手続きその他</li> </ul>								
	完成時の提出図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>※猪名川町建設工事受注者事務手続き要領により作成する。</li> </ul>								
	監督職員事務所	<input checked="" type="checkbox"/> 設ける <input checked="" type="checkbox"/> 構内に新設する。（規模及び仕上げの程度は現場説明書による。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存建物内の一部を使用する。</li> </ul>								
	工用仮設物	構内につくることが <input checked="" type="checkbox"/> できる ・できない)								
	工用用水	構内既存の施設 <input checked="" type="checkbox"/> 利用できる（※ 有償 ・ 無償） ・ 利用できない								
	工用電力	構内既存の施設 ・ 利用できる（※ 有償 ・ 無償） <input checked="" type="checkbox"/> 利用できない								

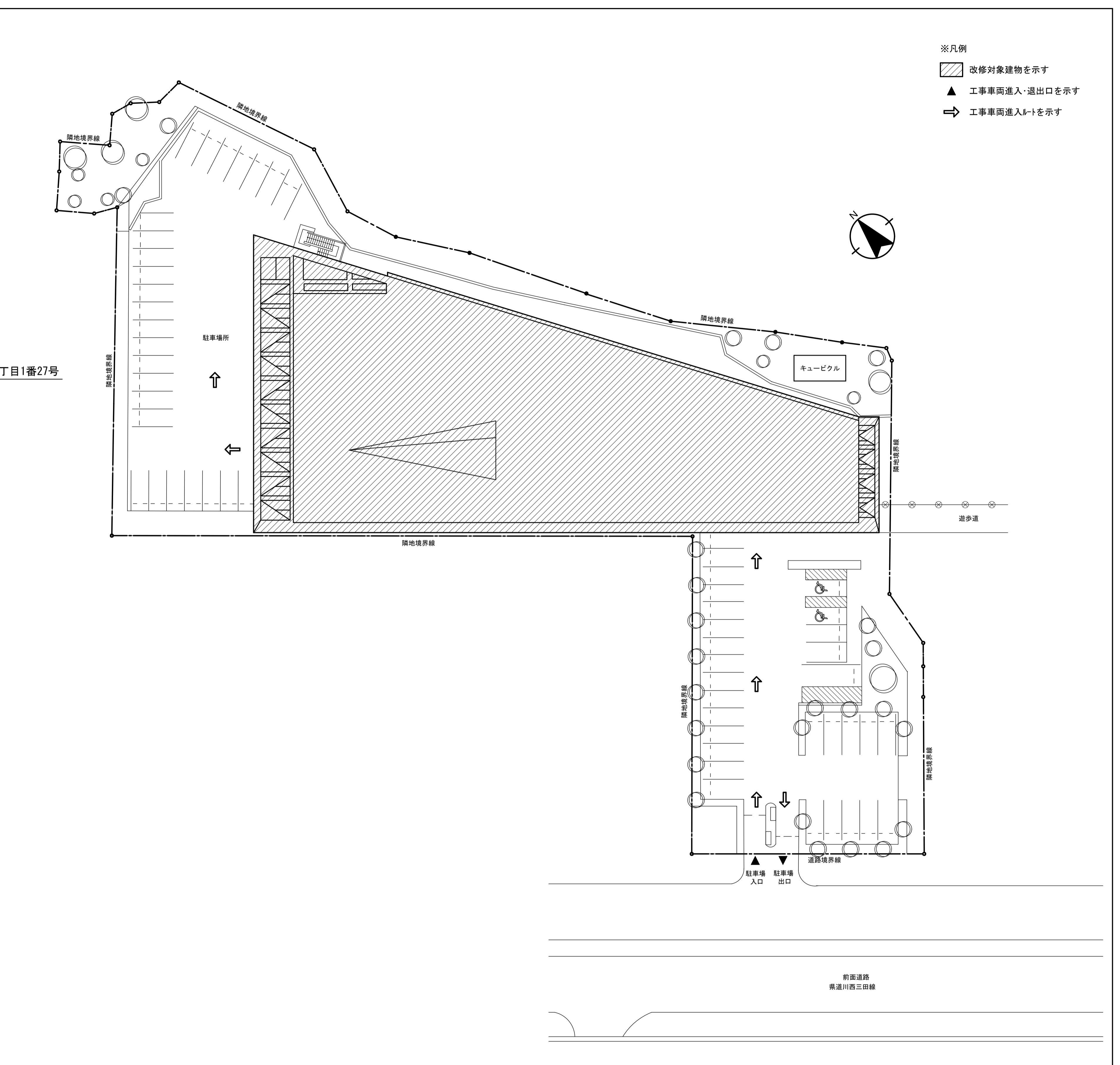
章	項目	特記事項																															
2	仮設工事	<input checked="" type="checkbox"/> 足場その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 内部足場 種別 <input checked="" type="checkbox"/> 脚立、足場板等 <input checked="" type="checkbox"/> 棚足場</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 外部足場 種別 <input checked="" type="checkbox"/> 幹組足場（手摺）先行方式 ・ 図示  <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 工事用シート等を設置</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> JIS A8952-1955の1類とし、（・帆布製 <input checked="" type="checkbox"/> 網地製 ・ ）とする。</li> <li>・ （一社）仮設工業会認定品の（・防音シート ・ 防音パネル）とする。</li> </ul> </li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 材料、搬出材等の運搬方法 種別（・A種 ・ B種 <input checked="" type="checkbox"/> C種 <input checked="" type="checkbox"/> D種 ・ E種） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段（ ）</li> </ul>																															
	既存部分の養生	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 養生の方法等 <input checked="" type="checkbox"/> 既存部分 養生の方法（※ビニルシート等 ・ ） <input checked="" type="checkbox"/> 既存家具、既存設備等 養生の方法（※ビニルシート等 ・ ） ・ 既存ブラインド、カーテン等 養生の方法（※ビニルシート等 ・ ） 養生場所（※図示による ・ ）</li> <li>2) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</li> </ol>																															
	仮設間仕切り	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・ 図示による ・</li> </ol> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>下地</th> <th>仕上材（厚さ mm）</th> <th>塗装</th> <th>充填材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・ A種</td> <td rowspan="2">・ 木</td> <td>・ せっこうボード(9.5mm)</td> <td>・ 無し</td> <td>・ グラスウール32k</td> </tr> <tr> <td>・ 軽量鉄骨</td> <td>・ 合板(9mm)</td> <td>・ 片面</td> <td>厚さ50mm以上 ※無し</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ C種 単管 防炎シート</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2) 仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗装</th> <th>充填材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>・ 無し</td> <td>・ グラスウール32k</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 片面</td> <td>厚さ50mm以上 ※無し</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ol>	種別	下地	仕上材（厚さ mm）	塗装	充填材	・ A種	・ 木	・ せっこうボード(9.5mm)	・ 無し	・ グラスウール32k	・ 軽量鉄骨	・ 合板(9mm)	・ 片面	厚さ50mm以上 ※無し	・ B種					材質	仕上げ	塗装	充填材	※木製	※合板張り程度	・ 無し	・ グラスウール32k	・	・	・ 片面	厚さ50mm以上 ※無し
種別	下地	仕上材（厚さ mm）	塗装	充填材																													
・ A種	・ 木	・ せっこうボード(9.5mm)	・ 無し	・ グラスウール32k																													
		・ 軽量鉄骨	・ 合板(9mm)	・ 片面	厚さ50mm以上 ※無し																												
・ B種																																	
材質	仕上げ	塗装	充填材																														
※木製	※合板張り程度	・ 無し	・ グラスウール32k																														
・	・	・ 片面	厚さ50mm以上 ※無し																														

<b>猪名川町B&amp;G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事</b>	設計年月日	図面番号
令和8年 3月 2日	令和8年 3月 2日	共-01
<b>改修工事総括特記仕様書</b>	縮尺	-

建築改修工事特記仕様書		章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																					
1	工事名	猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事			7	材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3] ※規制対象外 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所: )																																																																																																																																					
6	内装改修工事	6	カーペット敷き [G]	<p>・織じゅうたん [6.9.3~4] [表6.9.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>バイル形状</th> <th>織り方</th> <th>色柄等</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>・カットバイル</td> <td>・ウルトカベット</td> <td>・無地</td> <td>・適用する(性能: ※人体帯電圧3kV以下)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>・ループバイル</td> <td>・ダブルカベット</td> <td>・柄物</td> <td>・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>・カット、ループ併用</td> <td>・7ミリカベット</td> <td>(標準品)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm</p> <p>・タフテッドカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>バイル形状</th> <th>バイル長さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・カットバイル</td> <td>・5~7</td> <td>※全面接着工法</td> <td>・適用する(性能: ※人体帯電圧3kV以下)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ループバイル</td> <td>・4~6</td> <td>・グリッパー工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・レベルループバイル</td> <td>・4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット、ループ併用</td> <td></td> <td></td> <td>・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>下敷き材(グリッパー工法の場合) ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm</p> <p>・ニードルパンチカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・適用する(性能:※人体帯電圧 3kV 以下)</td> <td>・適用しない</td> </tr> </table> <p>・タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>バイル形状</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>総厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ループバイル</td> <td>※第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カットバイル</td> <td>・第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット、ループ併用</td> <td>・第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> </table> <p>タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き・模様流し 階段部分 ※模様流し・市松敷き</p> <p>見切り、押え金物 適用する(材質、形状等 ※図示による) ※適用しない</p> <p>種別</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※平滑仕上げ・防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>弾性ウレタン樹脂系塗床</td> <td>・図示による</td> <td></td> <td>・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td></td> <td>・薄膜流し展べ工法</td> <td>・平滑仕上げ・防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂系塗床</td> <td></td> <td>・厚膜流し展べ工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・樹脂モルタル工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アクリル樹脂塗床 (JIS K 5970)</td> <td></td> <td></td> <td>工 程 塗布量 (kg/m<sup>2</sup>) 表面仕上げ ・平滑 ・防滑 溶 剤 ・水性系 ・溶剤系 ・無溶剤系 仕上色 ・標準色</td> </tr> </table> <p>塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p> <p>種別</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>JIS記号</th> <th>厚さ (mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>○けい酸カルシウム板</td> <td>0.8 FK 1.0 FK</td> <td>タイプ2 (無石綿) 6 ・ 8</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音板</td> <td>GW-B</td> <td>・25(ガラスクロス包)</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>・フラットタイプ(※9(不燃)・12(不燃)) ・凹凸タイプ (※12(不燃)・15(不燃))</td> </tr> <tr> <td>・せっこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>・12.5(不燃) ・ 15(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・シーリングせっこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5(不燃・準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>9.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード (木目)</td> <td>GB-D</td> <td>12.5(不燃) 幅440mm程度 模様( ・ 柱目 ・ 板目) 専用下地材有り</td> </tr> </table> <p>せっこうボードの目地処理 ・縦目処理工法 ※突き付けV目地工法 ・突付け工法 ・目透し工法</p>	種別	バイル形状	織り方	色柄等	帯電性	備考	・A種	・カットバイル	・ウルトカベット	・無地	・適用する(性能: ※人体帯電圧3kV以下)		・B種	・ループバイル	・ダブルカベット	・柄物	・適用しない		・C種	・カット、ループ併用	・7ミリカベット	(標準品)			バイル形状	バイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考	・カットバイル	・5~7	※全面接着工法	・適用する(性能: ※人体帯電圧3kV以下)		・ループバイル	・4~6	・グリッパー工法			・レベルループバイル	・4				・カット、ループ併用			・適用しない		厚さ (mm)	備考	・適用する(性能:※人体帯電圧 3kV 以下)	・適用しない	バイル形状	種別	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考	※ループバイル	※第一種 ・第二種		※500×500	※6.5		・カットバイル	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5		・カット、ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5		種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ・防滑仕上げ	弾性ウレタン樹脂系塗床	・図示による		・つや消し仕上げ	・厚膜型塗床材		・薄膜流し展べ工法	・平滑仕上げ・防滑仕上げ	エポキシ樹脂系塗床		・厚膜流し展べ工法				・樹脂モルタル工法		・薄膜型塗床材				・アクリル樹脂塗床 (JIS K 5970)			工 程 塗布量 (kg/m <sup>2</sup> ) 表面仕上げ ・平滑 ・防滑 溶 剤 ・水性系 ・溶剤系 ・無溶剤系 仕上色 ・標準色	種別	JIS記号	厚さ (mm)、規格等	○けい酸カルシウム板	0.8 FK 1.0 FK	タイプ2 (無石綿) 6 ・ 8	・グラスウール吸音板	GW-B	・25(ガラスクロス包)	・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ(※9(不燃)・12(不燃)) ・凹凸タイプ (※12(不燃)・15(不燃))	・せっこうボード	GB-R	・12.5(不燃) ・ 15(不燃)	・シーリングせっこうボード	GB-S	12.5(不燃・準不燃)	・化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃)	・化粧せっこうボード (木目)	GB-D	12.5(不燃) 幅440mm程度 模様( ・ 柱目 ・ 板目) 専用下地材有り	7	下地調整	塗替えR B種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1~7] ※塗替え面積の30% ・図示による 下地調整
種別	バイル形状	織り方	色柄等	帯電性	備考																																																																																																																																							
・A種	・カットバイル	・ウルトカベット	・無地	・適用する(性能: ※人体帯電圧3kV以下)																																																																																																																																								
・B種	・ループバイル	・ダブルカベット	・柄物	・適用しない																																																																																																																																								
・C種	・カット、ループ併用	・7ミリカベット	(標準品)																																																																																																																																									
バイル形状	バイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考																																																																																																																																								
・カットバイル	・5~7	※全面接着工法	・適用する(性能: ※人体帯電圧3kV以下)																																																																																																																																									
・ループバイル	・4~6	・グリッパー工法																																																																																																																																										
・レベルループバイル	・4																																																																																																																																											
・カット、ループ併用			・適用しない																																																																																																																																									
厚さ (mm)	備考																																																																																																																																											
・適用する(性能:※人体帯電圧 3kV 以下)	・適用しない																																																																																																																																											
バイル形状	種別	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考																																																																																																																																							
※ループバイル	※第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																																																																																																																								
・カットバイル	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																																																																																																																								
・カット、ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																																																																																																																								
種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																									
・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ・防滑仕上げ																																																																																																																																									
弾性ウレタン樹脂系塗床	・図示による		・つや消し仕上げ																																																																																																																																									
・厚膜型塗床材		・薄膜流し展べ工法	・平滑仕上げ・防滑仕上げ																																																																																																																																									
エポキシ樹脂系塗床		・厚膜流し展べ工法																																																																																																																																										
		・樹脂モルタル工法																																																																																																																																										
・薄膜型塗床材																																																																																																																																												
・アクリル樹脂塗床 (JIS K 5970)			工 程 塗布量 (kg/m <sup>2</sup> ) 表面仕上げ ・平滑 ・防滑 溶 剤 ・水性系 ・溶剤系 ・無溶剤系 仕上色 ・標準色																																																																																																																																									
種別	JIS記号	厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																										
○けい酸カルシウム板	0.8 FK 1.0 FK	タイプ2 (無石綿) 6 ・ 8																																																																																																																																										
・グラスウール吸音板	GW-B	・25(ガラスクロス包)																																																																																																																																										
・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ(※9(不燃)・12(不燃)) ・凹凸タイプ (※12(不燃)・15(不燃))																																																																																																																																										
・せっこうボード	GB-R	・12.5(不燃) ・ 15(不燃)																																																																																																																																										
・シーリングせっこうボード	GB-S	12.5(不燃・準不燃)																																																																																																																																										
・化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃)																																																																																																																																										
・化粧せっこうボード (木目)	GB-D	12.5(不燃) 幅440mm程度 模様( ・ 柱目 ・ 板目) 専用下地材有り																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	改修範囲	<p>既存間仕切り壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 [6.1.3] ※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○ 図示による 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※ 壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○ 図示による 天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修 ※ 既存のまま ・ 図示による</p> <p>・既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2] ビニルシート等の除去 ※ 仕上げ材のみ(接着剤とも) ・ 下地モルタルとも ( ・ 図示の範囲 ※ 撤去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目貫し工法 コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。 改修後の床の清掃範囲 ※ 改修箇所の室内 ・ 図示による</p> <p>・既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2] 間仕切り壁撤去に伴う構造体の補修 ※改修標準仕様書4.4.9によるモルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の補修 ※行う ・ 行わない) ・ 図示による</p>	7	錆止め塗料塗り	錆止め塗料塗りの種別 [7.3.2~3]																																																																																																																																					
6	内装改修工事	6	改修範囲	<p>野縁等の種類 屋外 (※25形 ・ 19形) 屋内 (※19形 ・ 25形) [6.6.2~4] ○ 屋外の軒天井、ピロティ天井等 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 ※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(※1 ・ 1.15 ・ 1.3)倍の風圧及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない 野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ※図示による 周辺部の端からの間隔 ※図示による 野縁の間隔 ※図示による 既存の埋込みインサート ※使用する ・ 使用しない あと施工アンカーの引抜き試験 ※行う(屋外の試験荷重: ) ・ 行わない ・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ※図示による ○天井ふところ高が1.5m以上3.0m以下の場合の補強方法 ※改修標準仕様書6.6.4(h)(1)(2)による ・天井のふところが3.0mを超える場合 補強方法 ※図示による ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※図示による 補強方法 ※図示による</p> <p>参考メーカー: ライトシリングシステム天井 (東海物産株) 同等品以上 軽量天井、フル仕様、断熱インソアヌーレボード、アルミ製下地</p>	7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																						
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	軽量鉄骨天井下地	<p>野縁等の種類 屋外 (※25形 ・ 19形) 屋内 (※19形 ・ 25形) [6.6.2~4] ○ 野縁の軒天井、ピロティ天井等 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 ※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(※1 ・ 1.15 ・ 1.3)倍の風圧及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない 野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ※図示による 周辺部の端からの間隔 ※図示による 野縁の間隔 ※図示による 既存の埋込みインサート ※使用する ・ 使用しない あと施工アンカーの引抜き試験 ※行う(屋外の試験荷重: ) ・ 行わない ・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ※図示による ○天井ふところ高が1.5m以上3.0m以下の場合の補強方法 ※改修標準仕様書6.6.4(h)(1)(2)による ・天井のふところが3.0mを超える場合 補強方法 ※図示による ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※図示による 補強方法 ※図示による</p> <p>参考メーカー: ライトシリングシステム天井 (東海物産株) 同等品以上 軽量天井、フル仕様、断熱インソアヌーレボード、アルミ製下地</p>	7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																						
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	軽量鉄骨壁下地	<p>スタッド、ランナーの種類 [6.7.3] [表6.7.1] ※ 改修標準仕様書6.7.3によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示による</p>	7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																						
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床シート	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・長尺ビニル床シート</td> <td>廊下/配膳室 特支学級</td> <td></td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・長尺ビニル床シート (階段用)ノンスリップ付き</td> <td>屋内階段A 屋内階段B</td> <td></td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・長尺ビニル床シート</td> <td>男子便所 女子便所</td> <td>・抗菌仕様</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・長尺ビニル床シート</td> <td>北棟廊下 (外部)</td> <td>・耐候防滑性</td> <td>※2.5</td> <td></td> </tr> </table> <p>工 法 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所: ) 特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) <math>1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega</math>程度</p>	種類	施工箇所	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・長尺ビニル床シート	廊下/配膳室 特支学級		※2.0		・長尺ビニル床シート (階段用)ノンスリップ付き	屋内階段A 屋内階段B		※2.0		・長尺ビニル床シート	男子便所 女子便所	・抗菌仕様	※2.0		・長尺ビニル床シート	北棟廊下 (外部)	・耐候防滑性	※2.5		7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																													
種類	施工箇所	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																								
・長尺ビニル床シート	廊下/配膳室 特支学級		※2.0																																																																																																																																									
・長尺ビニル床シート (階段用)ノンスリップ付き	屋内階段A 屋内階段B		※2.0																																																																																																																																									
・長尺ビニル床シート	男子便所 女子便所	・抗菌仕様	※2.0																																																																																																																																									
・長尺ビニル床シート	北棟廊下 (外部)	・耐候防滑性	※2.5																																																																																																																																									
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>JIS記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 2.5 ・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ KT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 帯電防止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td></td> <td>・ 防滑性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) <math>1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega</math>程度</p>	JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0		・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0		・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止					・ 柄物		・ 防滑性			7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																					
JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																						
・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																							
・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0																																																																																																																																							
・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止																																																																																																																																								
		・ 柄物		・ 防滑性																																																																																																																																								
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>JIS記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 2.5 ・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ KT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 帯電防止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td></td> <td>・ 防滑性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) <math>1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega</math>程度</p>	JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0		・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0		・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止					・ 柄物		・ 防滑性			7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																					
JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																						
・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																							
・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0																																																																																																																																							
・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止																																																																																																																																								
		・ 柄物		・ 防滑性																																																																																																																																								
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>JIS記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 2.5 ・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ KT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 帯電防止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td></td> <td>・ 防滑性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) <math>1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega</math>程度</p>	JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0		・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0		・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止					・ 柄物		・ 防滑性			7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																					
JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																						
・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																							
・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0																																																																																																																																							
・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止																																																																																																																																								
		・ 柄物		・ 防滑性																																																																																																																																								
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>JIS記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 2.5 ・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ KT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 帯電防止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td></td> <td>・ 防滑性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) <math>1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega</math>程度</p>	JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0		・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0		・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止					・ 柄物		・ 防滑性			7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																					
JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																						
・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																							
・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0																																																																																																																																							
・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止																																																																																																																																								
		・ 柄物		・ 防滑性																																																																																																																																								
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>JIS記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 2.5 ・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ KT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 帯電防止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td></td> <td>・ 防滑性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) <math>1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega</math>程度</p>	JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0		・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0		・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止					・ 柄物		・ 防滑性			7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																					
JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																						
・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																							
・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0																																																																																																																																							
・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止																																																																																																																																								
		・ 柄物		・ 防滑性																																																																																																																																								
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>JIS記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 2.5 ・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ KT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 帯電防止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td></td> <td>・ 防滑性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) <math>1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega</math>程度</p>	JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0		・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0		・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止					・ 柄物		・ 防滑性			7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																					
JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																						
・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																							
・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0																																																																																																																																							
・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止																																																																																																																																								
		・ 柄物		・ 防滑性																																																																																																																																								
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>JIS記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 2.5 ・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ KT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 帯電防止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td></td> <td>・ 防滑性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) <math>1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega</math>程度</p>	JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0		・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0		・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止					・ 柄物		・ 防滑性			7	錆止め塗料塗りの種別	<table border="1"> <tr> <th>塗 装 面</th> <th>塗 料</th> <th>工 程</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種</td> </tr> </table>	塗 装 面	塗 料	工 程	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種		EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																					
JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																						
・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																							
・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0																																																																																																																																							
・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500	・ 帯電防止																																																																																																																																								
		・ 柄物		・ 防滑性																																																																																																																																								
塗 装 面	塗 料	工 程																																																																																																																																										
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え ※A種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 新規見え隠れ ※B種																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種																																																																																																																																										
6	内装改修工事	6	ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>JIS記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 2.5 ・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ KT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 防滑性</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 無地</td> <td>・ 500×500</td> <td></td></tr></table>	JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0		・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0				・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0		・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500																																																																																																	
JIS記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																						
・ FT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	※2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																							
・ KT (複層ビニル床タイル)		・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																							
		・ 柄物	・ 450×450	・ 防滑性	・ 3.0																																																																																																																																							
・ FOA (置敷ビニル床タイル)		・ 無地	・ 500×500																																																																																																																																									



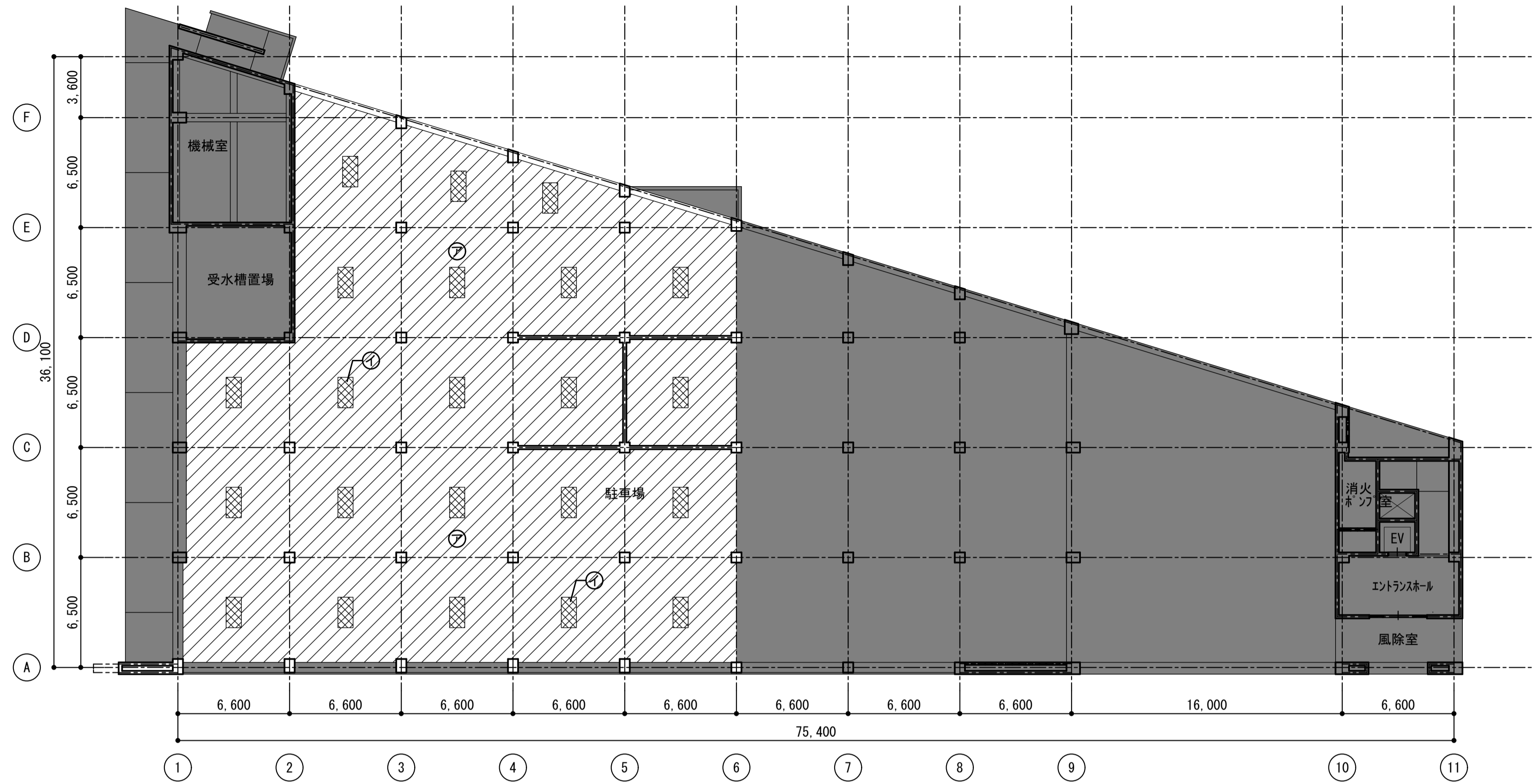
付近見取図



配置図 1/300

- ※凡例
- 改修対象建物を示す
  - 工事車両進入・退出口を示す
  - 工事車両進入ルートを示す

<b>猪名川町</b> 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 代表Tel. No (072) 766-0001	まちづくり部 建設課	<b>株式会社アイプラス設計事務所</b> 一級建築士事務所 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-1 2 TEL: 06-6910-1203 常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204 大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 榊原潤子	管理技術者	担当技術者(建築)	担当技術者(電気)	担当技術者(機械)	工事名称 <b>猪名川町B&amp;G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事</b>	設計年月日 令和8年 3月 2日	図面番号 A-02
			図面名称 付近見取図・配置図	縮尺 1/300					

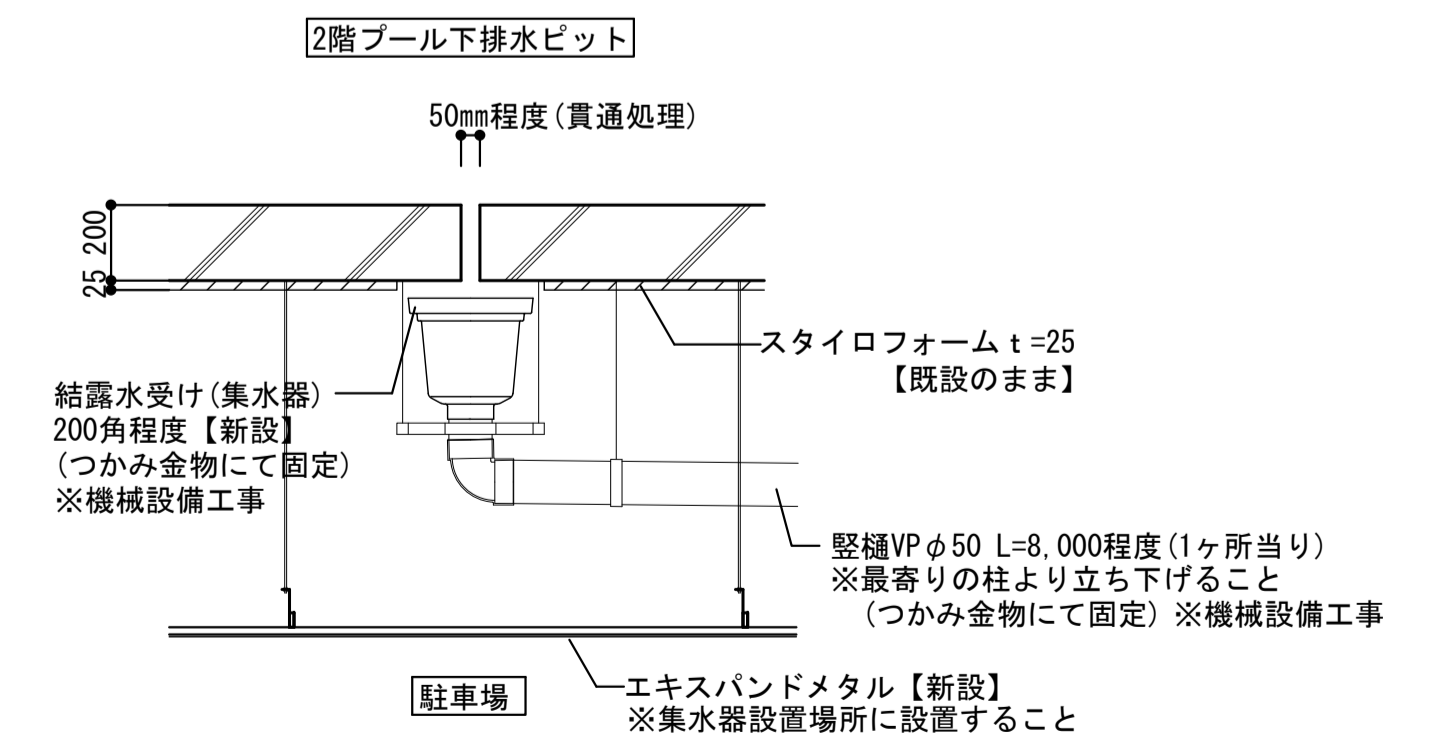


凡例	
⑦	LGS下地の上、ケイ酸カルシウム板 t=6.0 下地共撤去
⑧	LGS下地の上、エキスパンドメタル(900×1800) 下地共撤去
■	改修対象外を示す



凡例	
⑦	LGS下地の上、ケイ酸カルシウム板 t=6.0 EP塗装(下地調整共) 下地、吊り金物共新設
⑧	LGS下地の上、エキスパンドメタル(鉄:亜鉛メッキ)(900×1800) 下地、吊り金物共新設
☒	アルミ製天井点検口(450角) 新設
—	樋 VPφ50(排水用) ※機械設備工事
■	改修対象外を示す

※2階プール下排水ピット内の結露水を排水するため、結露水受けを設置する。  
 ※結露水受けを設置する場所、箇所数は、排水ピット内を調査し結露水が排水しやすい場所を選定する。  
 (設計段階では1ヶ所とする。)  
 ※排水穴を設ける際は、既存スラブの配筋調査を行い施工すること。  
 (既存スラブ配筋:短辺方向D10@200ダブル、長辺方向D13@200)  
 ※結露水は縦樋で受け、最寄りの柱より立ち下げ駐車場に排水する。  
 ※結露水受けが確認しやすいように、下部をエキスパンドメタルとし、最寄りに天井点検口を設置する。



猪名川町

兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1  
 代表Tel.No(072)766-0001

まちづくり部 建設課

株式会社アイプラス設計事務所

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203  
 常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204  
 大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 橋原潤子

管理技術者 担当技術者(建築) 担当技術者(電気) 担当技術者(機械)

工事名称 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事

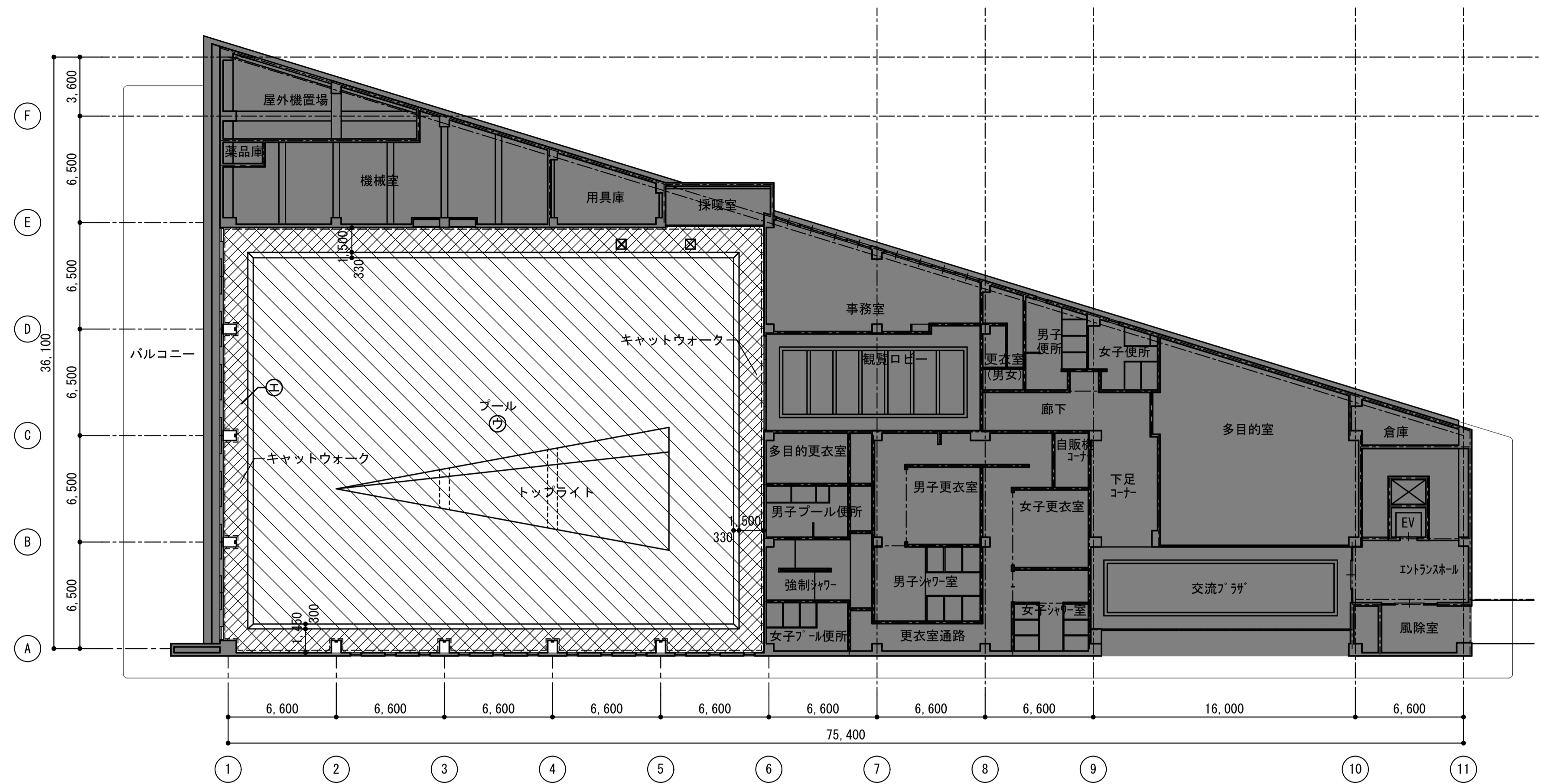
図面名称 1階天井伏図【現況・撤去】【改修】

設計年月日 令和8年 3月 2日

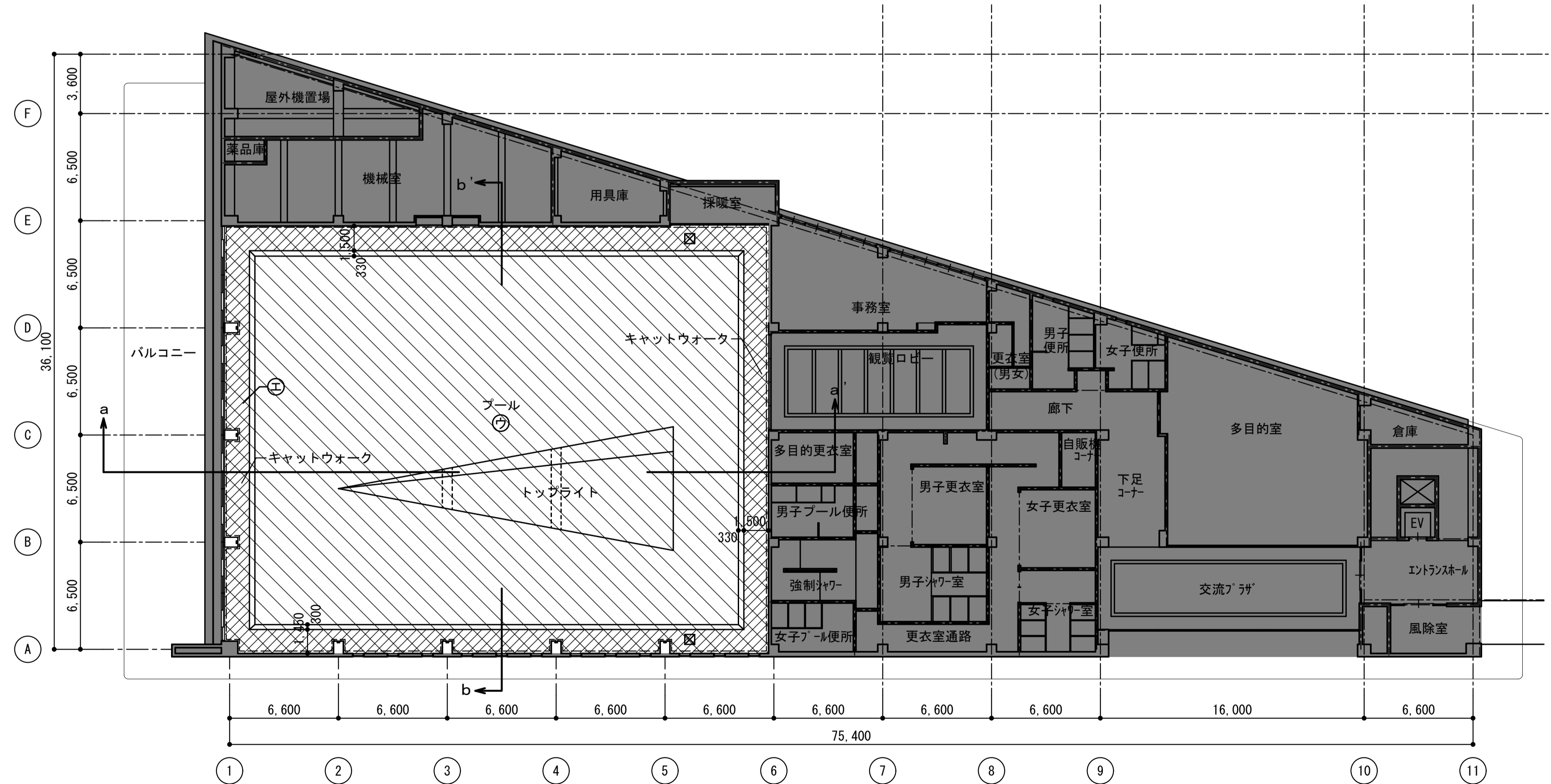
縮尺 1/200, 1/20

図面番号

A-03



凡例	
	LGS下地の上、ケイ酸カルシウム板 t=8.0+石綿吸音板 t=12(プール用) 下地共撤去
	LGS下地の上、ケイ酸カルシウム板 t=6.0+6.0 下地共撤去 (プールサイド キャットウォーク下部)
	塩び製廻り線 撤去
	アルミ製天井点検口(450角) 撤去
	改修対象外を示す



凡例	
	LGS下地の上、軽量天井(断熱ボード t=20程度) 下地,吊り金物共新設
	LGS下地の上、ケイ酸カルシウム板 t=6.0+6.0 EP塗装(下地調整共) 下地共新設 (プールサイド キャットウォーク下部)
	塩び製廻り線 新設
	アルミ製天井点検口(450角) 新設 ※設置場所は鉄骨梁と干渉しない位置とする
	改修対象外を示す

猪名川町

兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1  
代表Tel. No.(072)766-0001

まちづくり部 建設課

株式会社アイプラス設計事務所

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203  
常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204  
大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 橋原潤子

一級建築士事務所

管理技術者 担当技術者(建築) 担当技術者(電気) 担当技術者(機械)

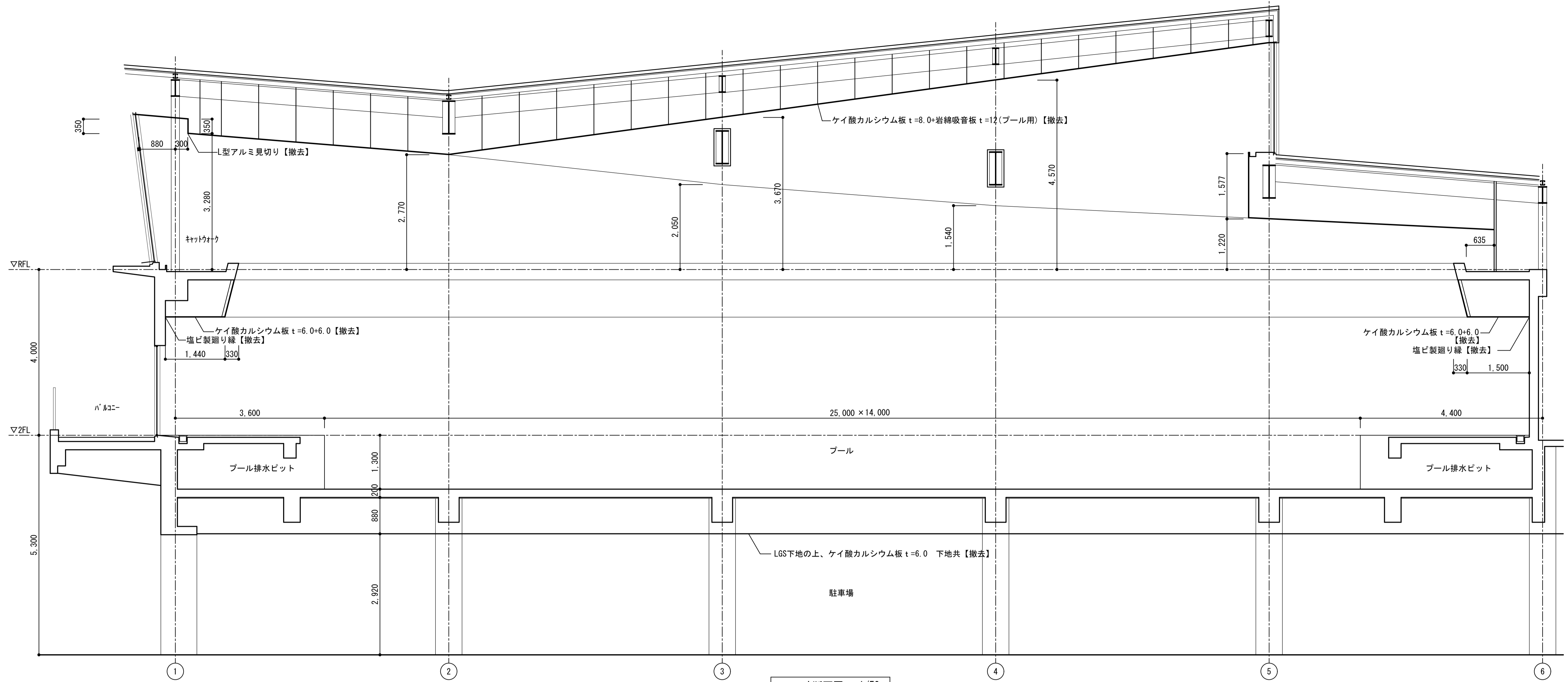
工事名称 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事

図面名称 2階天井伏図【現況・撤去】【改修】

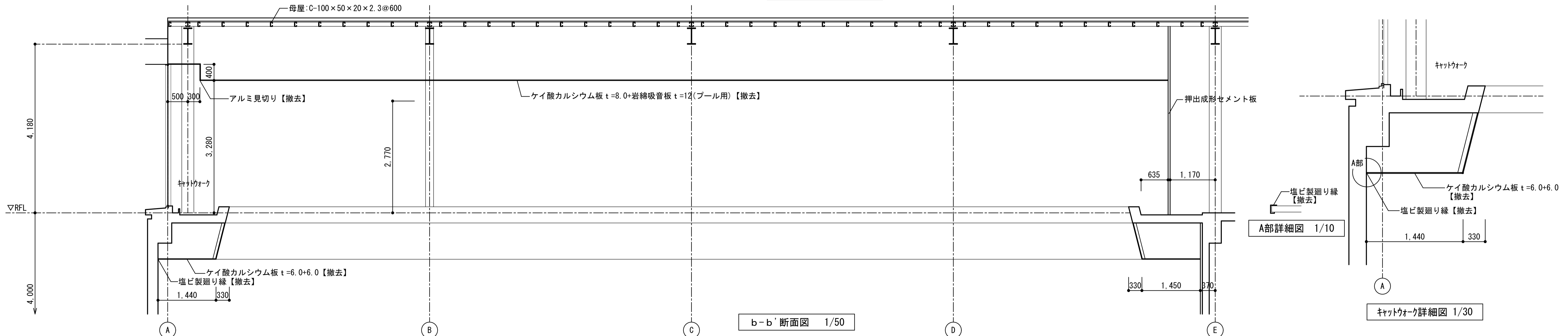
縮尺 1/200

設計年月日 令和8年 3月 2日

図面番号 A-04



a-a' 断面図 1/50



b-b' 断面図 1/50

カットウオーク詳細図 1/30

猪名川町

兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1  
代表Tel. No (072) 766-0001

まちづくり部 建設課

株式会社アイプラス設計事務所

一級建築士事務所

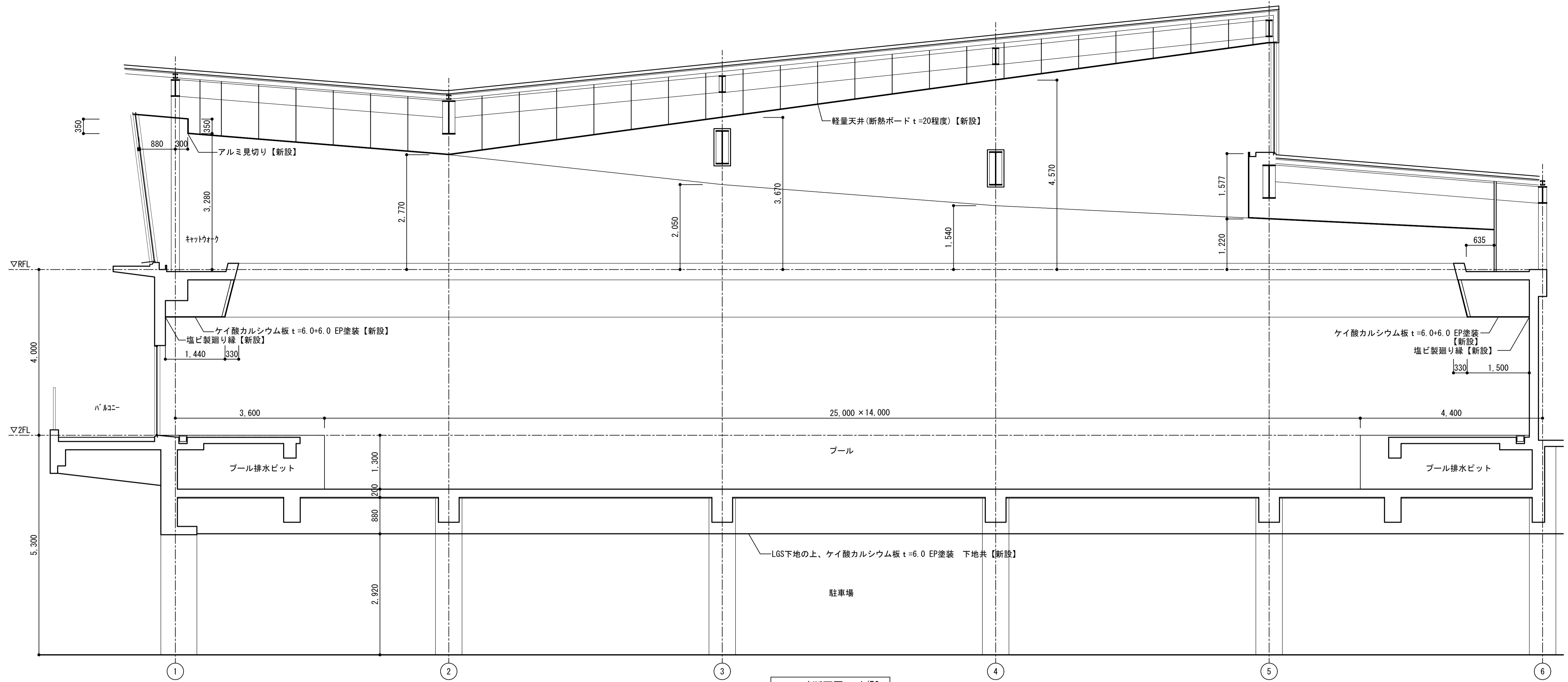
〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203  
常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204  
大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 榊原潤子

管理技術者 担当技術者(建築) 担当技術者(電気) 担当技術者(機械)

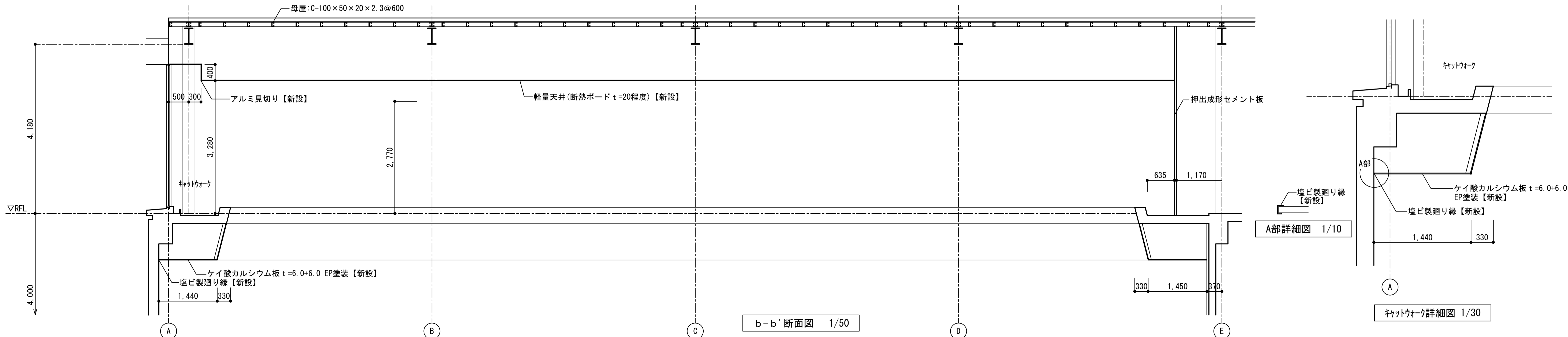
工事名称 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事

設計年月日 令和8年 3月 2日 図面番号 A-05

図面名称 断面図【現況・撤去】 縮尺 1/50



a-a' 断面図 1/50



b-b' 断面図 1/50

A部詳細図 1/10

キャットウォーク詳細図 1/30

猪名川町

兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1  
代表Tel. No (072) 766-0001

まちづくり部 建設課

株式会社アイプラス設計事務所

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203  
常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204  
大阪府知事登録(ハ) 第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 榊原潤子

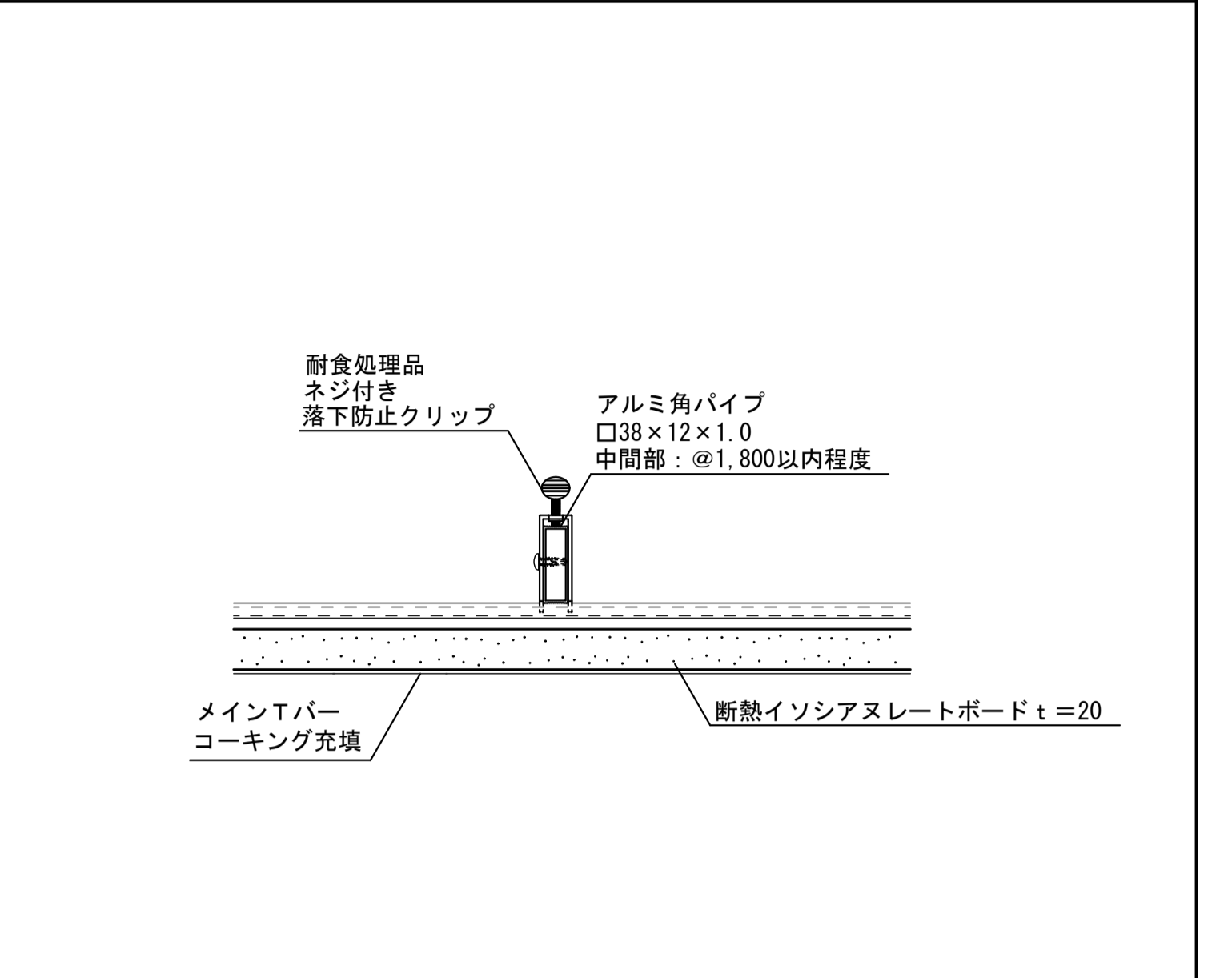
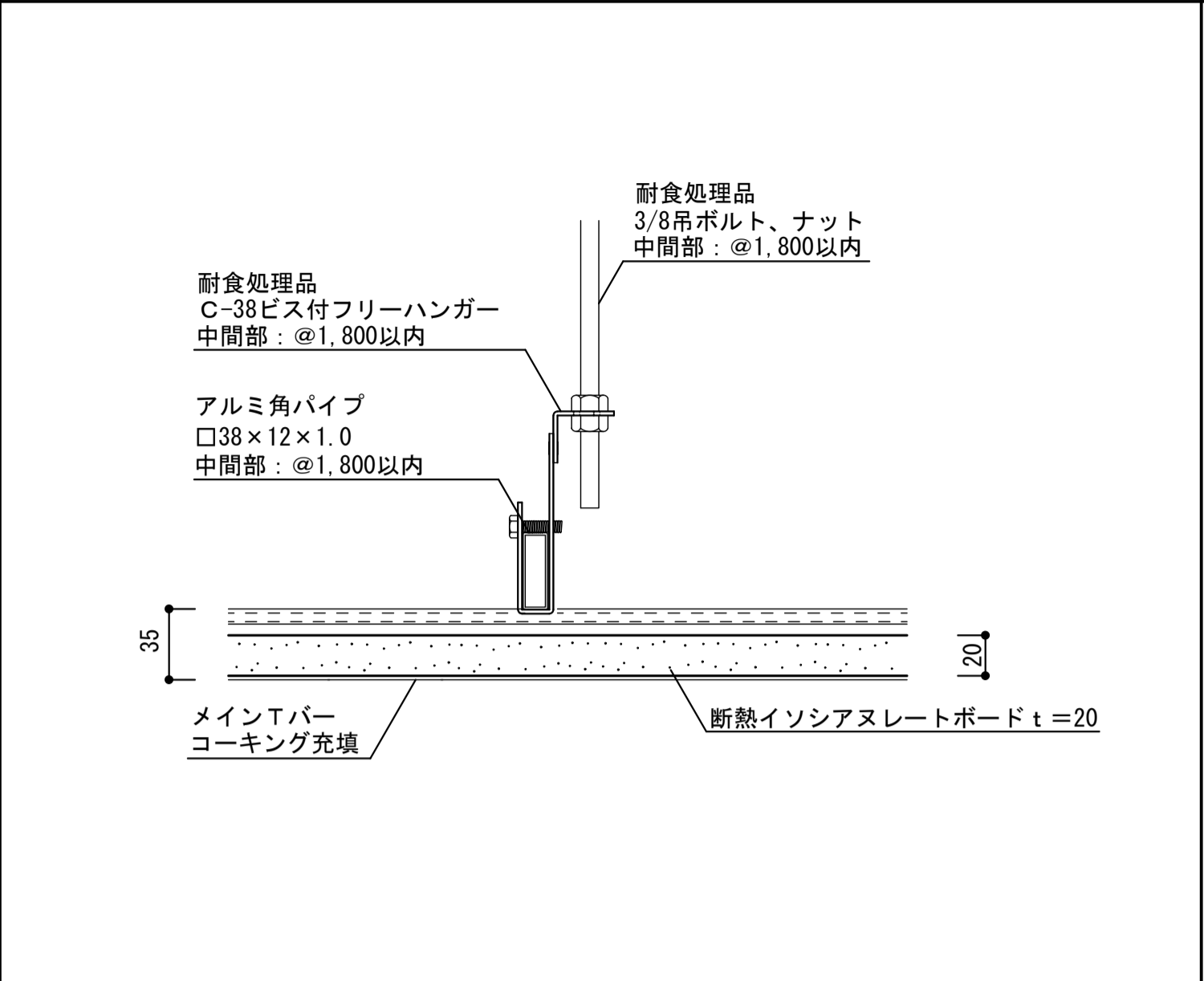
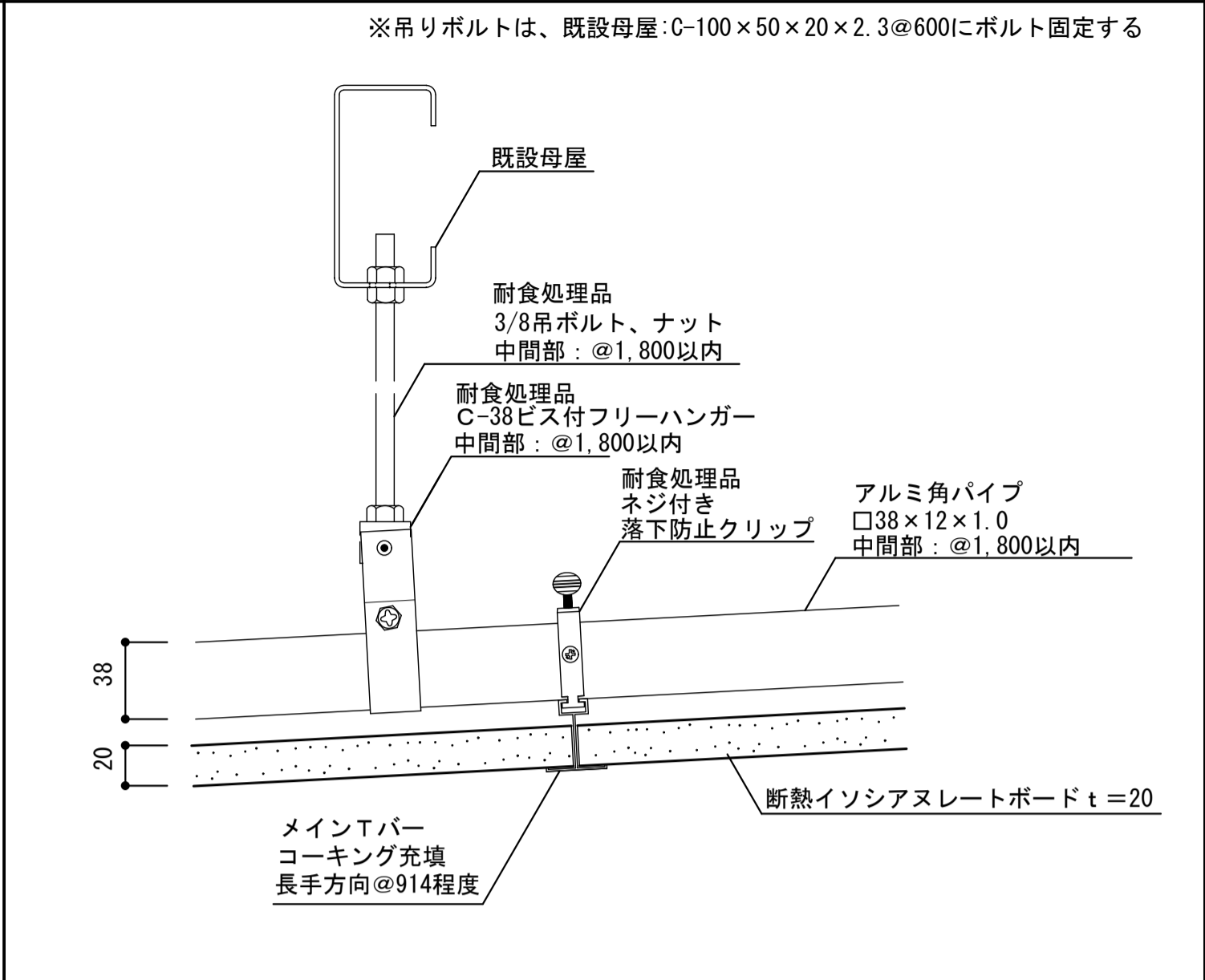
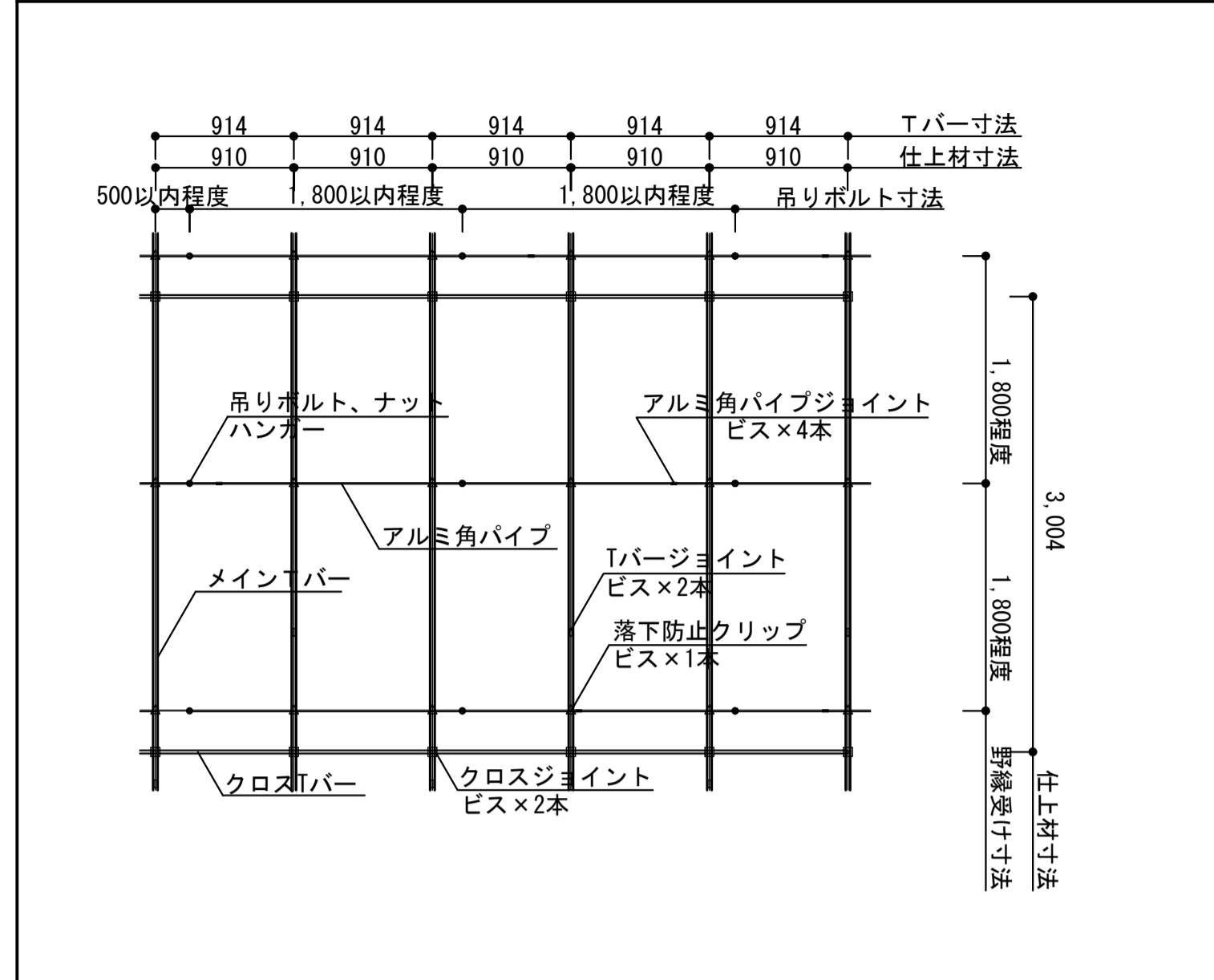
管理技術者 担当技術者(建築) 担当技術者(電気) 担当技術者(機械)

猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事

断面名称 断面図【改修】 縮尺 1/50

設計年月日 令和8年3月2日  
図面番号 A-06

天井（軽量システム天井）一般部基本納まり（見上げ図）	1/40	水平部天井納まり詳細図①（アルミ角パイプ並行方向）	1/3	水平部天井納まり詳細図②（アルミ角パイプ直行方向）	1/3	落下防止クリップ納まり詳細図（アルミ角パイプ直行方向）	1/3
----------------------------	------	---------------------------	-----	---------------------------	-----	-----------------------------	-----

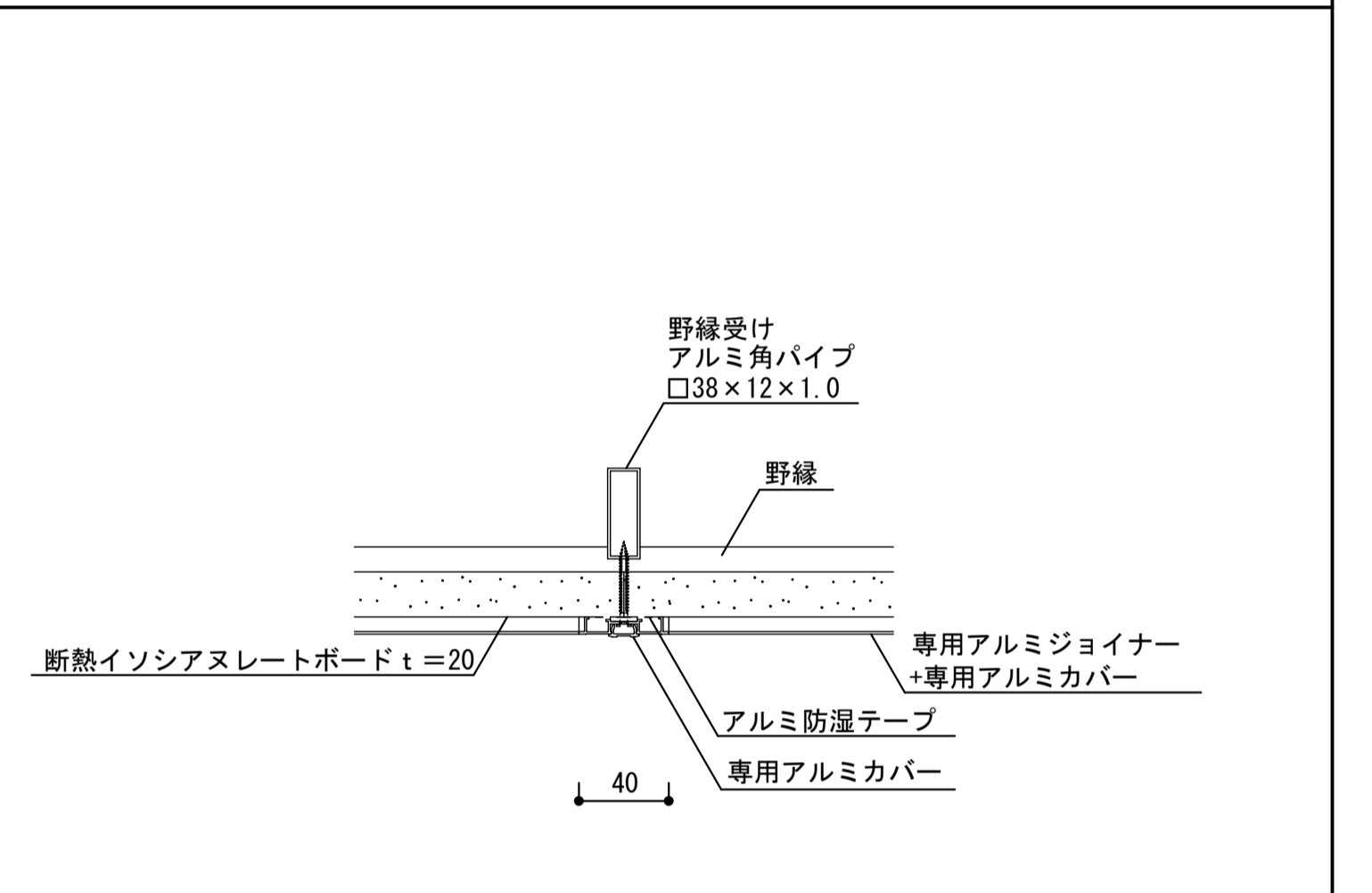
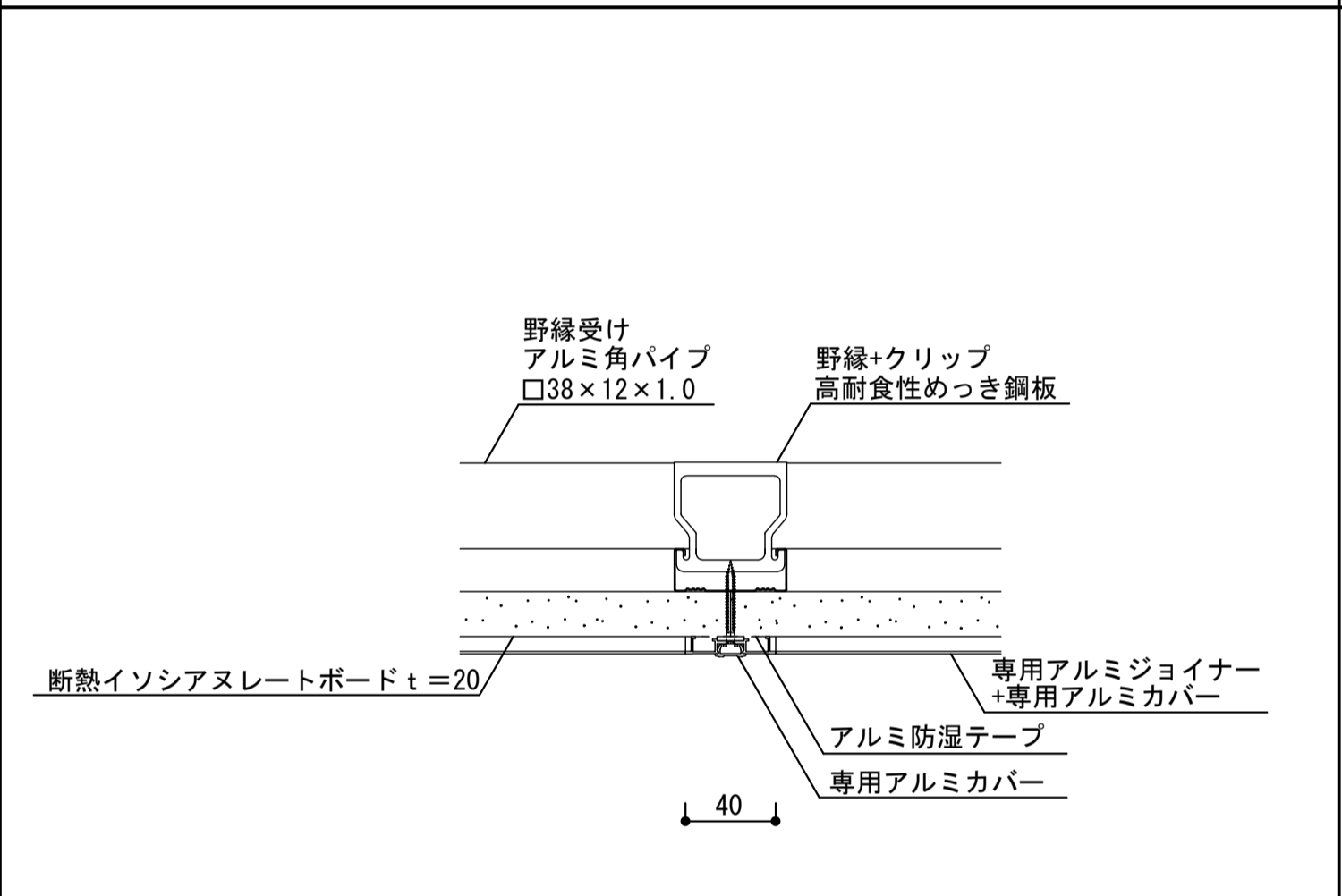
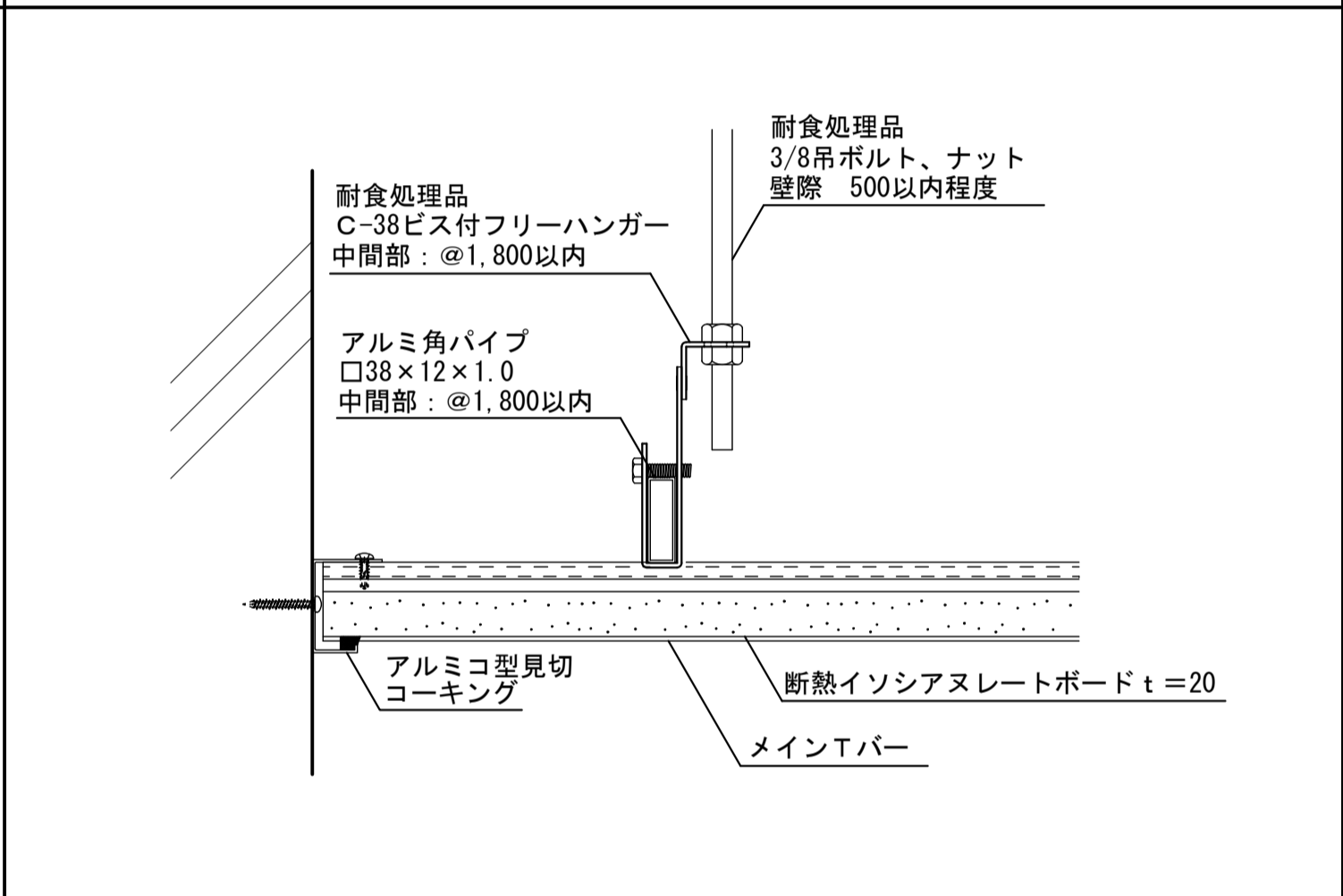
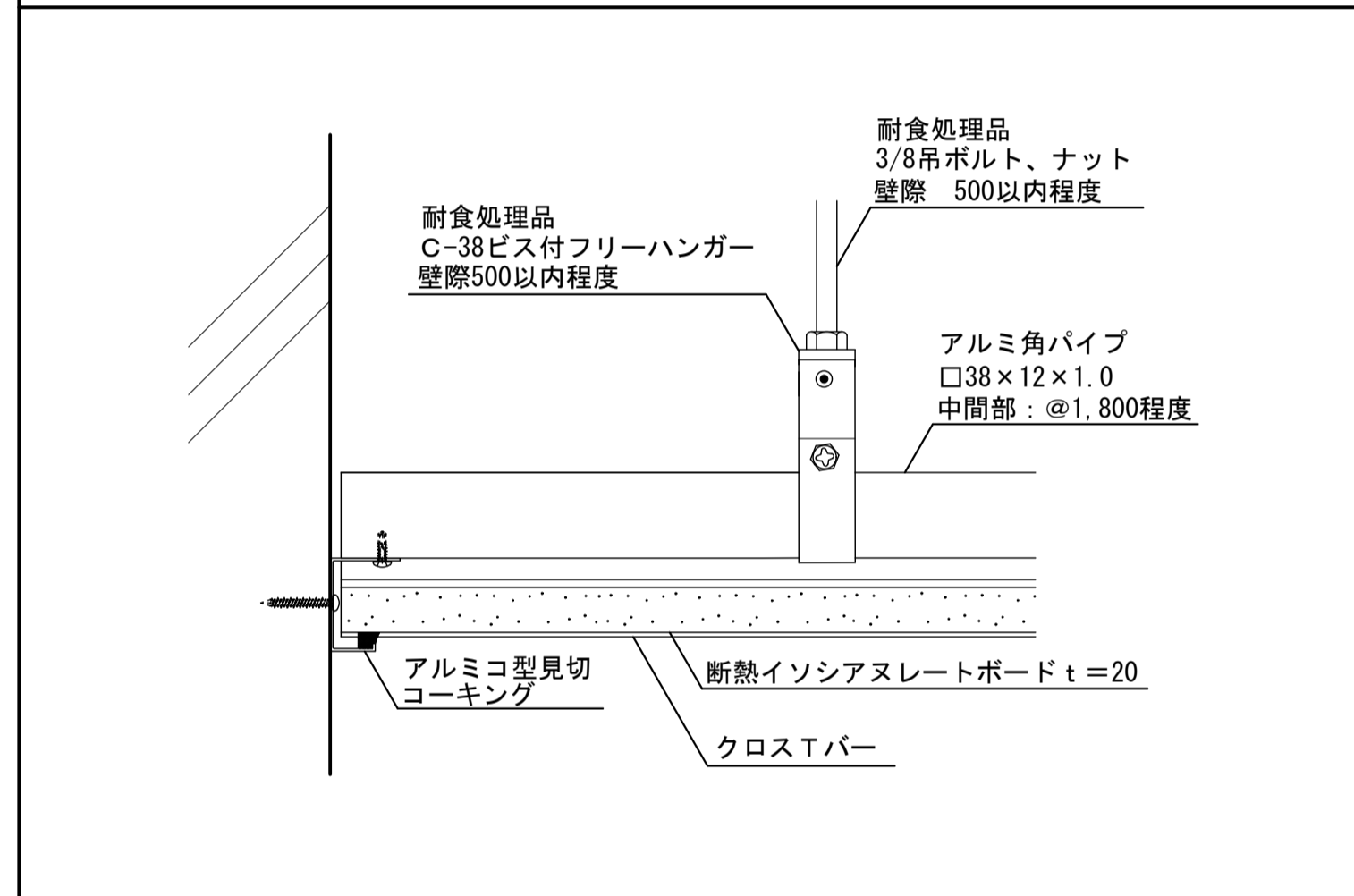


端部納まり詳細図①（アルミ角パイプ並行方向） 1/3

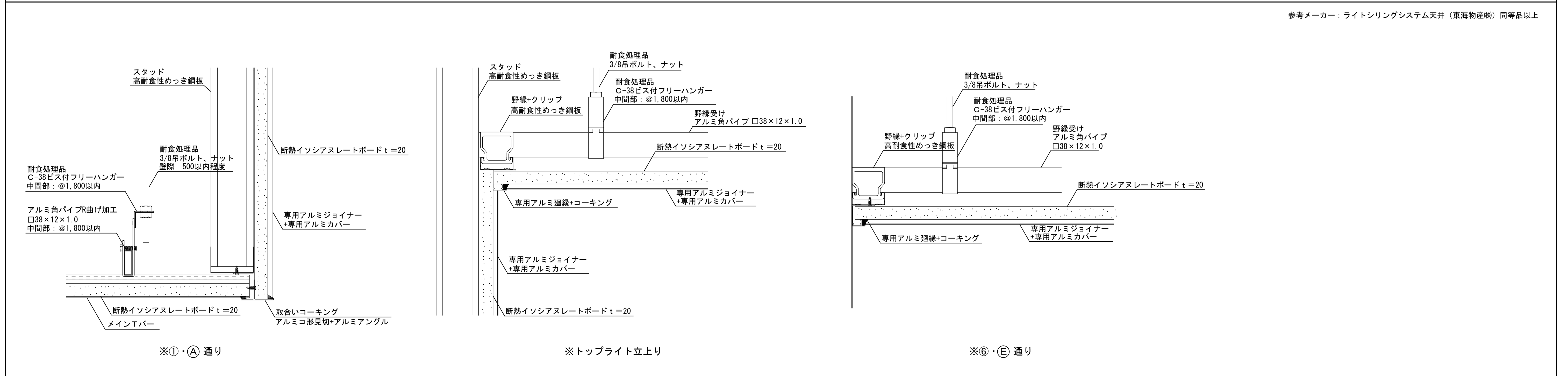
端部納まり詳細図②（アルミ角パイプ直行方向） 1/3

天井目地納まり詳細図①（アルミ角パイプ並行方向） 1/3

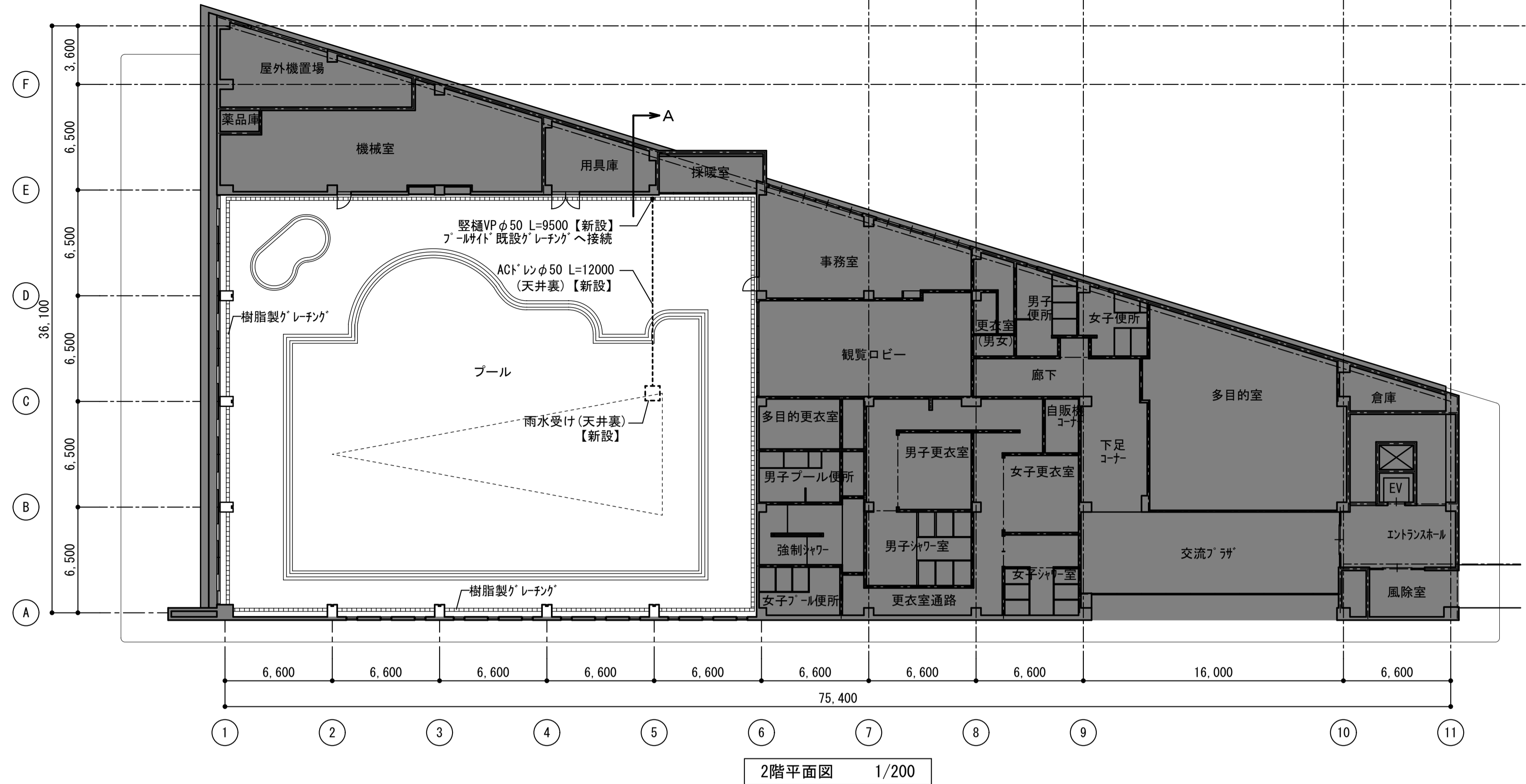
天井目地納まり詳細図②（アルミ角パイプ直行方向） 1/3



折り上げ天井納まり詳細図 1/3

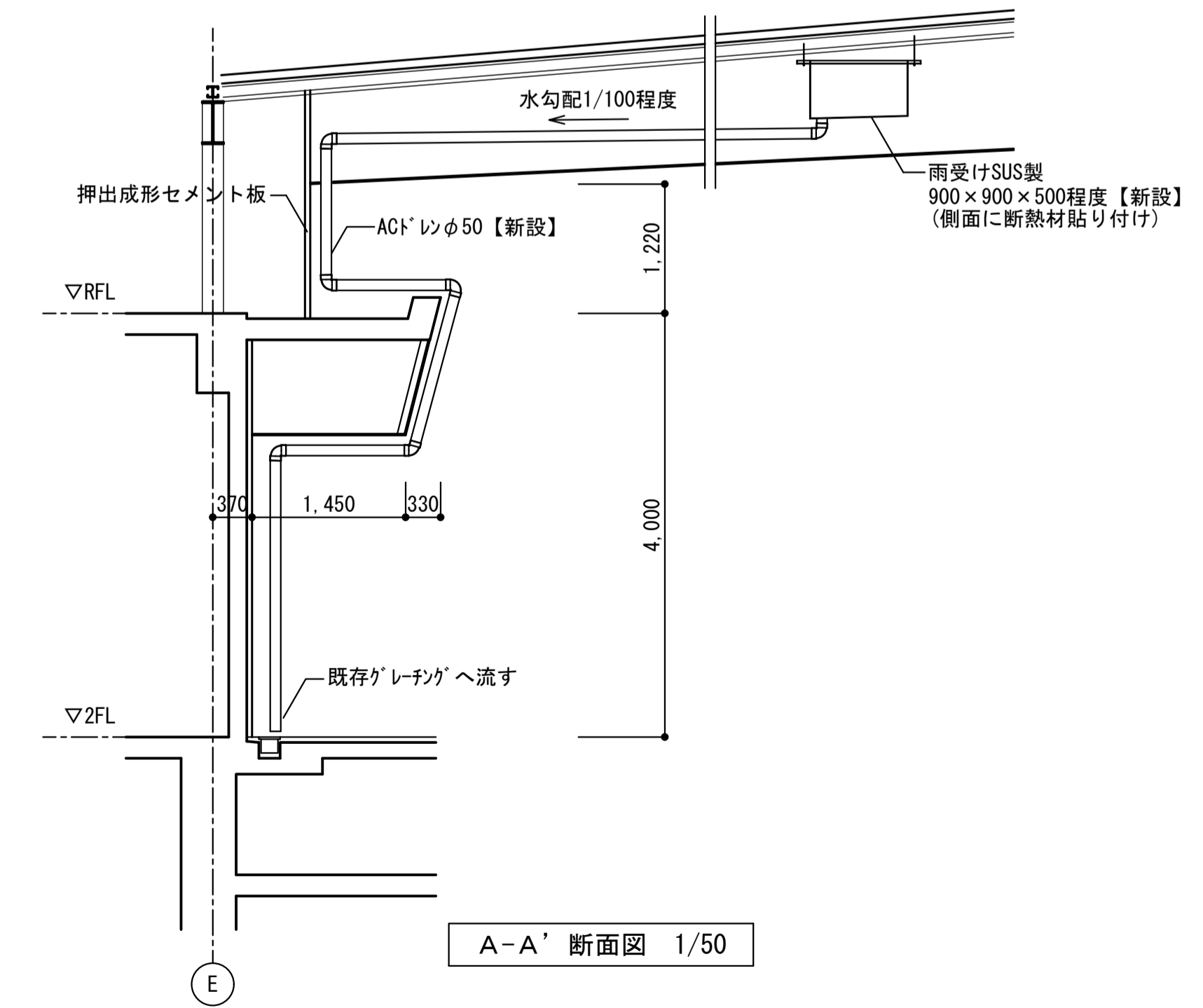
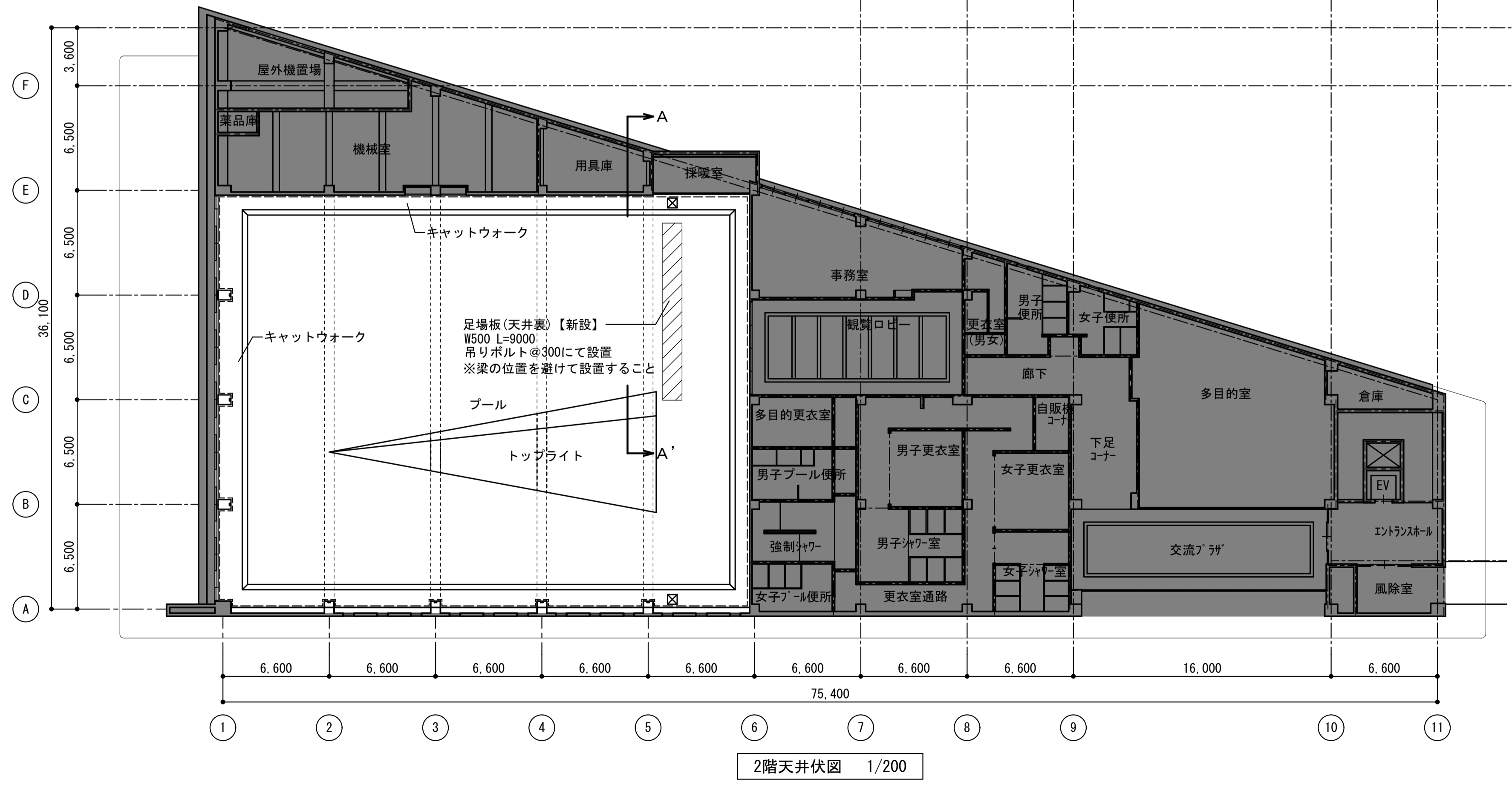


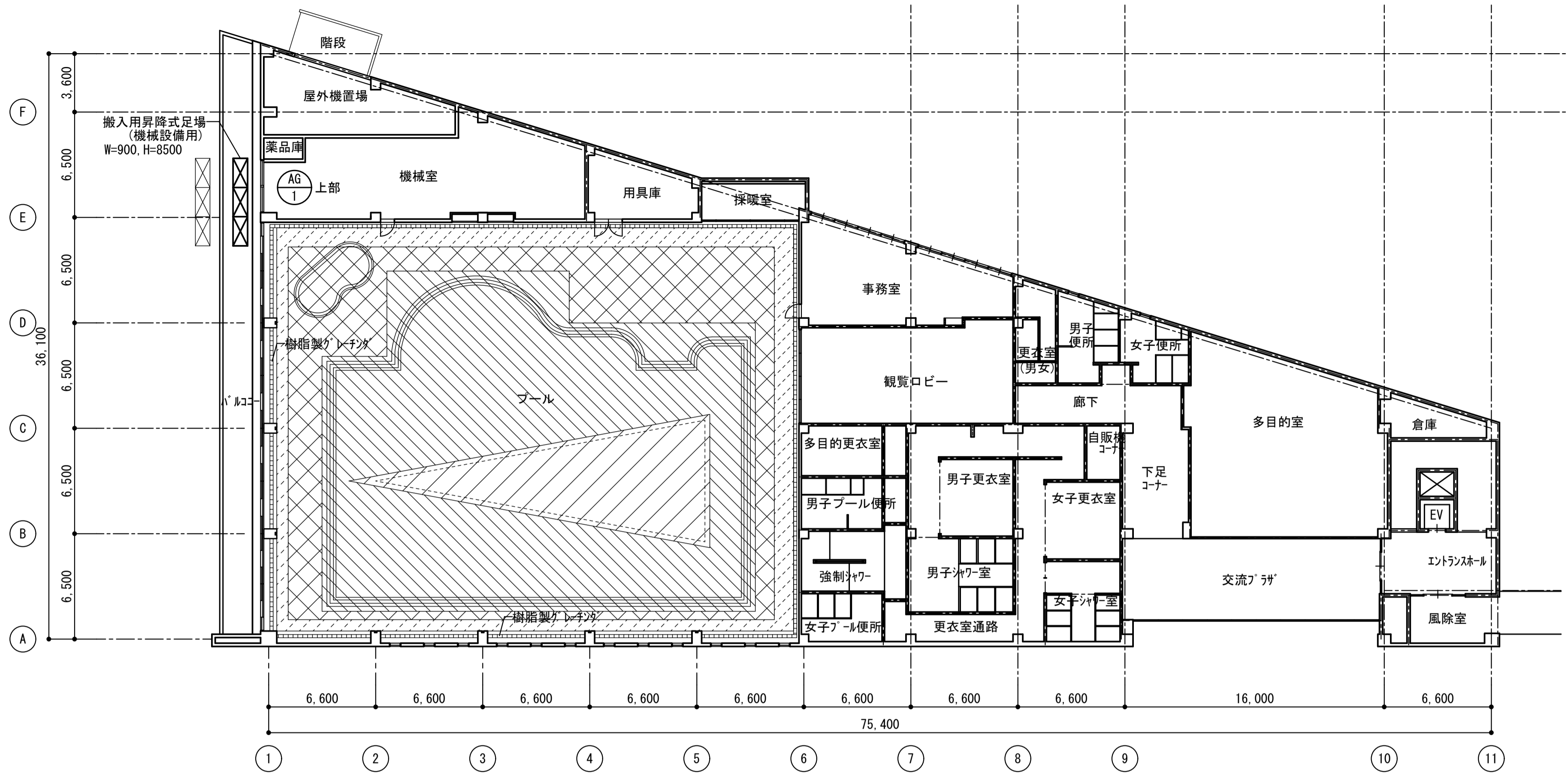
猪名川町 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 代表Tel. No (072) 766-0001	まちづくり部 建設課	株式会社アイプラス設計事務所 一級建築士事務所 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203 常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204 大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 橋原潤子	管理技術者 担当技術者(建築) 担当技術者(電気) 担当技術者(機械)	工事名称 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事 図示	設計年月日 令和8年 3月 2日	図面番号 A-07
---	------------	--	--	--	---------------------	--------------



凡例	
	改修対象外を示す
	アルミ製天井点検口(450角) 新設 ※設置場所は鉄骨梁と干渉しない位置とする

※トップライト付近より漏水の可能性があるため、雨水受けを設置する。  
 ※既存のプール天井を撤去後、漏水箇所の調査を行うこと。  
 ※漏水箇所が特定出来た場合は、漏水箇所の改修を行う。  
 ※漏水箇所が特定出来なかった場合は、漏水すると思われる箇所に雨水受けを設置する。  
 雨水受けの確認が出来るように、天井裏に足場板を設置する。

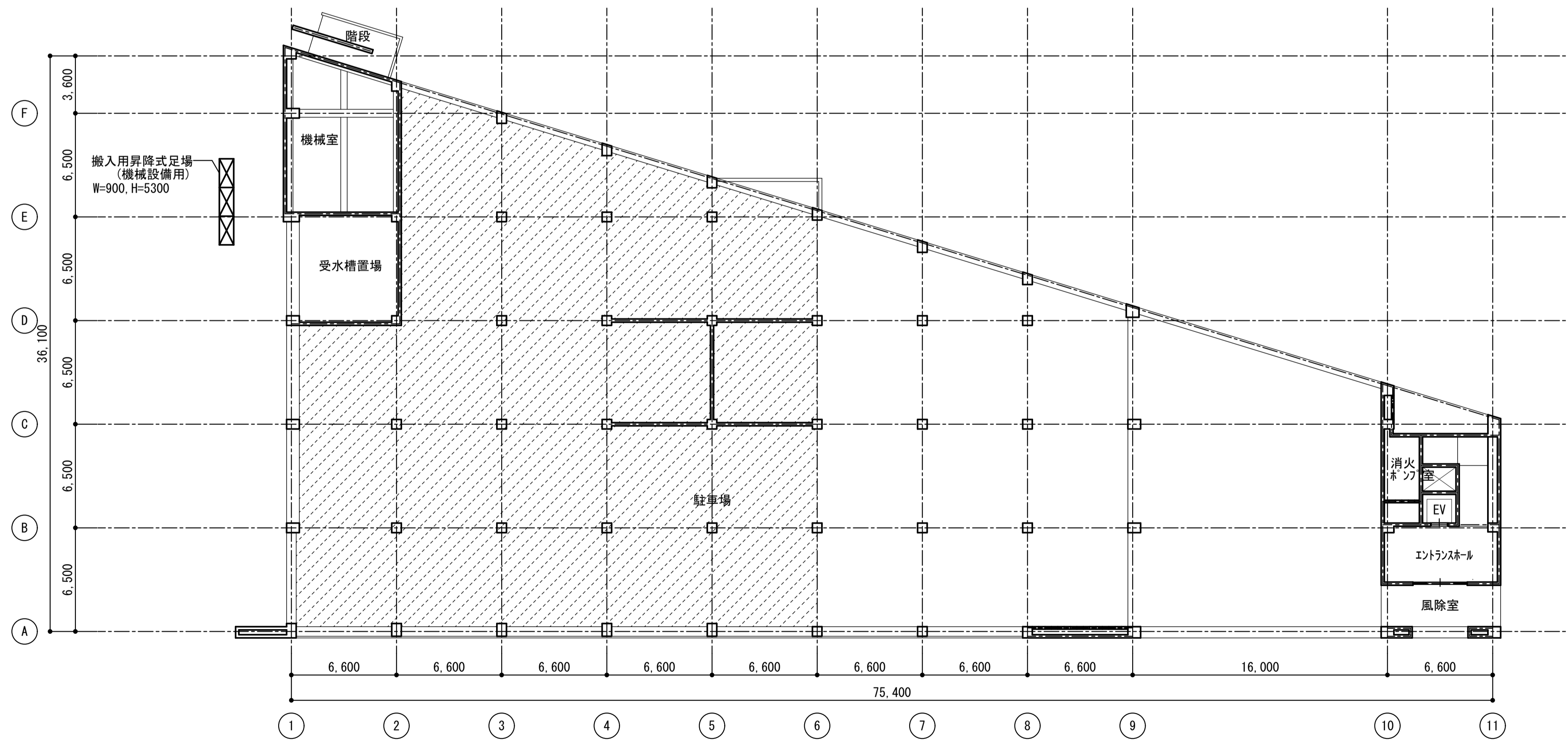




2階平面図 1/200

凡例	
	枠組足場を示す
	内部仕上棚足場(H=9.1m~11.8m)を示す
	内部仕上棚足場(H=7.4m~10.1m)を示す
	内部仕上棚足場(H=5.7m~8.4m)を示す
	脚立足場を示す

建具符号・場所・数量	AG 1	機械室上部 【取外し・再取り付け】	1
※機械設備搬入のため			
姿図・寸法			
型式	アルミガラリ		
材質	仕上	アルミ製	アルマイト処理
枠見込	建具見込	100	-
硝子種類	硝子厚	-	-
金物	水切、その他付属金物一式		
備考			



1階平面図 1/200

猪名川町

兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1  
代表Tel. No (072) 766-0001

まちづくり部 建設課

株式会社アイプラス設計事務所

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203  
常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204  
大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 橋原潤子

管理技術者 担当技術者(建築) 担当技術者(電気) 担当技術者(機械)

工事名称 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事

図面名称 仮設計画図【参考】・建具表

縮尺 1/200

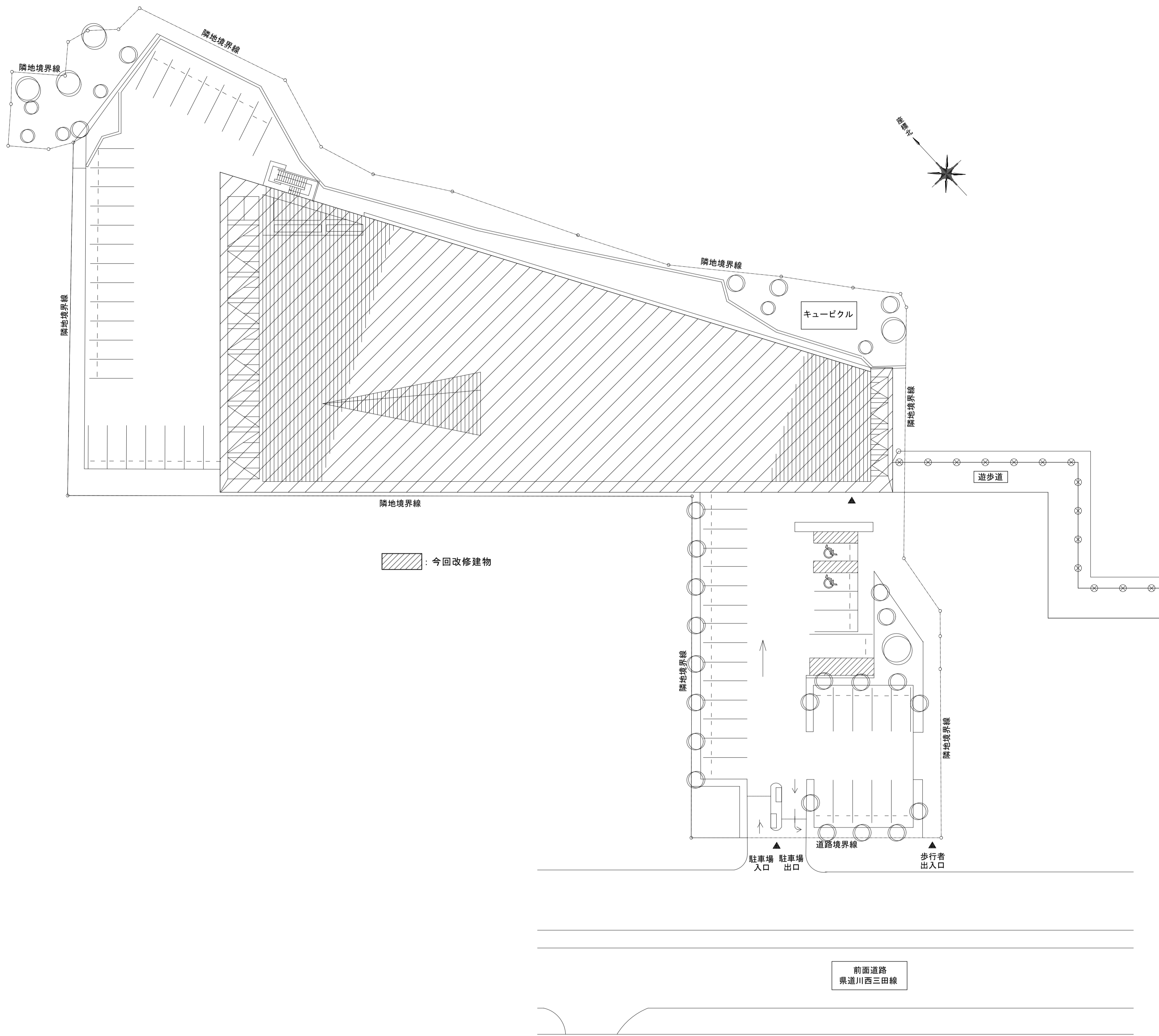
設計年月日 令和8年 3月 2日  
図面番号 A-09

電気設備改修工事特記仕様書	
1 工 事 名	猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事
2 工 事 種 目	(○印のついたものが対象工事項目)
工事種目	B&G海洋センター
建物別及び屋外	屋 外
・ 電 灯 設 備	○
・ 動 力 設 備	・
・ 雷 保 護 設 備	・
・ 受 変 電 設 備	・
・ 電 力 貯 蔵 設 備	・
・ 免 電 設 備	・
・ 構内情報通信網設備	・
・ 構内交換設備	・
・ 情 報 表 示 設 備	・
・ 映 像 ・ 音 響 設 備	・
・ 拡 声 設 備	・
・ 誘 導 支 援 設 備	・
・ テレビ共同受信設備	・
・ I T V 設 備	○
・ 防犯・入退室管理設備	・
・ 防 災 設 備	○
・ 中央監視制御設備	・
・ 構内配電線路	・
・ 構内通信線路	・
・ テレビ電波障害防除設備	・
設備概要	
○ 電 灯 設 備	工事範囲： ・ 配管 ・ 配線 ・ 機器取付 ・ 機器移設・改設 ○取外し再取付
・ 動 力 設 備	
・ 雷 保 護 設 備	
・ 受 変 電 設 備	
・ 静 止 形 電 源 設 備	
・ 免 電 設 備	
・ 構内情報通信網設備	
・ 構内交換設備	
・ 情 報 表 示 設 備 呼 出 設 備	
・ 映 像 ・ 音 響 設 備	
・ 拡 声 設 備	
・ 誘 導 支 援 設 備	
・ テレビ共同受信設備	
○ I T V 設 備	工事範囲： ・ 配管 ・ 配線 ・ 機器取付 ・ 機器移設・改設 ○取外し再取付
・ 防犯・入退室管理設備	
・ 中央監視制御設備	

・ 電 気 工 作 物	・ 自家用 ・ 一般用
○ 電 源 周 波 数	・ 50Hz ○ 60Hz
○ 電 気 工 事 士	自家用は、第一種電気工事士により施工する。 一般用は、第一種電気工事士又は第二種電気工事士により施工する。
○ 工 事 用 仮 設 物	構内につくることが (○) できる ・ できない)
・ 配 管 材 料	・ 配管材は (エキスパンション等除く) は、特記なき限りP F 管する。 ・ エキスパンション部の配管材は、特記なき限り2種金属製可とう電線管とする。 ・ 防火区画の配管材は、特記なき限りE管とする。
・ 配 管 方 法	・ 配管は特記なき限り、天井ふところ内いんべいとし、立上り及び引下げ部分は、いんべい又は埋込みとする。 ・ 幹線配管等で吊金物が示されている場合は、直径9mmのボルトで吊下げたパイプハンガー (40×45×t2) を使用するものとする。
・ 予 備 配 管	長さ1m以上の入線しない電線管には、ビニル被覆鉄線 (1.2mm以上) を挿入し各配管末端には、カバープッシングを取り付ける。 予備配管として、分電盤から (E25) 又は (P F 22) を2本天井ふところ内まで立ち上げる。ただし、E P S は除く。
○ 改 修 工 事 の 施 工 調 査	次のほか、改修標準仕様書による。 調査項目 ( 絶縁測定 ・ ・ ・ ・ ・ ) 調査範囲 ( 図示 ・ ・ ・ ・ ・ )
・ 金 属 管 の 塗 装	次の部分の露出配管には、塗装を施す。 ・ 居室 ・ 配線室 (E P S) ・ 屋外 ・ 電気室 ・ 機械室
・ 電 線 類	配線材は特記なき限り次のとおりとする。 ・ E M - E E F ・ E M - I E ・ 既存建物のケーブル外皮の色は、既存配線と整合させる。 ・ E M - E E F ケーブルの外皮の色は、一般回路：灰色、保安回路：赤色、U P S 回路：青色とする。 ・ 規格等の定めのないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 接地線は、E M - E E F ケーブルにあっても緑線とする。
・ 配管本数、管路など	分電盤、制御盤、端子盤等の2次側以降の配管配線経路、配線太さ、配線本数管径等は、図面と相違しても差し支えない。ただし、監督職員の承諾を受けるものとする。
・ ケーブル配線方法	特記なき限り、天井ふところ内いんべい配線とし、専用支持具等により吊ボルト等に固定し、整然と布設するものとする。
○ フラッシュプレート	フラッシュプレートの材質は、特記なき限り次のとおりとする。 ○ 新金属 ・ 合成樹脂
・ フロアプレートベース	・ 水平高低調整付 (空転防止リング付) ・ 砲金製 ・ アルミ合金製
○ 停 電 時 期 工 法	電気設備の改修等のために来設備を一部停止させる必要がある場合は、あらかじめその時期、工法等ら合わせ、施工計画書を提出したうえで作業を行うものとし、施設の運営に支障を来さないよう特に注意する。
・ 蛍 光 灯 安 定 器	図面に特記なき場合は、表-1「蛍光灯器具の安定器の回路方式」による。
・ コンセントの識別	一般回路は、白色とする。 自家発回路 (10秒・40秒起動共) は、赤色とする。 U P S 回路は、緑色とする。 コージェネについては、機器類に総合効率測定用のセンサーを設置すること。 保安装置には、蓄電池の充電器や制御電源の配線用遮断器のトリップを警報する機能を設けること。 定格実負荷試験は ( ・ 3時間 ・ 10時間 ・ 72時間 ・ 時間) 以上行う。
・ 免 電 設 備	埋設深さは及び施工は特記なき限り、J I S C 3653による。 車面その他の重量物の圧力の影響を受ける場合は、埋設深さや保護方法を検討する。 三相可変速電動機用インバータ装置の規約効率は、次の数値以上とする。
・ 保 護 協 調	保護継電器等の保護協調検討書 (地絡、過電流) を監督職員に提出する。
○ 再 使 用 機 器	取り外し再使用する機器は、清掃及び絶縁測定を行ったうえで取り付ける。
・ 施 工 図 等	本工事で作成する施工図等のうち、次の原因及びその複写図 (1部) を監督職員に提出する。 ただし、製作図等で原因として提出ができないものは、原因に代わるものとしてよい。 なお、施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲する。 機器製作図、制御システム図、(機材)試験成績書、機器・配管固定の施工図 …… 一式
・ 機 器 取 付 高 さ	図面に特記なき場合は、表-2「機器標準取付高さ」による。
・ 接 地 電 極	図面に特記なき場合は、表-3「接地極一覧表」による。
・ 機 器 の 塗 装 色	図面に特記なき場合は、表-4「機器の塗装色」による。
・ 大 地 抵 抗 率 の 測 定	・ 要 ( ) ヶ所 ・ 不要
・ 保 温 ・ 結 露 防 止	結露するおそれのある壁、天井にボックスを埋込場合、結露防止断熱カバー取付等の結露防止処置を行う。
・ 電 灯 設 備	予備品として管球・配線器具を納入する。数量は次のとおり。
・ 予 備 品	管球については設計数量の10%とするが、その数量が、1個に満たない場合は1個、100個を超える場合は100個とする。 特殊電球及び特殊配線器具については設計数量の100%とする。
・ ス イ ッ チ	操作する照明スイッチは、ワイドハンドル形スイッチとする。

・ は つ り	非破壊検査による埋設物の事前調査 ( ・ 要 ・ 不要) 範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は受注者の負担とする。 既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴あけは、図面に特記なき限り、ダイヤモンドカッターによる。																																																																																																																																																																		
・ 壁 貫 通 部 等 の 補 修	配管・配線が、コンクリートやブロックの壁、主要な間仕切り等を貫通する場合は、モルタル又は貫通孔と配管・配線との隙間をは耐火パテ等の不燃材料で完全に補修する。																																																																																																																																																																		
・ 施 工 の 立 会 い 及 び 試 験	電気主任技術者が必要な施設においては、その施設が経済産業省に届出た保安規定に基づき、電気主任技術者の立ち会い及び確認を行うこと。保安規定については施設運営者から貸与する。 なお、その施設が電気主任技術者を委託している場合、立会・確認等にかかる費用については、本工事に含まれるものとする。 電気主任技術者 ・ 非選任 ・ 職員 ・ 委託 (委託先 )																																																																																																																																																																		
表-1「蛍光灯器具の安定器の回路方式」	<table border="1"> <thead> <tr> <th>蛍光灯の種類</th> <th>回路方式</th> <th>力率</th> <th>電圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直管形ランプ</td> <td>20型 防雨形器具、防湿形器具、電池内蔵型非常用照明器具及び誘導灯</td> <td>G</td> <td>L 100 V</td> </tr> <tr> <td>高輝度形誘導灯</td> <td>上記以外のもの</td> <td>G</td> <td>H 100 V</td> </tr> <tr> <td>一般形</td> <td>コンパクト形 D18形(※1) D27形(※1)</td> <td>E L</td> <td>L 100 V</td> </tr> <tr> <td>H f 形</td> <td>直管形 H f 16形 H f 32形 H f 86形</td> <td>・ PH ・ PX ・ PH ・ PN ・ PX ・ PJ ・ PX ・ PZ</td> <td>・ 100 V ・ 200 V ・ 100/200V</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンパクト形 P 32形</td> <td>・ PN ・ PJ ・ PX ・ PN ・ PR ・ PW ・ PX</td> <td>V</td> </tr> <tr> <td></td> <td>P 45形</td> <td></td> <td>V</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H16形(※1)、H24形(※1)、H32形</td> <td>PN</td> <td>V</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H 4.2形</td> <td>PX</td> <td>V</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 表中に(※1)と記載のあるもの光源は、3波長域発光形 (昼白色) とする。 定格電圧の100/200Vはユニバーサル電圧 (100~242V) に対応するものとする。</p>	蛍光灯の種類	回路方式	力率	電圧	直管形ランプ	20型 防雨形器具、防湿形器具、電池内蔵型非常用照明器具及び誘導灯	G	L 100 V	高輝度形誘導灯	上記以外のもの	G	H 100 V	一般形	コンパクト形 D18形(※1) D27形(※1)	E L	L 100 V	H f 形	直管形 H f 16形 H f 32形 H f 86形	・ PH ・ PX ・ PH ・ PN ・ PX ・ PJ ・ PX ・ PZ	・ 100 V ・ 200 V ・ 100/200V		コンパクト形 P 32形	・ PN ・ PJ ・ PX ・ PN ・ PR ・ PW ・ PX	V		P 45形		V		H16形(※1)、H24形(※1)、H32形	PN	V		H 4.2形	PX	V																																																																																																																														
蛍光灯の種類	回路方式	力率	電圧																																																																																																																																																																
直管形ランプ	20型 防雨形器具、防湿形器具、電池内蔵型非常用照明器具及び誘導灯	G	L 100 V																																																																																																																																																																
高輝度形誘導灯	上記以外のもの	G	H 100 V																																																																																																																																																																
一般形	コンパクト形 D18形(※1) D27形(※1)	E L	L 100 V																																																																																																																																																																
H f 形	直管形 H f 16形 H f 32形 H f 86形	・ PH ・ PX ・ PH ・ PN ・ PX ・ PJ ・ PX ・ PZ	・ 100 V ・ 200 V ・ 100/200V																																																																																																																																																																
	コンパクト形 P 32形	・ PN ・ PJ ・ PX ・ PN ・ PR ・ PW ・ PX	V																																																																																																																																																																
	P 45形		V																																																																																																																																																																
	H16形(※1)、H24形(※1)、H32形	PN	V																																																																																																																																																																
	H 4.2形	PX	V																																																																																																																																																																
表-2「機器標準取付高さ」	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>測点</th> <th>取付高 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力共通</td> <td>取引用計器</td> <td>地上~窓中心 1,800~2,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>引込開閉器</td> <td>地上~中心 1,800~2,200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>分電盤</td> <td>床上~中心 1,500 (上端1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>電 灯</td> <td>スイッチ</td> <td>床上~中心 1,300</td> </tr> <tr> <td>コンセント</td> <td>多機能トイレ (身障者トイレ) スイッチ</td> <td>床上~中心 1,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンセント (一般)</td> <td>床上~中心 300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンセント (和室)</td> <td>床上~中心 200~300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンセント (台上)</td> <td>床上~中心 150~200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンセント (土間)</td> <td>床上~中心 800~1,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンセント (車椅子用)</td> <td>床上~中心 900</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般用接地端子</td> <td>床上~中心 300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>接地端子盤</td> <td>床上~中心 500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブラケット (一般)</td> <td>床上~中心 2,100~2,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブラケット (踊場)</td> <td>床上~中心 2,000~2,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブラケット (鏡上)</td> <td>鏡上端~中心 150</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブラケット (窓上)</td> <td>窓上端~中心 150</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブラケット (屋側)</td> <td>G L ~中心 2,400</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブラケット (浴室)</td> <td>床上~中心 2,000</td> </tr> <tr> <td>動力</td> <td>壁掛形制御盤</td> <td>床上~中心 1,500 (上端1,900以下)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>開閉器箱</td> <td>床上~中心 1,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>操作スイッチ</td> <td>床上~中心 1,300</td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>端子盤 (室内)</td> <td>床上~中心 1,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>集合保安器箱</td> <td>天井下~上端 200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付アウトレット (一般)</td> <td>床上~中心 1,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付アウトレット (電話・FAX兼用)</td> <td>コンセントに準ずる。</td> </tr> <tr> <td>表示</td> <td>表示盤</td> <td>天井高×0.9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付発信機</td> <td>床上~中心 1,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ベル・ブザー・チャイム</td> <td>床上~中心 2,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付押ボタン (一般)</td> <td>床上~中心 1,300</td> </tr> <tr> <td>インターホン</td> <td>外部受付用インターホン (子機)</td> <td>標準図による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>外部受付用インターホンモニター付 (子機)</td> <td>床上~中心 1,400</td> </tr> <tr> <td></td> <td>外部受付用インターホンカメラ付 (子機)</td> <td>床上~中心 1,100~1,400</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付インターホン (上記以外)</td> <td>床上~中心 1,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付き呼び出しボタン (多機能トイレ)</td> <td>床上~中心 900及び300(※2)</td> </tr> <tr> <td>テレビ</td> <td>機器収容箱</td> <td>天井下~上端 200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>直列ユニット (一般)</td> <td>床上~中心 300又は1,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>直列ユニット (和室)</td> <td>床上~中心 200~300</td> </tr> <tr> <td>自動火災報知</td> <td>受信機・副受信機</td> <td>床上~中心 800~1,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機器収容箱</td> <td>床上~中心 800~1,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発信機</td> <td>床上~中心 800~1,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ベル</td> <td>床上~中心 2,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>表示灯</td> <td>床上~中心 2,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>試験器</td> <td>床上~中心 1,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構識板</td> <td>床上~中心 2,000</td> </tr> <tr> <td>ガス漏れ</td> <td>ガス漏れ受信機・表示器</td> <td>床上~中心 800~1,500</td> </tr> <tr> <td>火災警報</td> <td>ガス漏れ中継器</td> <td>床上~中心 2,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガス漏れ検知器 (プロパンガス)</td> <td>床上~中心 300以内</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガス漏れ検知器 (都市ガス)</td> <td>天井下~上端 300以内</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガス漏れ表示灯</td> <td>床上~中心 2,200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>自動閉鎖装置連動制御器</td> <td>床上~中心 800~1,500</td> </tr> <tr> <td>雷保護設備用測定端子</td> <td>G L ~中心</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>各工事共通ジョイントボックス (壁付)</td> <td>床上~中心</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>LAN用アウトレット (壁付)</td> <td>コンセントに準ずる。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 現場の状況が本表によりがたい場合は、監督職員の承諾を得て変更することができる。 表中に(※2)と記載のある壁付き呼び出しボタン (多機能トイレ) の取り付け高さ300は床に転倒した時を考慮した高さ</p>	名称	測点	取付高 (mm)	電力共通	取引用計器	地上~窓中心 1,800~2,000		引込開閉器	地上~中心 1,800~2,200		分電盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)	電 灯	スイッチ	床上~中心 1,300	コンセント	多機能トイレ (身障者トイレ) スイッチ	床上~中心 1,100		コンセント (一般)	床上~中心 300		コンセント (和室)	床上~中心 200~300		コンセント (台上)	床上~中心 150~200		コンセント (土間)	床上~中心 800~1,300		コンセント (車椅子用)	床上~中心 900		一般用接地端子	床上~中心 300		接地端子盤	床上~中心 500		ブラケット (一般)	床上~中心 2,100~2,300		ブラケット (踊場)	床上~中心 2,000~2,500		ブラケット (鏡上)	鏡上端~中心 150		ブラケット (窓上)	窓上端~中心 150		ブラケット (屋側)	G L ~中心 2,400		ブラケット (浴室)	床上~中心 2,000	動力	壁掛形制御盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)		開閉器箱	床上~中心 1,500		操作スイッチ	床上~中心 1,300	電話	端子盤 (室内)	床上~中心 1,500		集合保安器箱	天井下~上端 200		壁付アウトレット (一般)	床上~中心 1,000		壁付アウトレット (電話・FAX兼用)	コンセントに準ずる。	表示	表示盤	天井高×0.9		壁付発信機	床上~中心 1,300		ベル・ブザー・チャイム	床上~中心 2,300		壁付押ボタン (一般)	床上~中心 1,300	インターホン	外部受付用インターホン (子機)	標準図による		外部受付用インターホンモニター付 (子機)	床上~中心 1,400		外部受付用インターホンカメラ付 (子機)	床上~中心 1,100~1,400		壁付インターホン (上記以外)	床上~中心 1,300		壁付き呼び出しボタン (多機能トイレ)	床上~中心 900及び300(※2)	テレビ	機器収容箱	天井下~上端 200		直列ユニット (一般)	床上~中心 300又は1,300		直列ユニット (和室)	床上~中心 200~300	自動火災報知	受信機・副受信機	床上~中心 800~1,500		機器収容箱	床上~中心 800~1,500		発信機	床上~中心 800~1,500		ベル	床上~中心 2,300		表示灯	床上~中心 2,100		試験器	床上~中心 1,300		構識板	床上~中心 2,000	ガス漏れ	ガス漏れ受信機・表示器	床上~中心 800~1,500	火災警報	ガス漏れ中継器	床上~中心 2,000		ガス漏れ検知器 (プロパンガス)	床上~中心 300以内		ガス漏れ検知器 (都市ガス)	天井下~上端 300以内		ガス漏れ表示灯	床上~中心 2,200		自動閉鎖装置連動制御器	床上~中心 800~1,500	雷保護設備用測定端子	G L ~中心	2,500	各工事共通ジョイントボックス (壁付)	床上~中心	2,000	LAN用アウトレット (壁付)	コンセントに準ずる。	
名称	測点	取付高 (mm)																																																																																																																																																																	
電力共通	取引用計器	地上~窓中心 1,800~2,000																																																																																																																																																																	
	引込開閉器	地上~中心 1,800~2,200																																																																																																																																																																	
	分電盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)																																																																																																																																																																	
電 灯	スイッチ	床上~中心 1,300																																																																																																																																																																	
コンセント	多機能トイレ (身障者トイレ) スイッチ	床上~中心 1,100																																																																																																																																																																	
	コンセント (一般)	床上~中心 300																																																																																																																																																																	
	コンセント (和室)	床上~中心 200~300																																																																																																																																																																	
	コンセント (台上)	床上~中心 150~200																																																																																																																																																																	
	コンセント (土間)	床上~中心 800~1,300																																																																																																																																																																	
	コンセント (車椅子用)	床上~中心 900																																																																																																																																																																	
	一般用接地端子	床上~中心 300																																																																																																																																																																	
	接地端子盤	床上~中心 500																																																																																																																																																																	
	ブラケット (一般)	床上~中心 2,100~2,300																																																																																																																																																																	
	ブラケット (踊場)	床上~中心 2,000~2,500																																																																																																																																																																	
	ブラケット (鏡上)	鏡上端~中心 150																																																																																																																																																																	
	ブラケット (窓上)	窓上端~中心 150																																																																																																																																																																	
	ブラケット (屋側)	G L ~中心 2,400																																																																																																																																																																	
	ブラケット (浴室)	床上~中心 2,000																																																																																																																																																																	
動力	壁掛形制御盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)																																																																																																																																																																	
	開閉器箱	床上~中心 1,500																																																																																																																																																																	
	操作スイッチ	床上~中心 1,300																																																																																																																																																																	
電話	端子盤 (室内)	床上~中心 1,500																																																																																																																																																																	
	集合保安器箱	天井下~上端 200																																																																																																																																																																	
	壁付アウトレット (一般)	床上~中心 1,000																																																																																																																																																																	
	壁付アウトレット (電話・FAX兼用)	コンセントに準ずる。																																																																																																																																																																	
表示	表示盤	天井高×0.9																																																																																																																																																																	
	壁付発信機	床上~中心 1,300																																																																																																																																																																	
	ベル・ブザー・チャイム	床上~中心 2,300																																																																																																																																																																	
	壁付押ボタン (一般)	床上~中心 1,300																																																																																																																																																																	
インターホン	外部受付用インターホン (子機)	標準図による																																																																																																																																																																	
	外部受付用インターホンモニター付 (子機)	床上~中心 1,400																																																																																																																																																																	
	外部受付用インターホンカメラ付 (子機)	床上~中心 1,100~1,400																																																																																																																																																																	
	壁付インターホン (上記以外)	床上~中心 1,300																																																																																																																																																																	
	壁付き呼び出しボタン (多機能トイレ)	床上~中心 900及び300(※2)																																																																																																																																																																	
テレビ	機器収容箱	天井下~上端 200																																																																																																																																																																	
	直列ユニット (一般)	床上~中心 300又は1,300																																																																																																																																																																	
	直列ユニット (和室)	床上~中心 200~300																																																																																																																																																																	
自動火災報知	受信機・副受信機	床上~中心 800~1,500																																																																																																																																																																	
	機器収容箱	床上~中心 800~1,500																																																																																																																																																																	
	発信機	床上~中心 800~1,500																																																																																																																																																																	
	ベル	床上~中心 2,300																																																																																																																																																																	
	表示灯	床上~中心 2,100																																																																																																																																																																	
	試験器	床上~中心 1,300																																																																																																																																																																	
	構識板	床上~中心 2,000																																																																																																																																																																	
ガス漏れ	ガス漏れ受信機・表示器	床上~中心 800~1,500																																																																																																																																																																	
火災警報	ガス漏れ中継器	床上~中心 2,000																																																																																																																																																																	
	ガス漏れ検知器 (プロパンガス)	床上~中心 300以内																																																																																																																																																																	
	ガス漏れ検知器 (都市ガス)	天井下~上端 300以内																																																																																																																																																																	
	ガス漏れ表示灯	床上~中心 2,200																																																																																																																																																																	
	自動閉鎖装置連動制御器	床上~中心 800~1,500																																																																																																																																																																	
雷保護設備用測定端子	G L ~中心	2,500																																																																																																																																																																	
各工事共通ジョイントボックス (壁付)	床上~中心	2,000																																																																																																																																																																	
LAN用アウトレット (壁付)	コンセントに準ずる。																																																																																																																																																																		
表-3「接地極一覧表」	<table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗</th> <th>接地極の規格・数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 共同接地</td> <td>E<sub>ABD</sub></td> <td>Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組</td> </tr> <tr> <td></td> <td>E<sub>AB</sub></td> <td>10 Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組</td> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>E<sub>A</sub></td> <td>10 Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>E<sub>B</sub></td> <td>Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組</td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>E<sub>C</sub></td> <td>10 Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組</td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>E<sub>C</sub></td> <td>Ω以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ D種</td> <td>E<sub>D</sub></td> <td>100 Ω以下</td> <td>EB(0=10, L=1000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>・ D種</td> <td>E<sub>D</sub></td> <td>Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組</td> </tr> <tr> <td>・ 高圧避雷器</td> <td>E<sub>HV</sub></td> <td>10 Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組</td> </tr> <tr> <td>・ 低圧避雷器</td> <td>E<sub>LV</sub></td> <td>10 Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組</td> </tr> <tr> <td>・ 雷保護設備</td> <td>E<sub>L</sub></td> <td>10 Ω以下</td> <td>・ E P O . 6 枚 ・ EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組</td> </tr> <tr> <td>・ 構造体接地</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 交換装置用</td> <td>E<sub>J</sub></td> <td>10 Ω以下</td> <td>EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組</td> </tr> <tr> <td>・ 通信用 (10Ω)</td> <td>E<sub>UL</sub></td> <td>10 Ω以下</td> <td>EB(0=10, L=1000又はW=40, L=1200)×3連 組</td> </tr> <tr> <td>・ 通信用 (100Ω)</td> <td>E<sub>UL</sub>、E<sub>UL</sub>、E<sub>UL</sub></td> <td>100 Ω以下</td> <td>EB(0=10, L=1000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>・ 測定用</td> <td>E<sub>0</sub></td> <td>100 Ω以下</td> <td>EB(0=10, L=1500又はW=30, L=1200)×1</td> </tr> <tr> <td>・ 医用接地 (JIS T 1022準拠)</td> <td>E<sub>W</sub></td> <td>・ 10 Ω以下 ・ 100 Ω以下</td> <td>・ E P O . 6 枚 ・ EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組 ・ 建築構造体の地下部分を接地極とする (※3)。 接地抵抗値は、JIS T 1022に規定された方法で求める。</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 表中に(※3)と記載のある接地極の新設は、新営工事のみに適用する。</p>	接地の種類	記号	接地抵抗	接地極の規格・数量	・ 共同接地	E <sub>ABD</sub>	Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組		E <sub>AB</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組	・ A種	E <sub>A</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組	・ B種	E <sub>B</sub>	Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組	・ C種	E <sub>C</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組	・ C種	E <sub>C</sub>	Ω以下		・ D種	E <sub>D</sub>	100 Ω以下	EB(0=10, L=1000又はW=30, L=900)×1	・ D種	E <sub>D</sub>	Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組	・ 高圧避雷器	E <sub>HV</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組	・ 低圧避雷器	E <sub>LV</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組	・ 雷保護設備	E <sub>L</sub>	10 Ω以下	・ E P O . 6 枚 ・ EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組	・ 構造体接地				・ 交換装置用	E <sub>J</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組	・ 通信用 (10Ω)	E <sub>UL</sub>	10 Ω以下	EB(0=10, L=1000又はW=40, L=1200)×3連 組	・ 通信用 (100Ω)	E <sub>UL</sub> 、E <sub>UL</sub> 、E <sub>UL</sub>	100 Ω以下	EB(0=10, L=1000又はW=30, L=900)×1	・ 測定用	E <sub>0</sub>	100 Ω以下	EB(0=10, L=1500又はW=30, L=1200)×1	・ 医用接地 (JIS T 1022準拠)	E <sub>W</sub>	・ 10 Ω以下 ・ 100 Ω以下	・ E P O . 6 枚 ・ EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組 ・ 建築構造体の地下部分を接地極とする (※3)。 接地抵抗値は、JIS T 1022に規定された方法で求める。																																																																																										
接地の種類	記号	接地抵抗	接地極の規格・数量																																																																																																																																																																
・ 共同接地	E <sub>ABD</sub>	Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組																																																																																																																																																																
	E <sub>AB</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組																																																																																																																																																																
・ A種	E <sub>A</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組																																																																																																																																																																
・ B種	E <sub>B</sub>	Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組																																																																																																																																																																
・ C種	E <sub>C</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組																																																																																																																																																																
・ C種	E <sub>C</sub>	Ω以下																																																																																																																																																																	
・ D種	E <sub>D</sub>	100 Ω以下	EB(0=10, L=1000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																
・ D種	E <sub>D</sub>	Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組																																																																																																																																																																
・ 高圧避雷器	E <sub>HV</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組																																																																																																																																																																
・ 低圧避雷器	E <sub>LV</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組																																																																																																																																																																
・ 雷保護設備	E <sub>L</sub>	10 Ω以下	・ E P O . 6 枚 ・ EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組																																																																																																																																																																
・ 構造体接地																																																																																																																																																																			
・ 交換装置用	E <sub>J</sub>	10 Ω以下	EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 2組																																																																																																																																																																
・ 通信用 (10Ω)	E <sub>UL</sub>	10 Ω以下	EB(0=10, L=1000又はW=40, L=1200)×3連 組																																																																																																																																																																
・ 通信用 (100Ω)	E <sub>UL</sub> 、E <sub>UL</sub> 、E <sub>UL</sub>	100 Ω以下	EB(0=10, L=1000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																
・ 測定用	E <sub>0</sub>	100 Ω以下	EB(0=10, L=1500又はW=30, L=1200)×1																																																																																																																																																																
・ 医用接地 (JIS T 1022準拠)	E <sub>W</sub>	・ 10 Ω以下 ・ 100 Ω以下	・ E P O . 6 枚 ・ EB(0=14, L=1500又はW=40, L=1200)×3連 組 ・ 建築構造体の地下部分を接地極とする (※3)。 接地抵抗値は、JIS T 1022に規定された方法で求める。																																																																																																																																																																
表-4「機器の塗装色」	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>マンセル記号</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別高圧受電盤類</td> <td>5 Y 7 / 1</td> <td>屋内・半つや、屋外:全つや</td> </tr> <tr> <td>高圧受電盤類</td> <td>同 上</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>低圧配電盤類</td> <td>同 上</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>フレームパイプ、ダクト</td> <td>同 上</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>電 灯 分 電 盤</td> <td>2 . 5 Y 9 / 1</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>動 力 制 御 盤</td> <td>5 Y 7 / 1</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>弱電用端子盤・T V 用分配器箱</td> <td>2 . 5 Y 9 / 1</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>自家発電用原動機・発電機</td> <td>製 造 者 標 準 色</td> <td>共通台床を含む</td> </tr> <tr> <td>自家発電用盤類</td> <td>同 上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃 料 小 出 槽</td> <td>1 O R 5 . 5 / 1 4 . 5</td> <td>ギヤポンプ含む</td> </tr> <tr> <td>燃 料 用 配 管</td> <td>同 上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減圧水槽、冷却給水管</td> <td>1 O B 6 / 7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷却配水管</td> <td>5 B 9 / 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機、空気配管</td> <td>2 . 5 Y 8 . 5 / 7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 建築的色彩調和を必要とするものは、監督職員との協議による。</p>	名 称	マンセル記号	備 考	特別高圧受電盤類	5 Y 7 / 1	屋内・半つや、屋外:全つや	高圧受電盤類	同 上	同 上	低圧配電盤類	同 上	同 上	フレームパイプ、ダクト	同 上	同 上	電 灯 分 電 盤	2 . 5 Y 9 / 1	同 上	動 力 制 御 盤	5 Y 7 / 1	同 上	弱電用端子盤・T V 用分配器箱	2 . 5 Y 9 / 1	同 上	自家発電用原動機・発電機	製 造 者 標 準 色	共通台床を含む	自家発電用盤類	同 上		燃 料 小 出 槽	1 O R 5 . 5 / 1 4 . 5	ギヤポンプ含む	燃 料 用 配 管	同 上		減圧水槽、冷却給水管	1 O B 6 / 7		冷却配水管	5 B 9 / 1		空気圧縮機、空気配管	2 . 5 Y 8 . 5 / 7																																																																																																																						
名 称	マンセル記号	備 考																																																																																																																																																																	
特別高圧受電盤類	5 Y 7 / 1	屋内・半つや、屋外:全つや																																																																																																																																																																	
高圧受電盤類	同 上	同 上																																																																																																																																																																	
低圧配電盤類	同 上	同 上																																																																																																																																																																	
フレームパイプ、ダクト	同 上	同 上																																																																																																																																																																	
電 灯 分 電 盤	2 . 5 Y 9 / 1	同 上																																																																																																																																																																	
動 力 制 御 盤	5 Y 7 / 1	同 上																																																																																																																																																																	
弱電用端子盤・T V 用分配器箱	2 . 5 Y 9 / 1	同 上																																																																																																																																																																	
自家発電用原動機・発電機	製 造 者 標 準 色	共通台床を含む																																																																																																																																																																	
自家発電用盤類	同 上																																																																																																																																																																		
燃 料 小 出 槽	1 O R 5 . 5 / 1 4 . 5	ギヤポンプ含む																																																																																																																																																																	
燃 料 用 配 管	同 上																																																																																																																																																																		
減圧水槽、冷却給水管	1 O B 6 / 7																																																																																																																																																																		
冷却配水管	5 B 9 / 1																																																																																																																																																																		
空気圧縮機、空気配管	2 . 5 Y 8 . 5 / 7																																																																																																																																																																		
機材の品質・性能証明で提出する資料の詳細	<p>(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図面に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。</p> <p>(2) 下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。</p> <p>①品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。</p>																																																																																																																																																																		
施工上の特に留意する点	<p>① アウトレットボックスに、不要な穴はあけないこと。</p> <p>② EM-EEF (又はVVF) ケーブルは、標準仕様書に規定する色の電線のものを使用すること。それ以外の色の電線を組み合わせたものを使用して、端部にテープ巻き等をしたものは不可とする。資材手記は、施工に間合いうよう、事前によく検討すること。例、200Vの照明回路のEM-EEF (又はVVF) ケーブルの電線の色は、黒、赤、緑、100Vの照明回路やコンセント回路の場合は、黒、白、緑。</p> <p>③ 接地極への黄色線の使用は不可とする。接地線は、緑色 (緑×黄色含む) の電線を使用すること。</p> <p>④ 天井ふところ内に断熱材を敷く場合、照明器具の上には断熱材をのせてはならない。ただし、断熱材をのせることができる器具の場合を除く。断熱材の施工は、内装工事での施工になるため、電気設備担当者は事前に当該工事関係者と調整すること。また、電気設備担当者は、施工完了後の天井ふところ内を必ず確認すること。</p> <p>⑤ EM-EEFケーブル及びEM-IE電線の電線同士の接続は圧着接続とする。</p> <p>⑥ アウトレットボックスは鋼製とする。</p>																																																																																																																																																																		

猪名川町 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 代表Tel.No(072)766-0001	まちづくり部 建設課	株式会社アイプラス設計事務所 一級建築士事務所 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203 常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204 大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 榊原潤子	管理技術者	担当技術者(建築)	担当技術者(電気)	担当技術者(機械)	工事名称	設計年月日	図面番号	
							猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事 縮尺	令和8年 3月 2日	E-01	
電気設備改修工事 特記仕様書							縮尺	—		

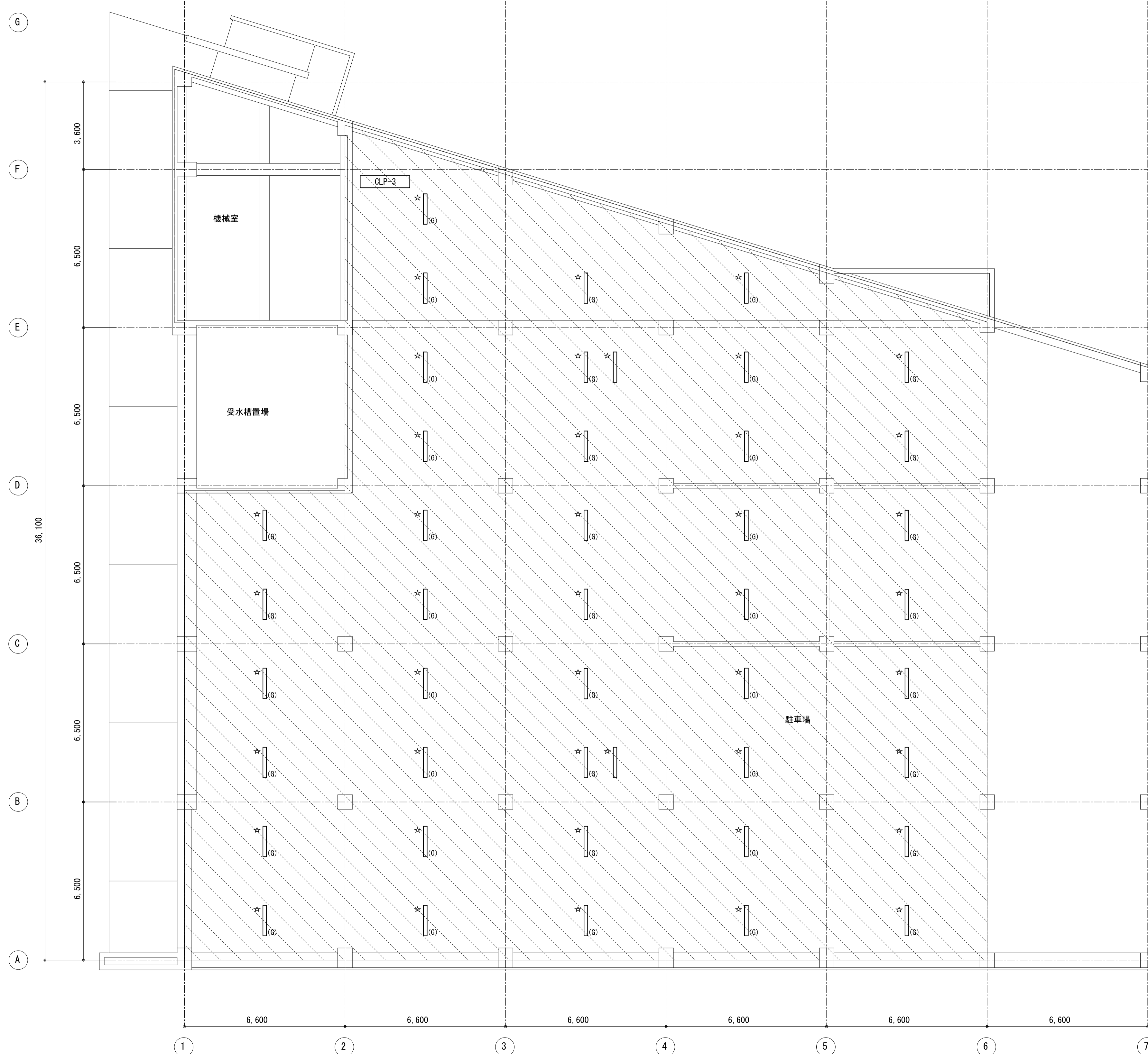


▨ : 今回改修建物

- 注 記 (共通)
- 天井改修範囲 (建築工事) の照明器具・感知器等の取外し・再取付を行う。
  - 天井改修範囲 (建築工事) の配管配線については、養生し断線等を防ぐようにすること。
  - 現状の回路を十分調査した上で作業を行うこと。

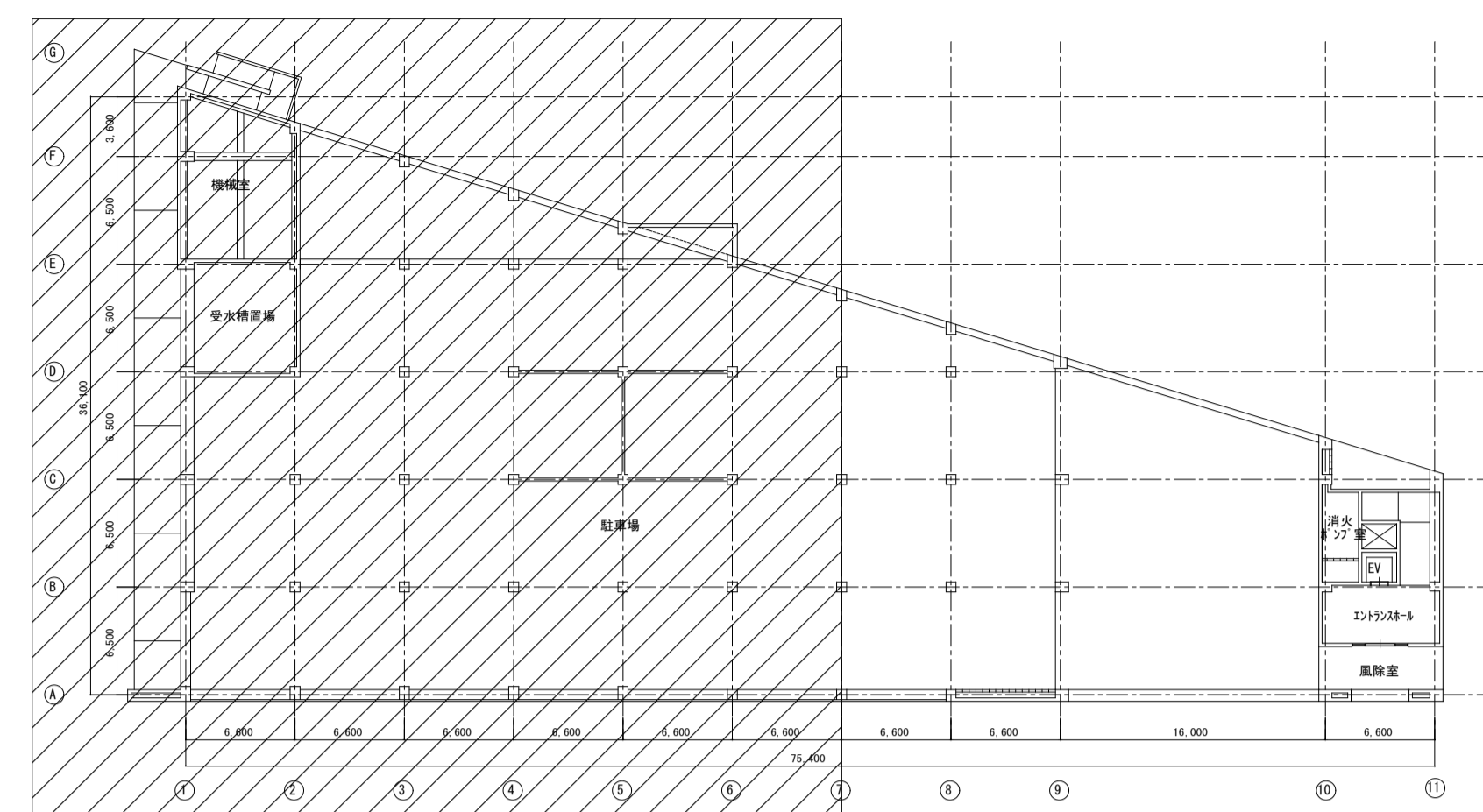
配置図 1:300

<b>猪名川町</b> 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 代表Tel. No (072) 766-0001	まちづくり部 建設課	<b>株式会社アイプラス設計事務所</b> 一級建築士事務所 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203 常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204 大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 榊原潤子	管理技術者	担当技術者(建築)	担当技術者(電気)	担当技術者(機械)	工事名称	設計年月日	図面番号
							猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事	令和8年 3月 2日	E-02
							配置図	縮尺	—



1階平面図 1:100 (改修前・改修後)

天井改修範囲 (建築工事)



1階キープラン

注記	
1. 図中の☆印記入は、照明器具の取外し・再取付を示す。	
2. 図中記号は下記による。	
	照明 FL40W-2 露出型 反射笠付
	照明 FL40W-1 露出型 ガード付
	LED非常照明 (電池内蔵) 露出型

猪名川町

兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1  
代表Tel. No (072) 766-0001

まちづくり部 建設課

株式会社アイプラス設計事務所

一級建築士事務所

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203  
常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204  
大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 榊原潤子

管理技術者 担当技術者(建築) 担当技術者(電気) 担当技術者(機械)

工事名称 猪名川町B&G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事

設計年月日

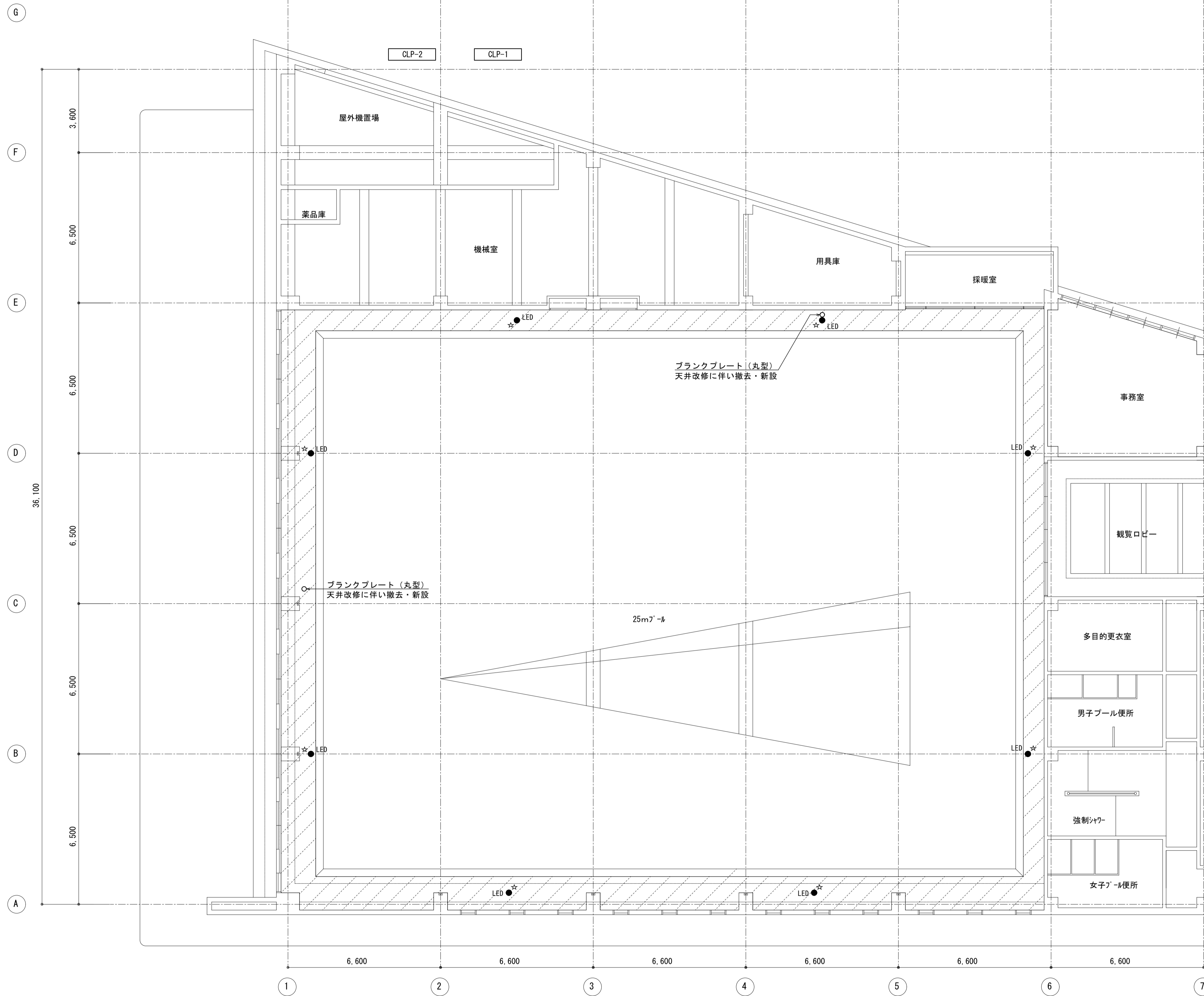
令和8年 3月 2日

図面番号

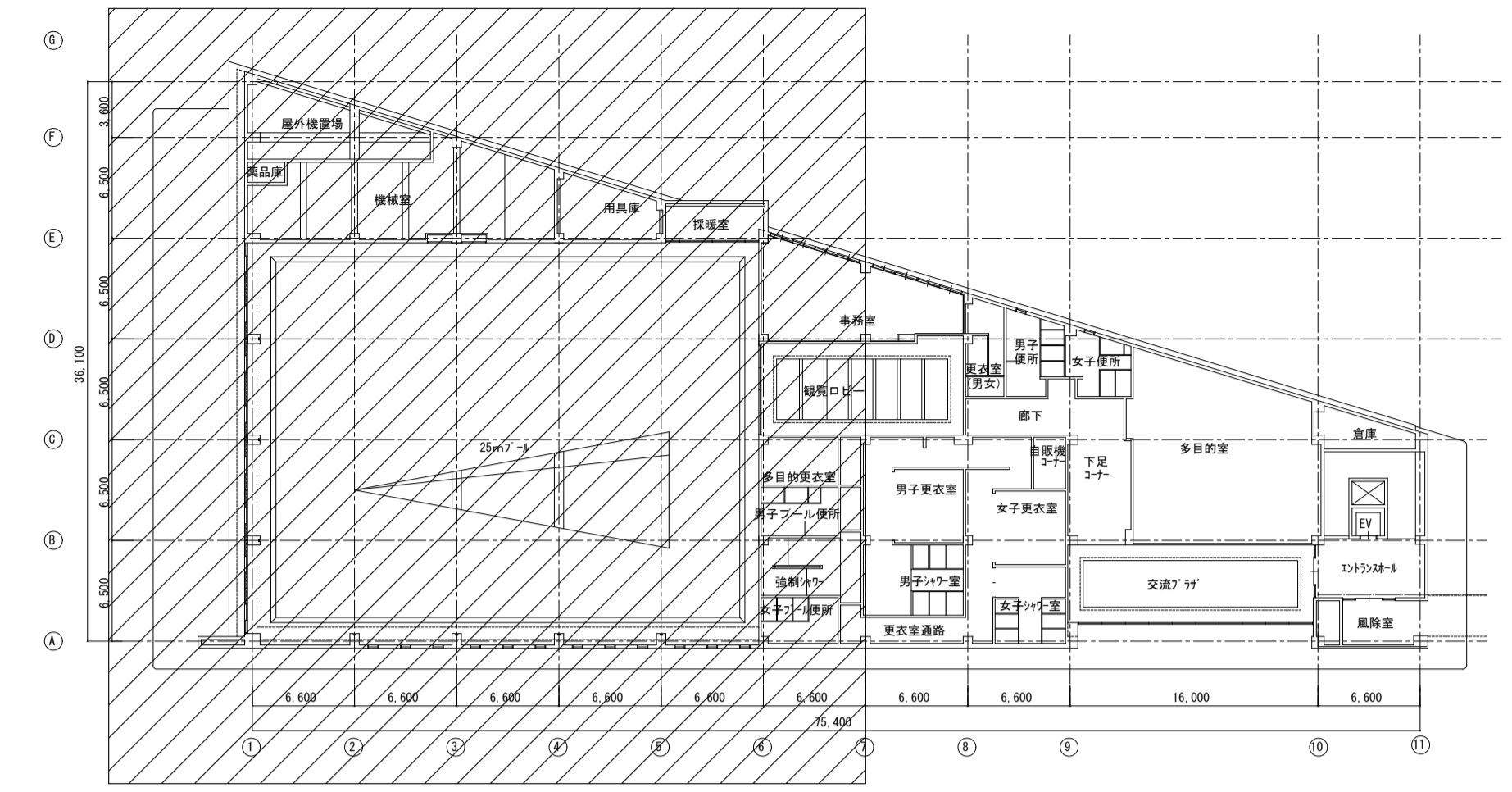
E-03

図面名称 電灯設備 1階平面図 (改修前・改修後)

縮尺 1/100

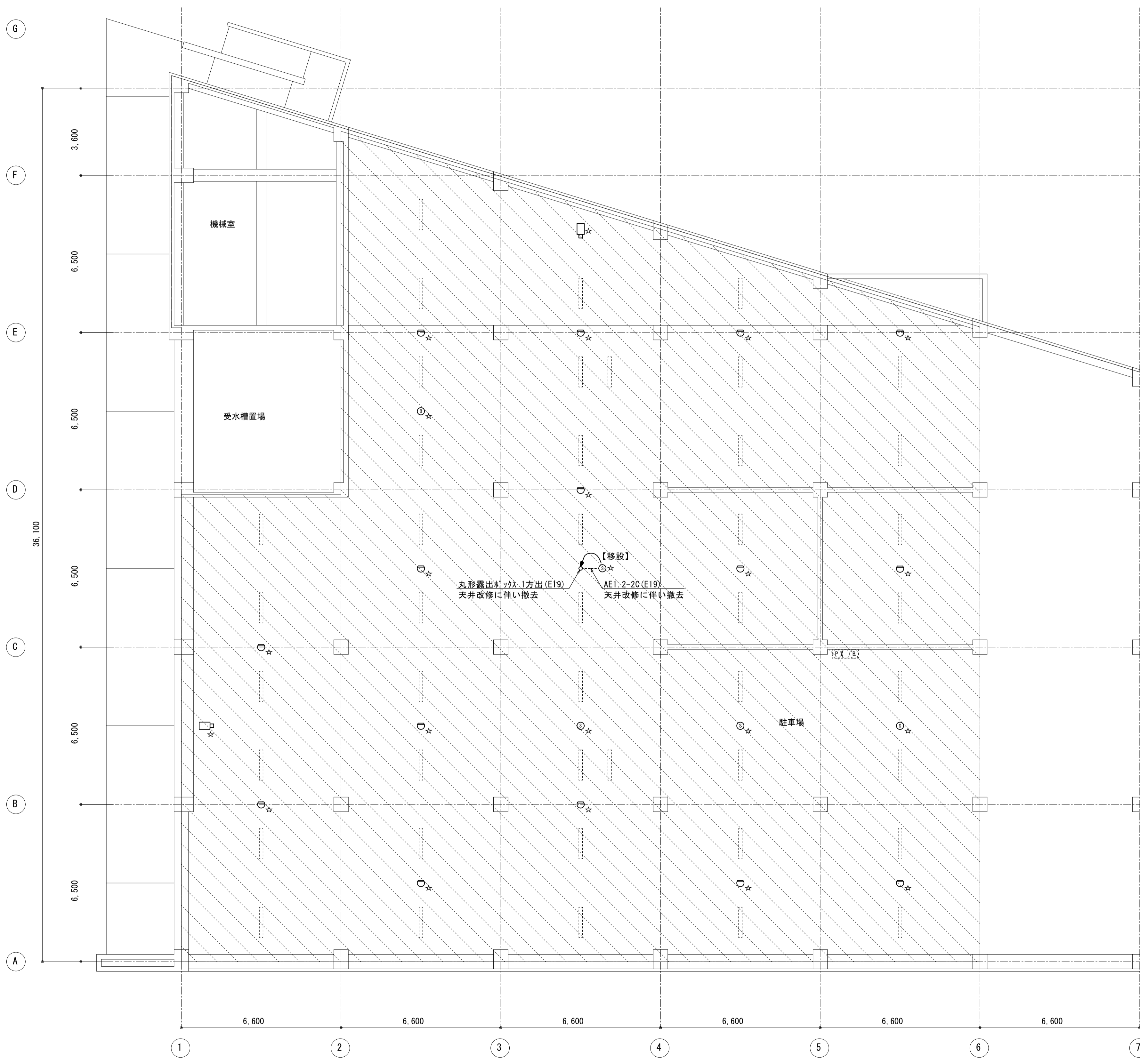


2階平面図 1:100 (改修前・改修後) : 天井改修範囲 (建築工事)

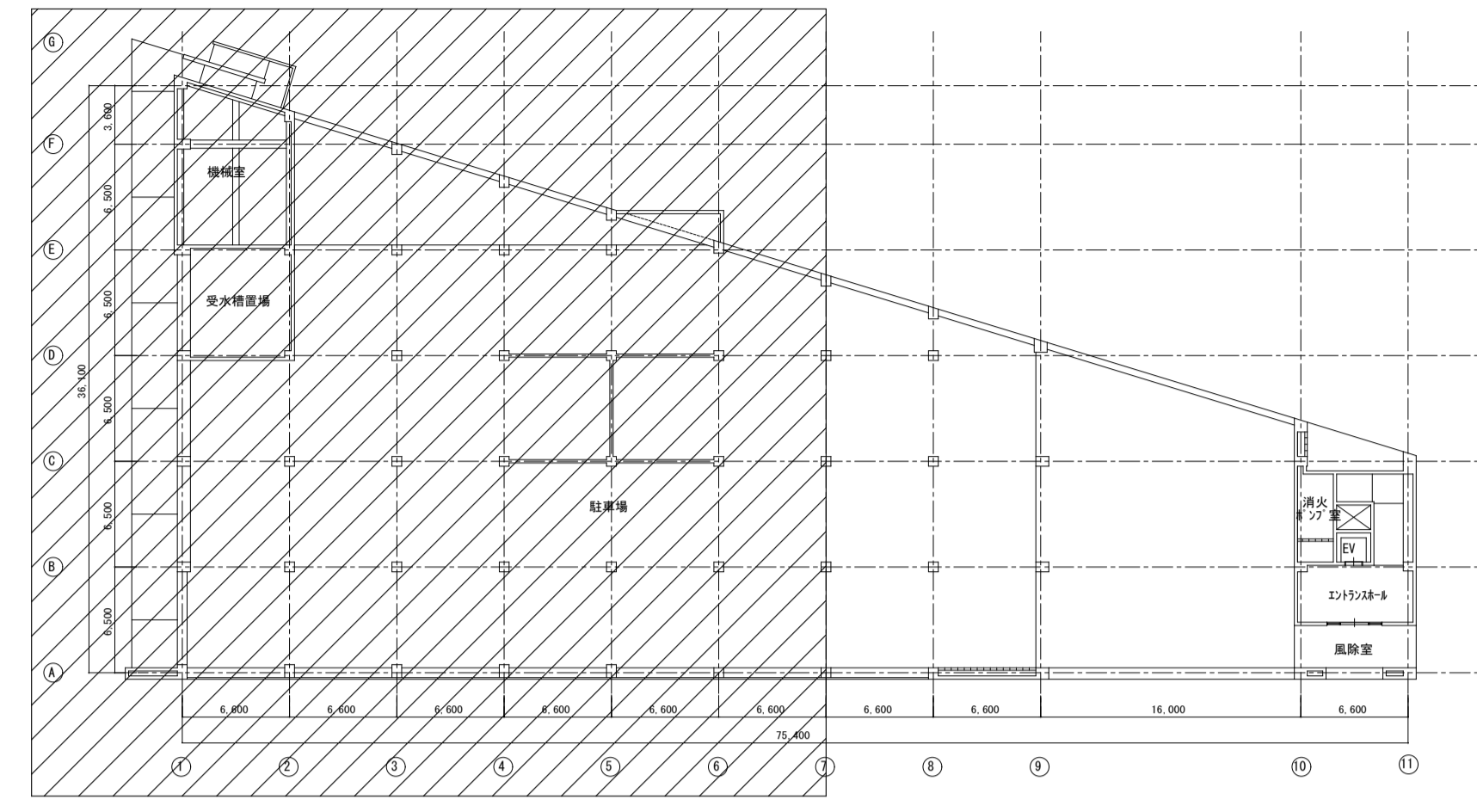


2階キープラン

注 記	
1. 図中の☆印記入は、照明器具の取外し・再取付を示す。	
2. 図中記号は下記による。	
—	照明 FL40W-2 露出型 反射笠付
(G)	照明 FL40W-1 露出型 ガード付
●	LED非常照明 (電池内蔵) 露出型



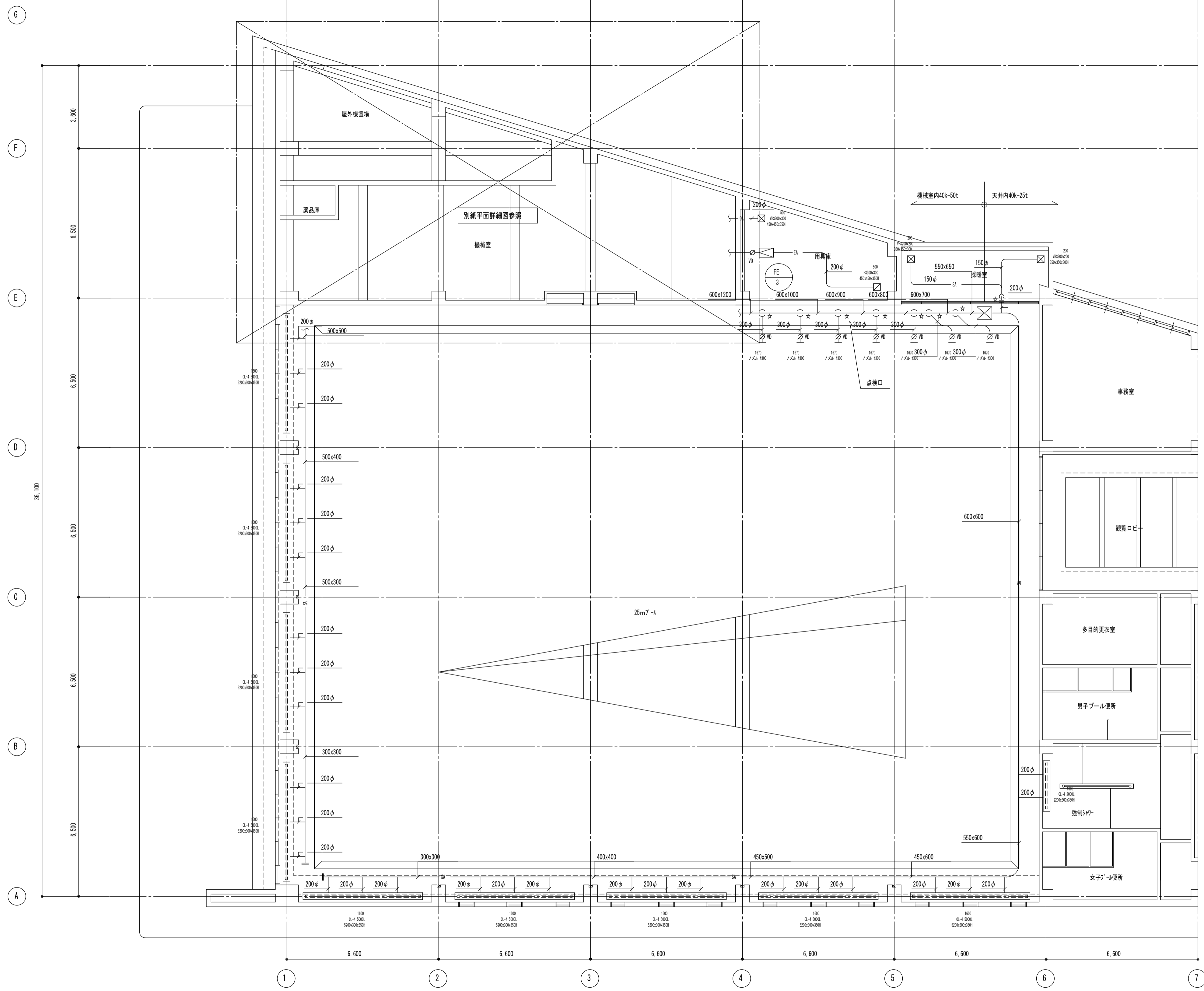
1階平面図 (1) 1:100 (改修前・改修後)  : 天井改修範囲 (別途建築工事)



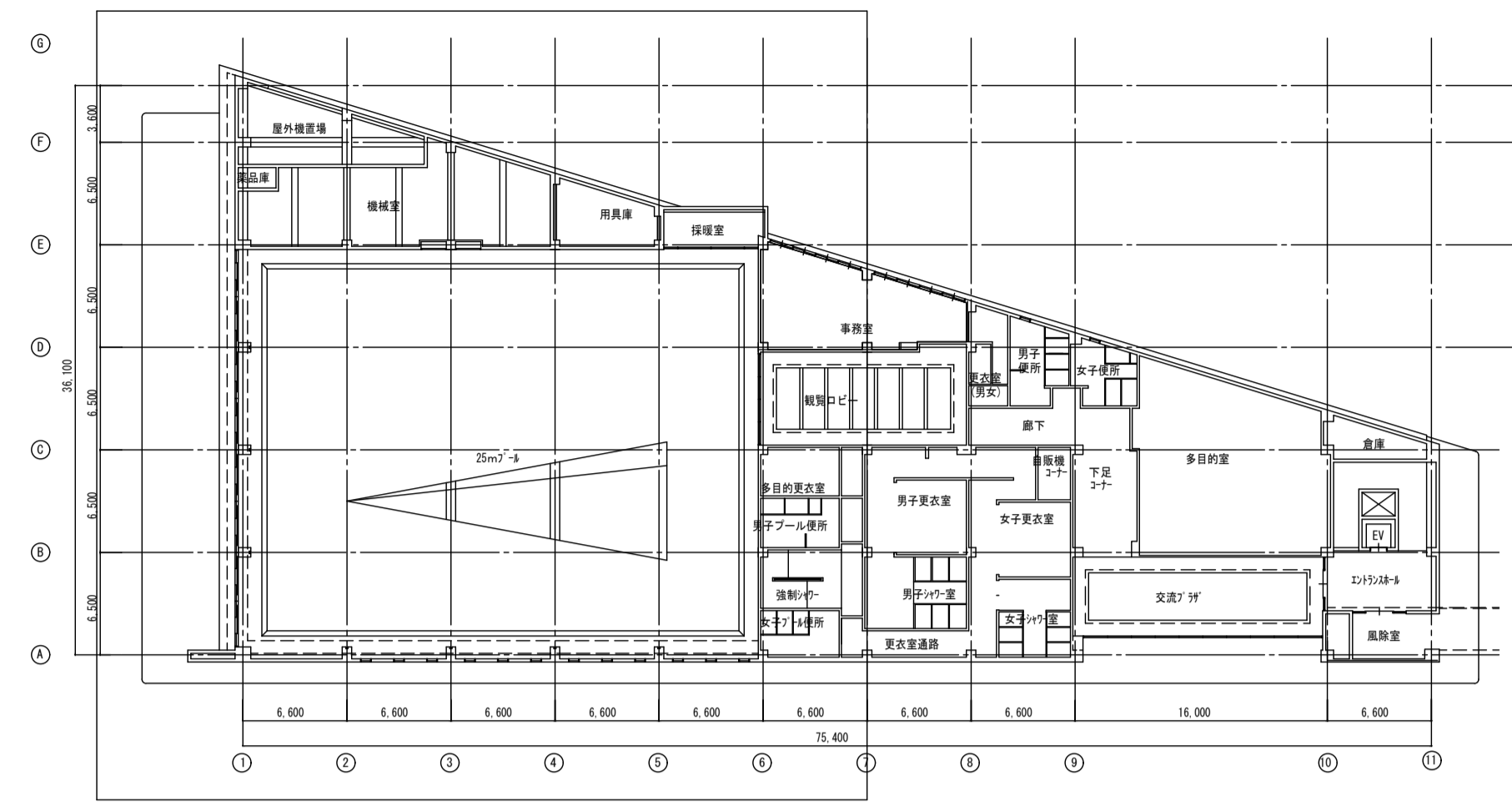
1階キープラン

注 記	
1. 図中の☆印記入は、感知器等の取外し・再取付を示す。	
2. 図中記号は下記による。	
□	屋外デイトカメラ
F ( )	機器収容箱 (既設) (F ( )) 内蔵
D	差動式スポット型感知器 2種 露出型
E	電鈴
C	光電式スポット型感知器 3種 露出型 防排煙連動用





空調ダクト設備 2階平面図 1/100 (撤去・改修)



2階キープラン

プール		
SA	1670	7h
ノズル		≒3
BOX		
SA	1600	7h
CL-3	5000L	9 (撤去・新設)
BOX	5200x300x350H	
SA	1000	7h
CL-4	2000L	1 (撤去・新設)
BOX	2200x300x350H	
採暖室		
SA	200	7h
VHS	200x200	2
BOX	350x350x300H	
用具庫		
GA	500	7h
VHS	300x300	1
BOX	450x450x250H	
EA	500	7h
HS	300x300	1
BOX	450x450x250H	

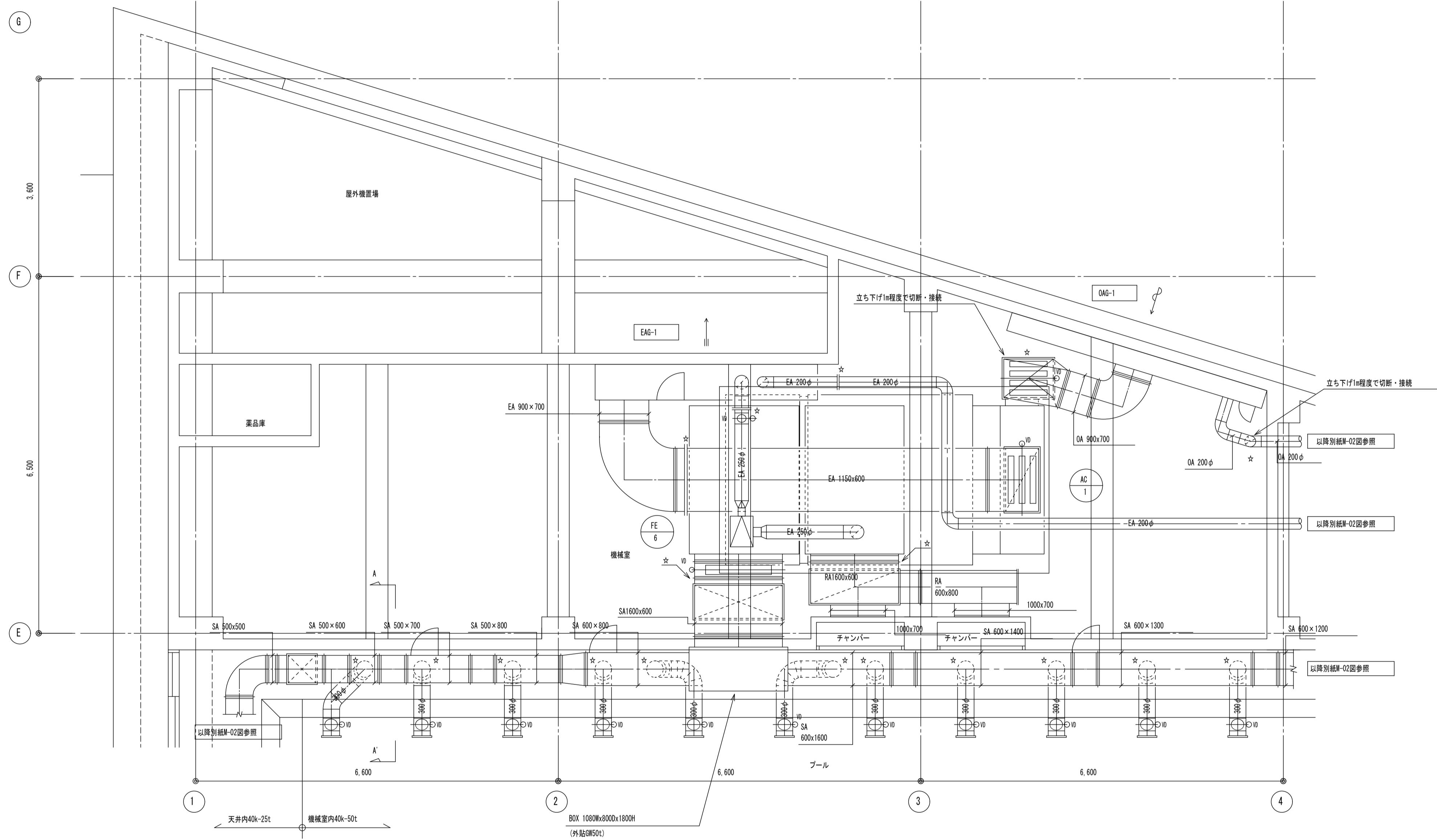
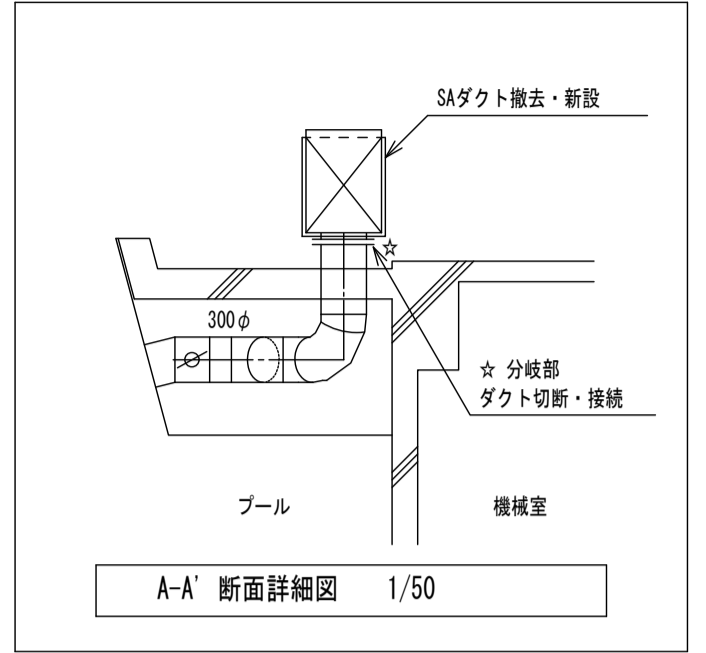
凡例

— SA —	給気ダクト
— RA —	還気ダクト
— OA —	外気ダクト
— EA —	排気ダクト
☐	線状吹出口 (BOX共)
☒	ユニバーサル制気口 (VHS, HS)
☐	送風機
⊙	風量調整ダンパー

注記

- ※図中大線 — で示す部分は、更新 (撤去・新設) 部分を示す。
- ※図中細線 — で示す部分は、既存残置部分を示す。
- ※図中 ☐ は、更新 (撤去・新設) 部分を示す。
- ※図中 ☆ は既存ダクトの切断・接続箇所を示す。
- ※SA・RAダクトは保温を行うこと。
- ※天井改修は別途建築工事とする。

チャンバリスト (ガラリー)												
階	番号	種別	サイズ			外貼 GW50	中仕切版	点検口	個数	備考		
			W	D	H							
2	OAG-1	OA	4,850	×	340	×	1,750	○	-	300×300	1	(撤去・新設)
	EAG-1	EA	4,050	×	650	×	850	○	-	410×560	1	(撤去・新設)



プール			
SA	1670	n /h	
ノズル		#3	11
BOX			

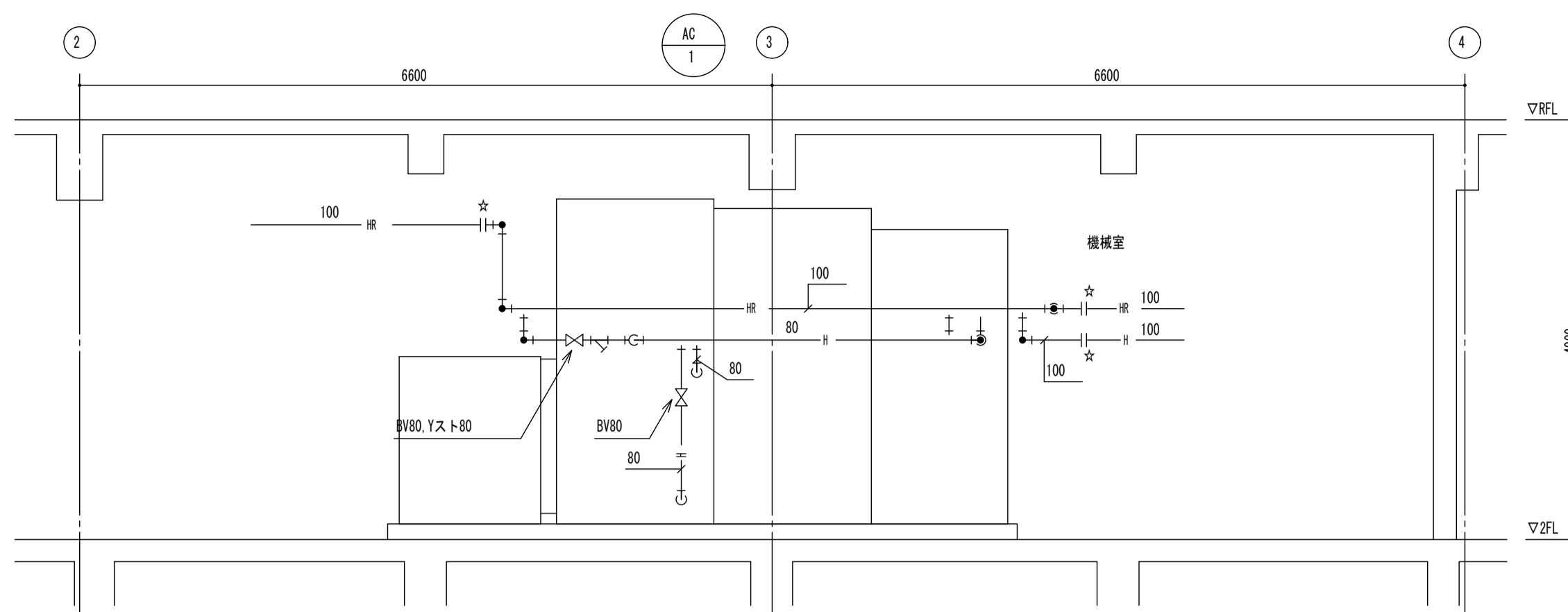
凡例

— SA —	給気ダクト
— RA —	還気ダクト
— OA —	外気ダクト
— EA —	排気ダクト
≡≡≡	線状吹出口 (BOX共)
☒	ユニバーサル制気口 (VHS, HS)
☒	送風機
☒	風量調整ダンパー

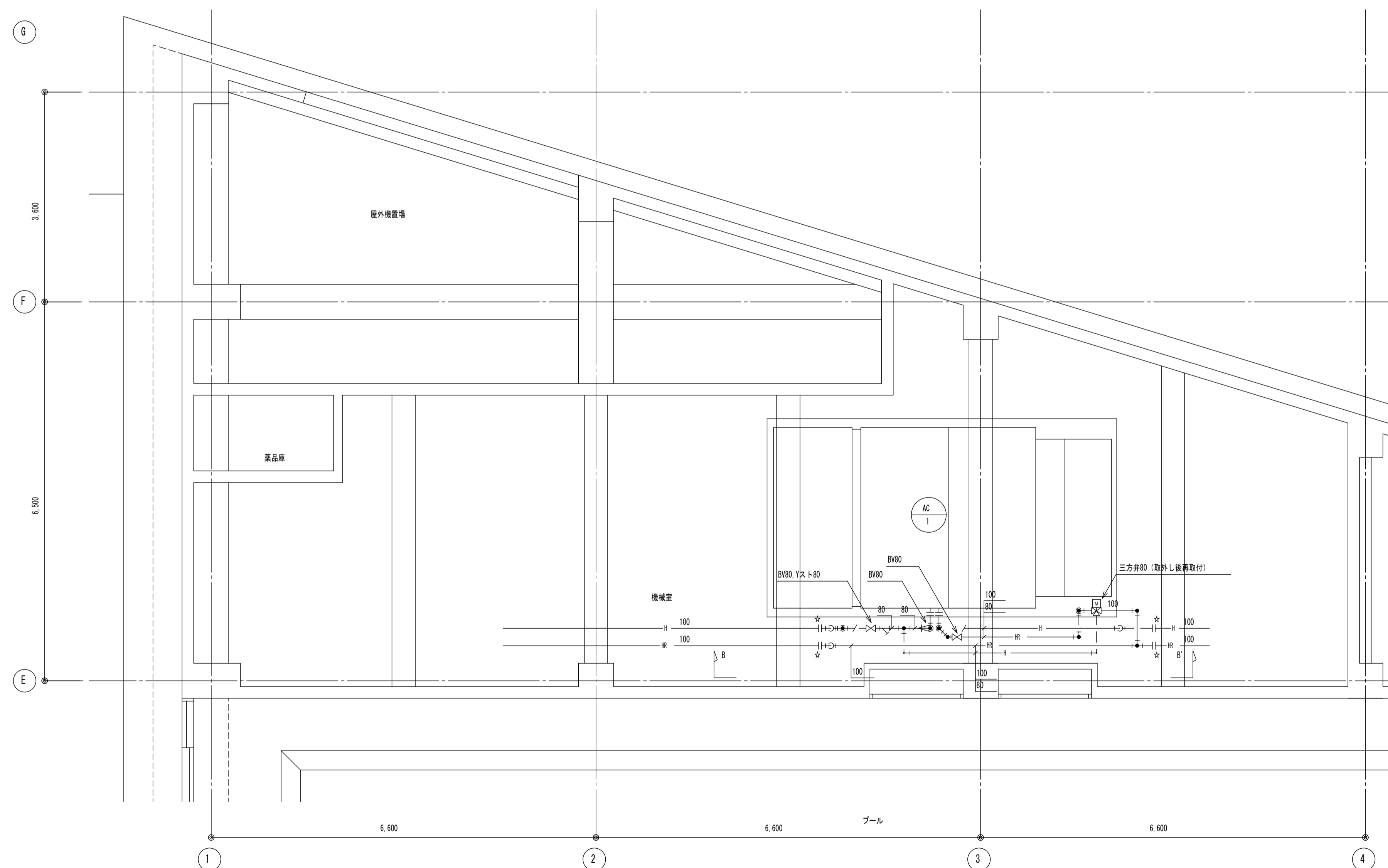
注記

※図中大線 ----- で示す部分は、更新 (撤去・新設) 部分を示す。  
 ※図中細線 ----- で示す部分は、既存残置部分を示す。  
 ※図中 [ ] は、更新 (撤去・新設) 部分を示す。  
 ※図中☆は既設ダクトの切替・接続箇所を示す。  
 ※SA・RA・OAダクトは保温を行うこと。

空調ダクト設備 機械室平面詳細図 1/50 (撤去・新設)



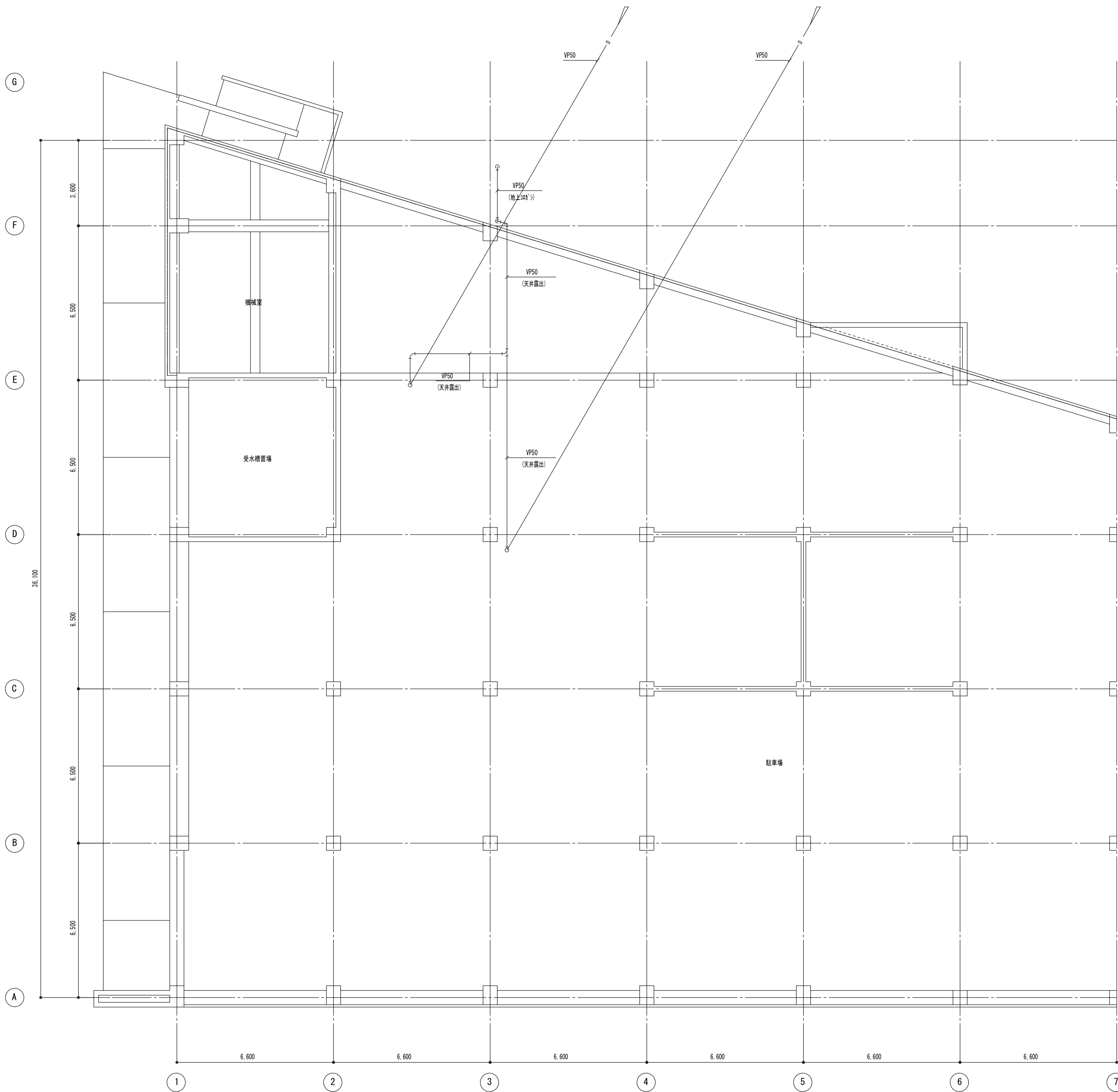
空調配管設備 B-B' 断面詳細図 1/50 (撤去・新設)



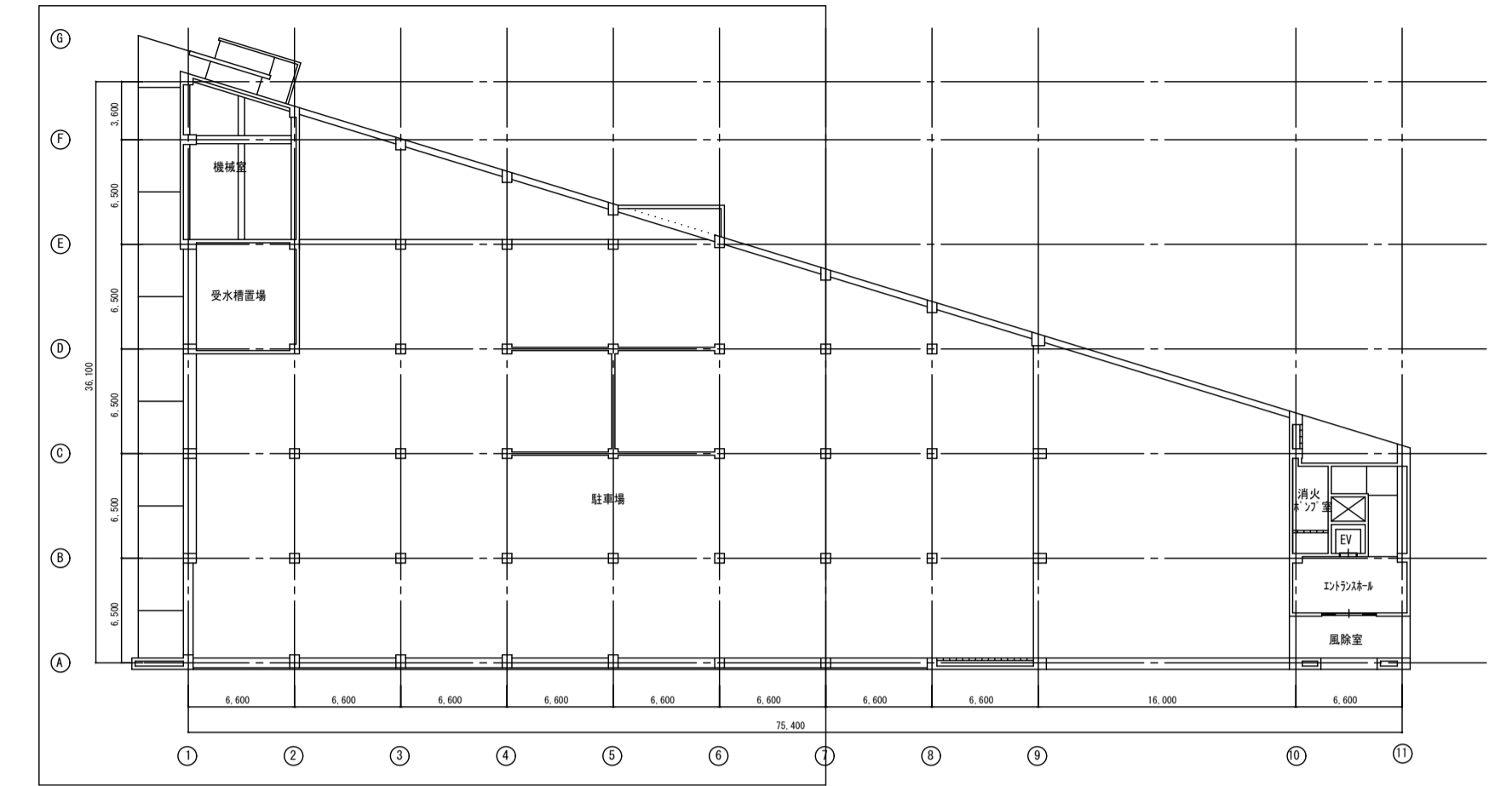
空調配管設備 機械室平面詳細図 1/50 (撤去・新設)

凡例	
—●—	温水 (往)
—○—	温水 (還)
⊗	仕切弁
Y	Y型ストレーナー
☐	三方弁

注記	
—●—	※図中大線 示す部分は、更新 (撤去・新設) 部分を示す。
—○—	※図中細線 示す部分は、既存残置部分を示す。
☆	※図中☆は既設配管の切断・接続箇所を示す。



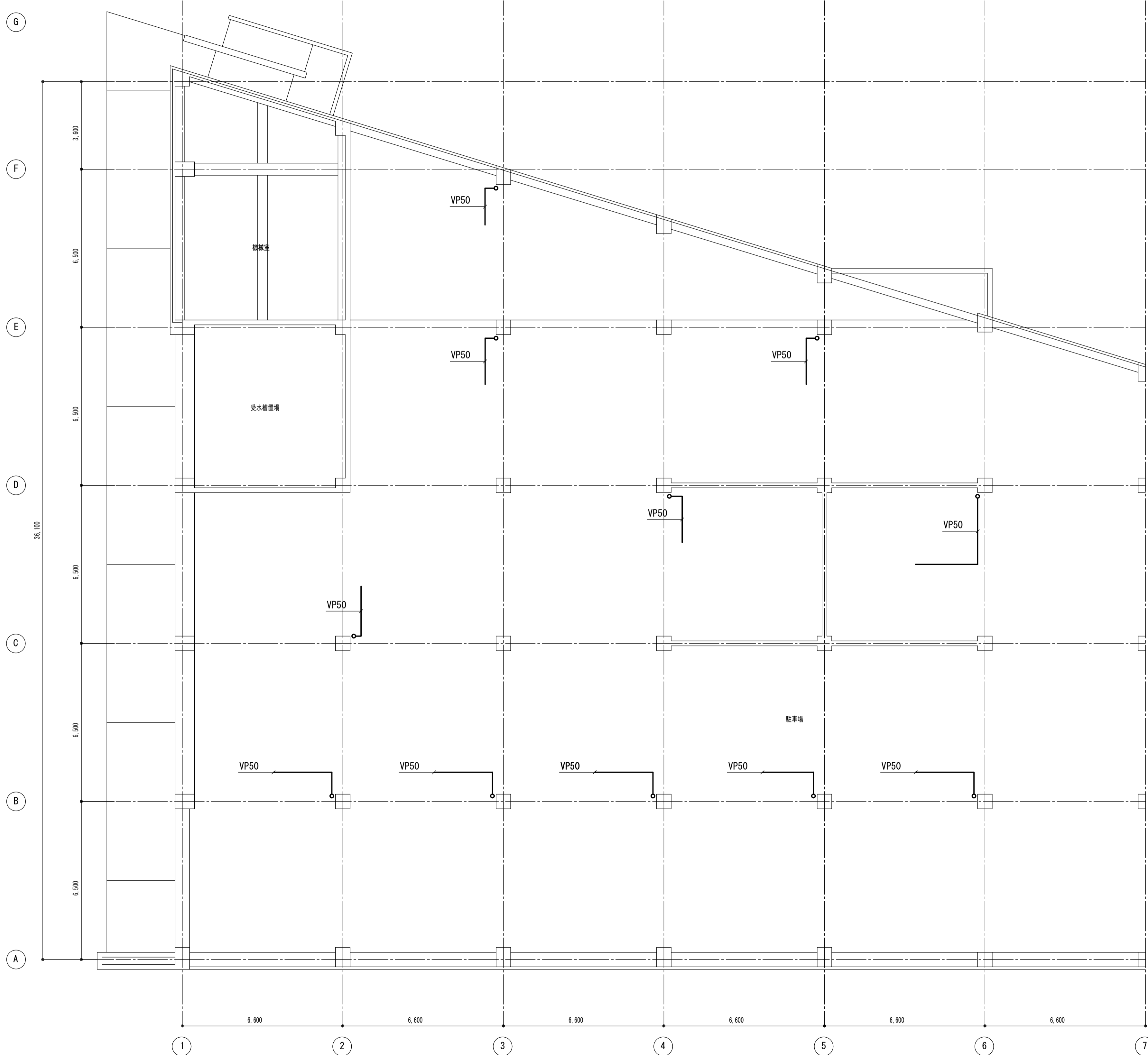
衛生設備 1階平面図 1/100 (撤去)



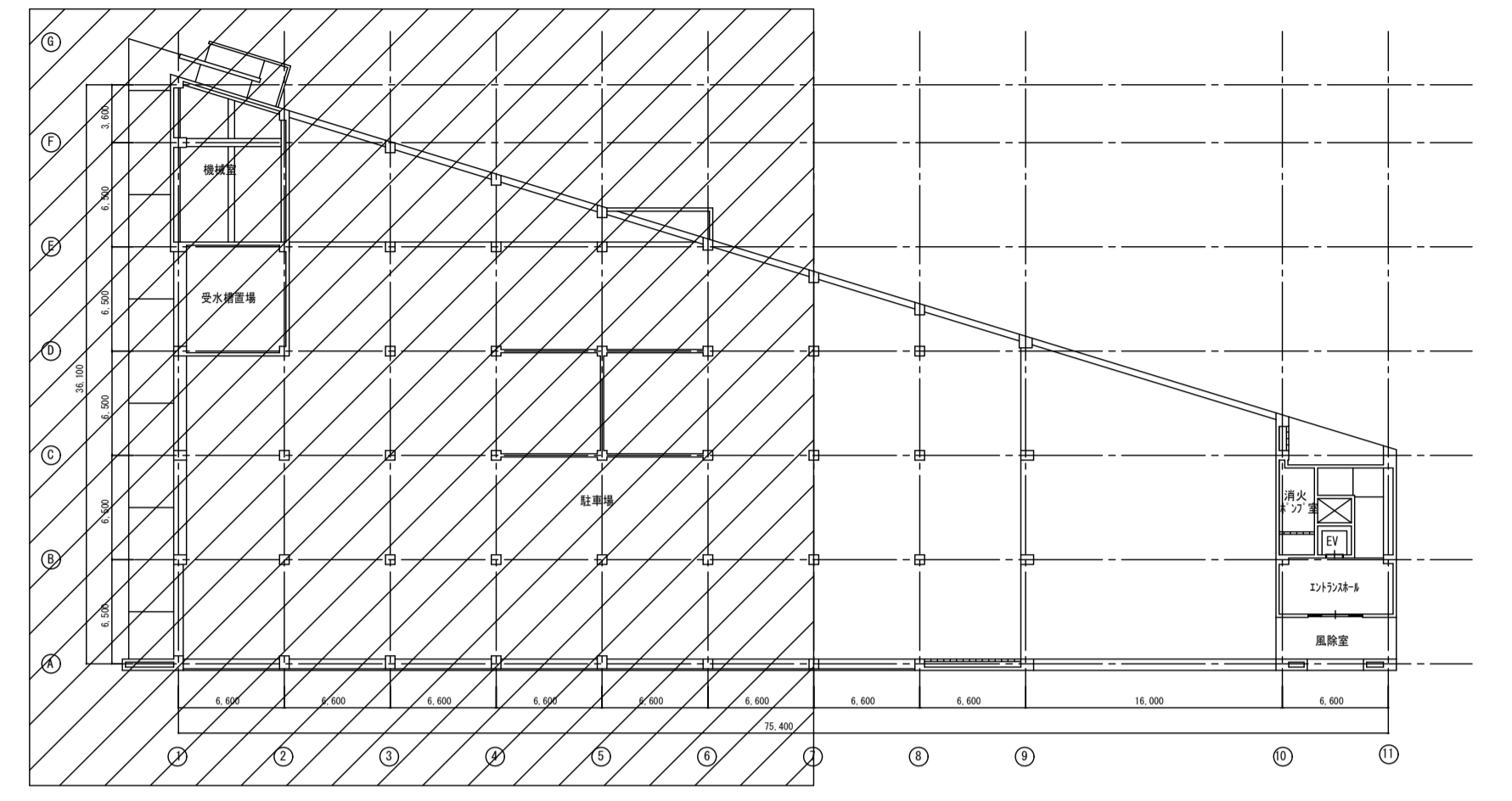
1階キープラン

**注 記**  
 ※図中 ----- で示す部分は、撤去部分を示す。  
 天井内配管切断部はスラブ上下でキャップ止めとする。

<b>猪名川町</b> 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 代表Tel. No(072)766-0001	まちづくり部 建設課	<b>株式会社アイプラス設計事務所</b> 一級建築士事務所 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目4-12 TEL: 06-6910-1203 常盤セントラルビル7階 FAX: 06-6910-1204 大阪府知事登録(ハ)第24541号 一級建築士大臣登録 第390447号 榊原周子	管理技術者	担当技術者(建築)	担当技術者(電気)	担当技術者(機械)	工事名称 <b>猪名川町B&amp;G海洋センター吊天井落下対策改修ほか工事</b>	設計年月日 令和8年 3月 2日	図面番号 <b>排水通気設備 1階平面図 (撤去)</b>	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	図案番号 <b>M-05</b>



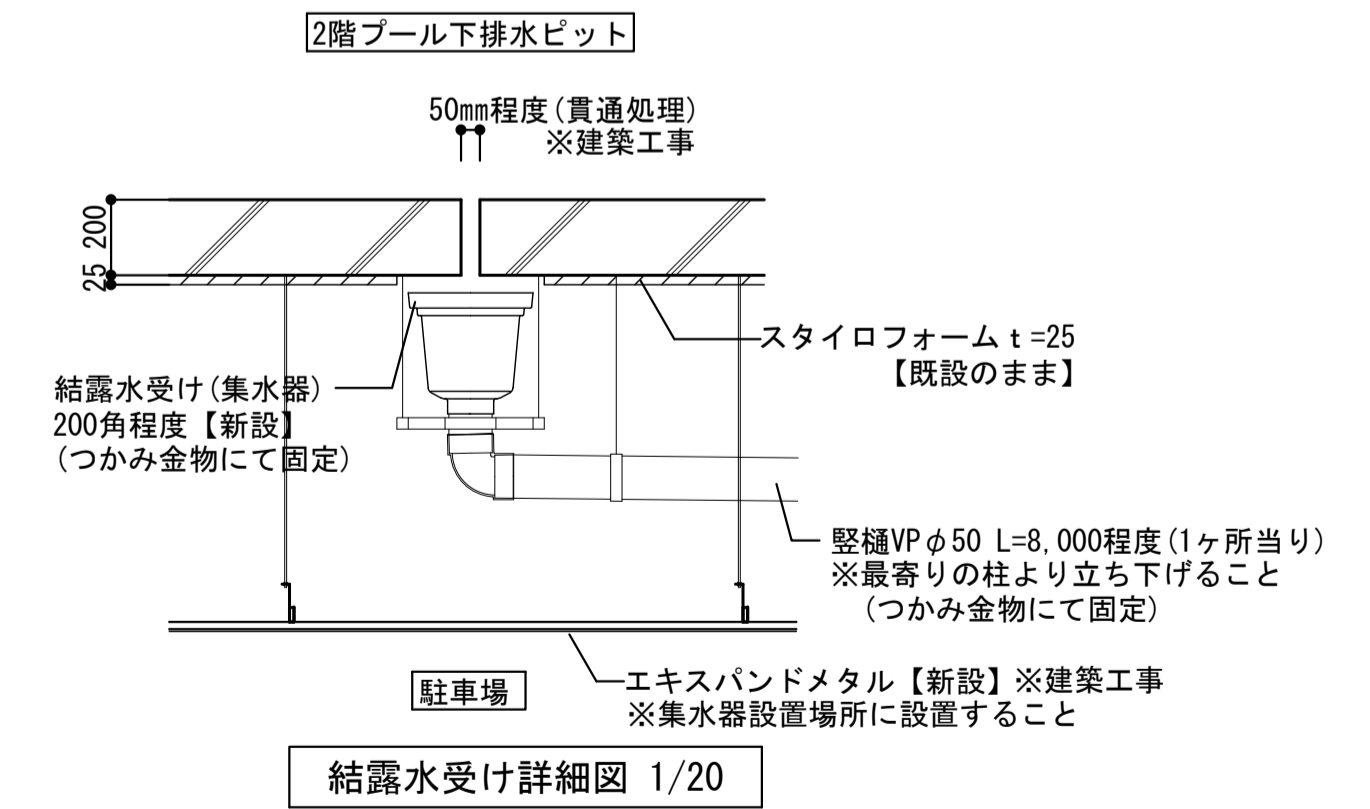
排水通気設備 1階平面図 1/100 (新設)



1階キープラン

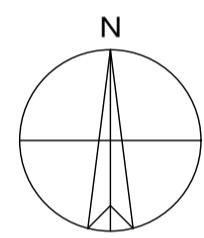
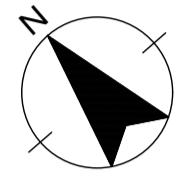
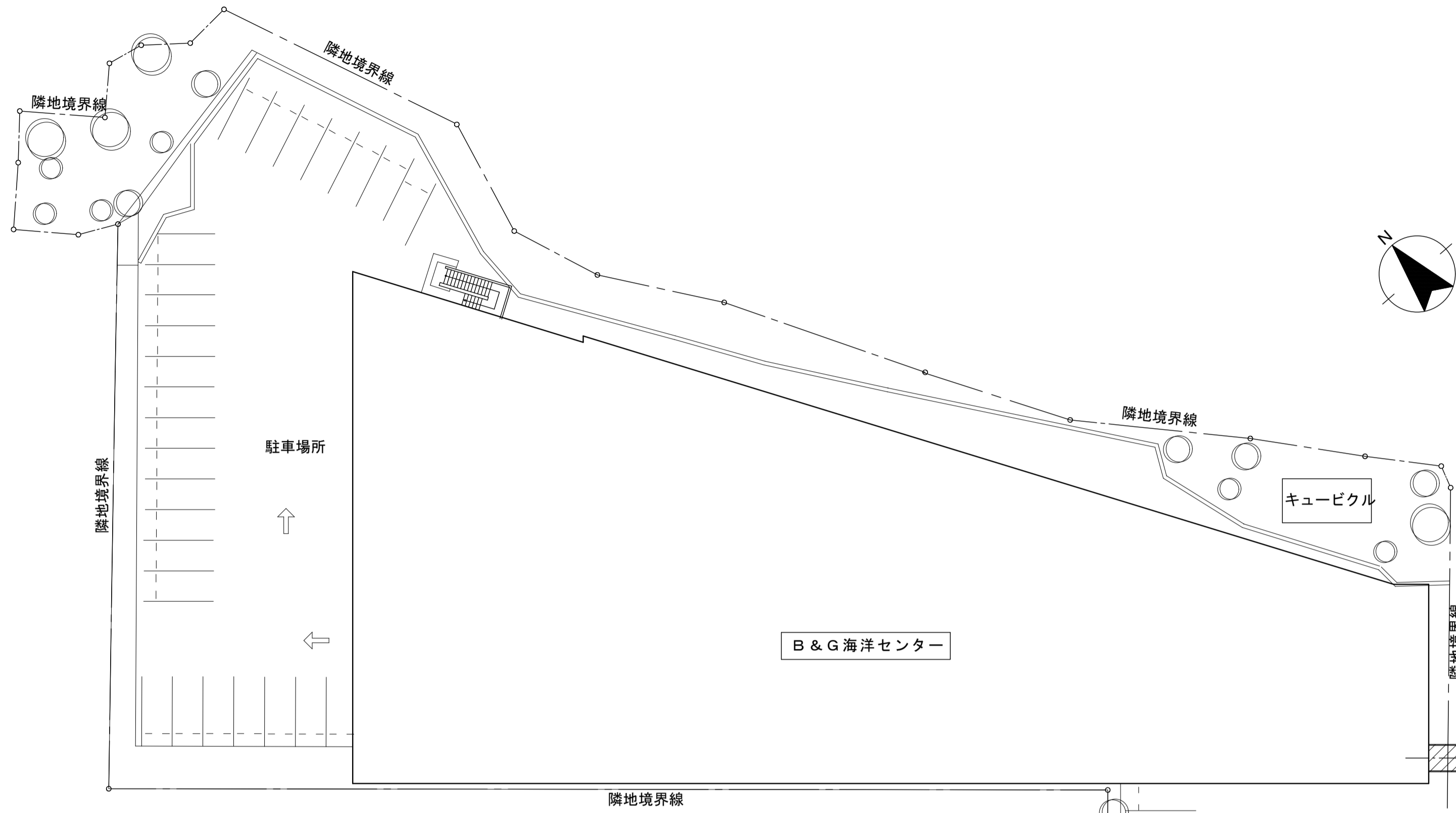
凡例	
—	種 VP φ50 (排水用) ※機械設備工事

- ※2階ブルー下排水ビット内の結露水を排水するため、結露水受けを設置する。
- ※結露水受けを設置する場所、箇所数は、排水ビット内を調査し結露水が排水しやすい場所を選定する。(設計段階では11ヶ所とする。)
- ※排水穴を設ける際は、既存スラブの配筋調査を行い施工すること。(既存スラブ配筋:短辺方向D10@200ダブル、長辺方向D13@200)
- ※結露水は堅樋で受け、最寄りの柱より立ち下げ駐車場に排水する。
- ※結露水受けが確認しやすいように、下部をエキスパンドメタルとし、最寄りに天井点検口を設置する。

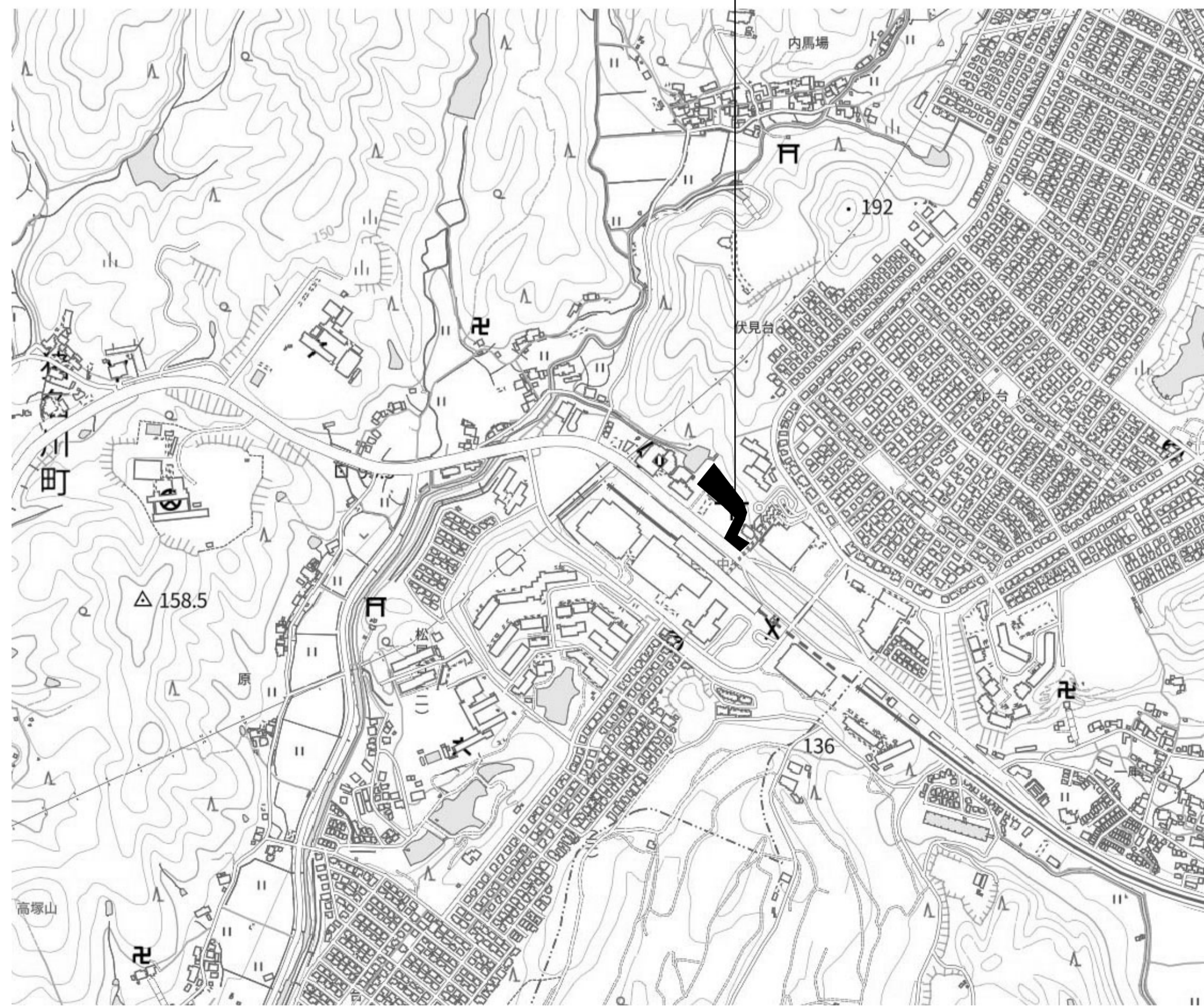


結露水受け詳細図 1/20

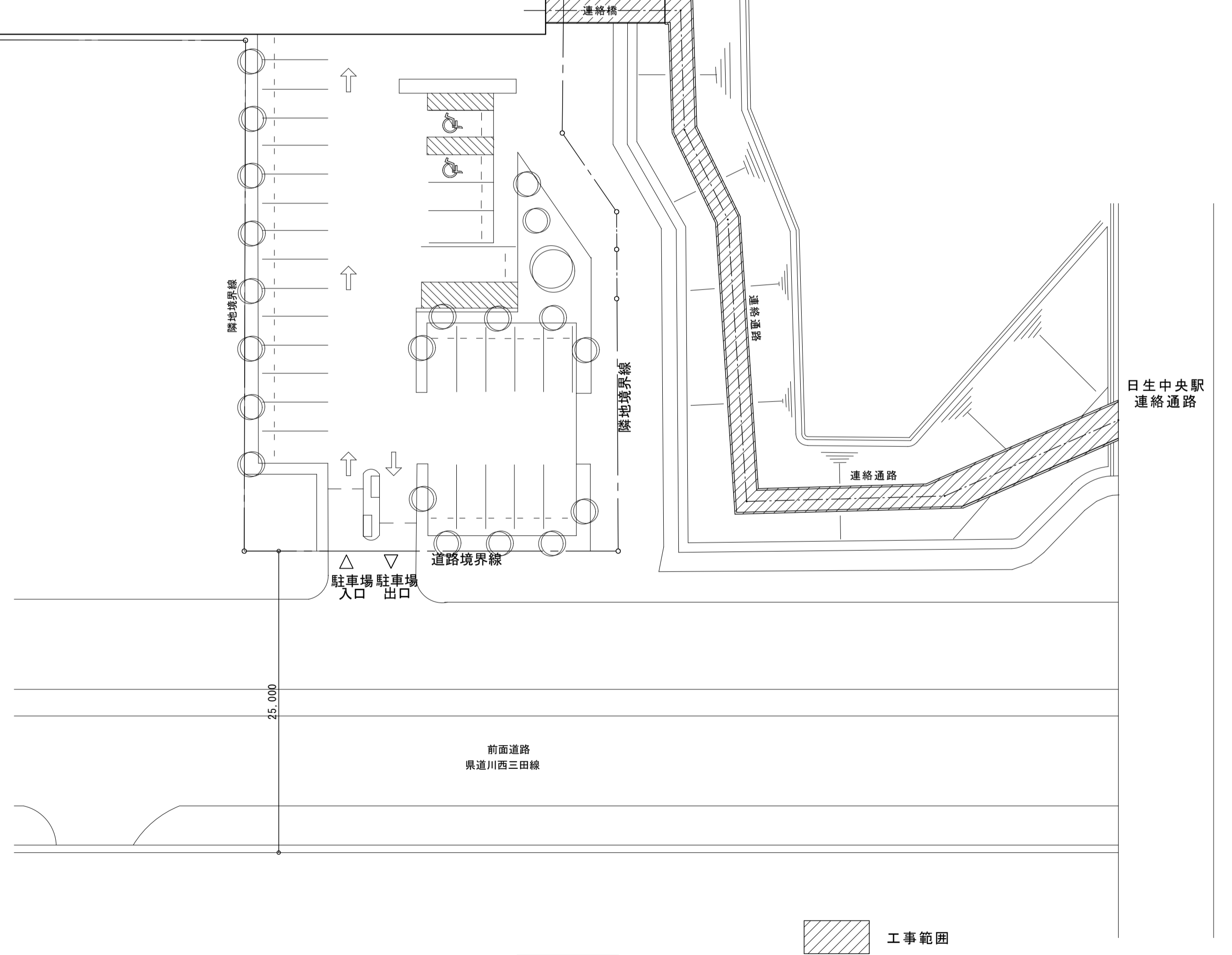




工事場所  
 猪名川町伏見台1丁目1番地27  
 猪名川B&G海洋センター



付近見取図



配置図

工事範囲

株式会社 茜建築設計事務所  
 AKANE ARCHITECTS & ENGINEERS  
 一級建築士 佐川 哲士 登録番号 204571号

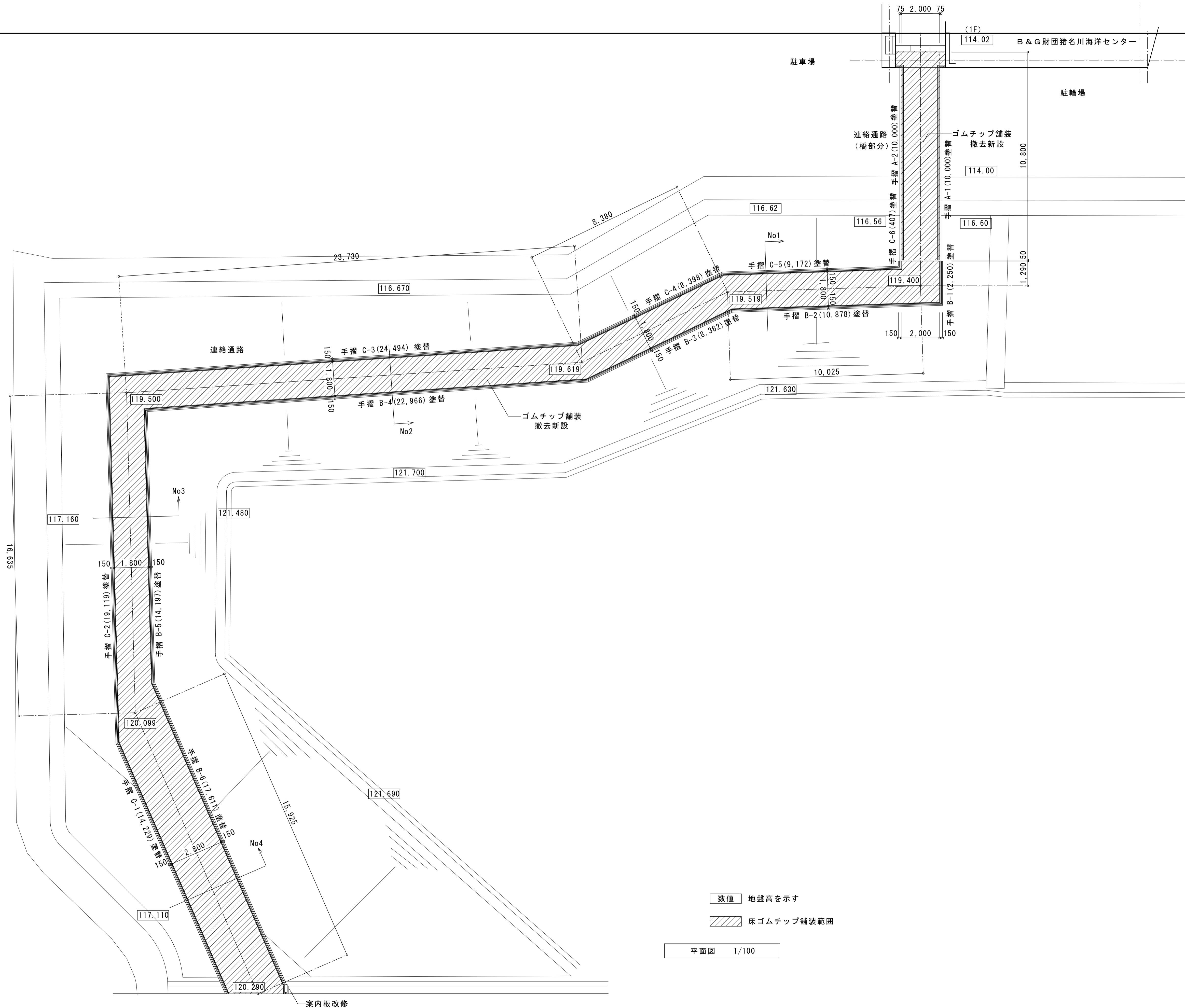
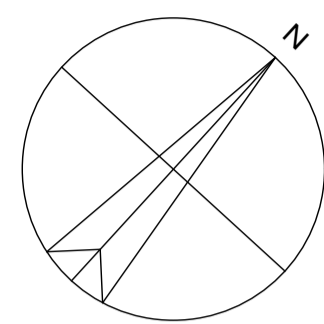
所長	検図	担当	製図	訂正	備考
				△ . .	△ . .
				△ . .	△ . .
				△ . .	△ . .
				△ . .	△ . .
				△ . .	△ . .

備考

工事名称  
 猪名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事  
 図面名称  
 付近見取図・配置図

設計番号  
 縮尺  
 A3:1/600

A102



床ゴムチップ舗装範囲

平面図 1/100

案内板改修

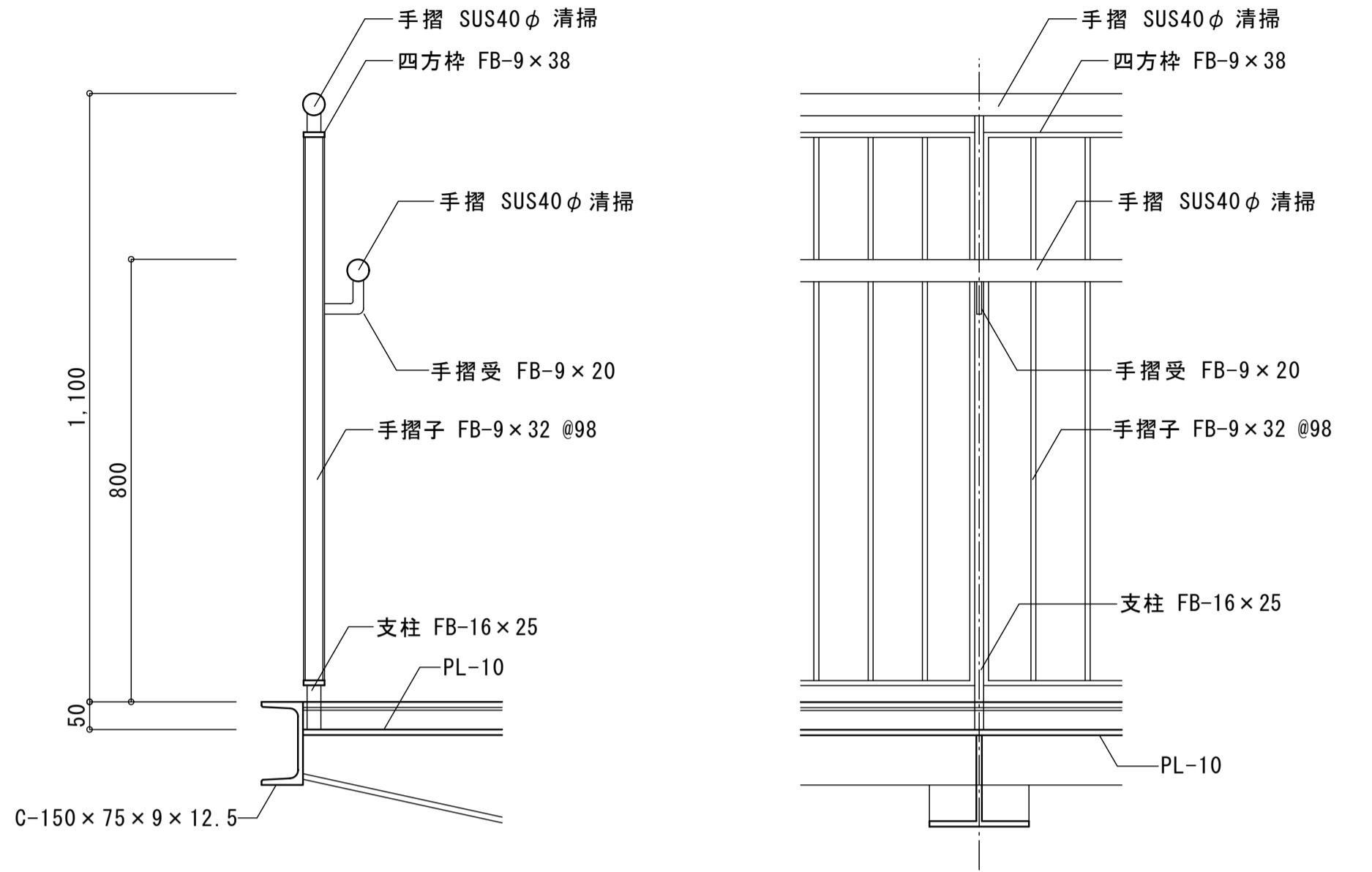
株式会社 茜建築設計事務所 AKANE ARCHITECTS & ENGINEERS 一級建築士 佐川哲士 登録番号 204571号	所長	検図	担当	製図	訂正				備考	工事名称	猪名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事	設計番号	A103	
					△	△	△	△		図面名称	平面図	縮尺		A3:1/200
					△	△	△	△						
					△	△	△	△						
					△	△	△	△						



仕上表						
床	現況	ゴムチップ舗装 t20~t50 撤去	化粧プレート	現況	PL-3.2 取付金物共 撤去	特記事項 連絡通路鉄部は、下地調整の上 DP塗替
	改修	樹脂モルタル t10~t40 新設		改修	PL-3.2 V型加工 水抜き穴20φ 取付金物共 新設	
		塗膜防水 新設				
		ゴムチップ舗装 t10 新設				
点字タイル		磁器点字タイルt15×300角 (誘導、警告用)	手摺仕様			
		撤去新設	手摺	SUS40φ 清掃		
鉄部		下地調整の上 DP塗替	手摺受	FB-9×20 SOP、下地調整の上 DP塗替		
建物名板		撤去新設	支柱	FB-16×25 SOP、下地調整の上 DP塗替		
			四方枠	FB-9×38 SOP、下地調整の上 DP塗替		
フットライト		250φ 撤去閉塞	手摺子	FB-9×32 @95 SOP、下地調整の上 DP塗替		

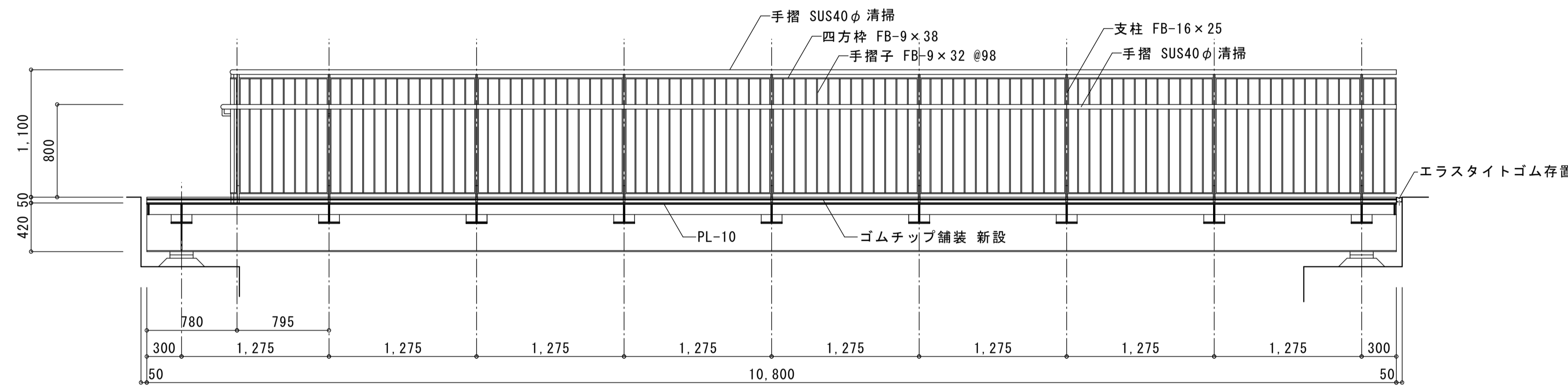
手摺詳細図 1/20

鉄部は、下地調整の上 DP塗替



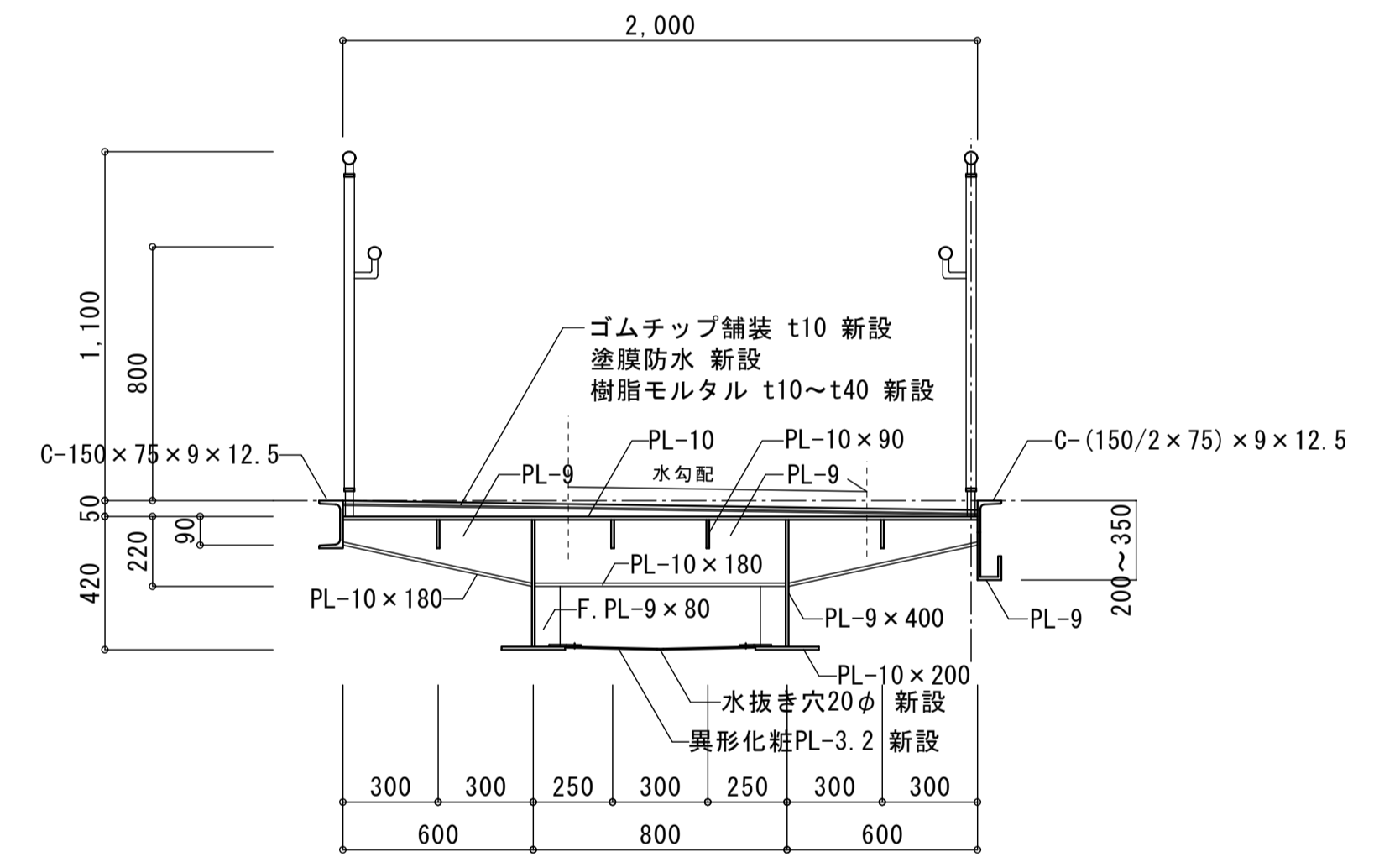
① 断面詳細図 1/60

鉄部は、下地調整の上 DP塗替



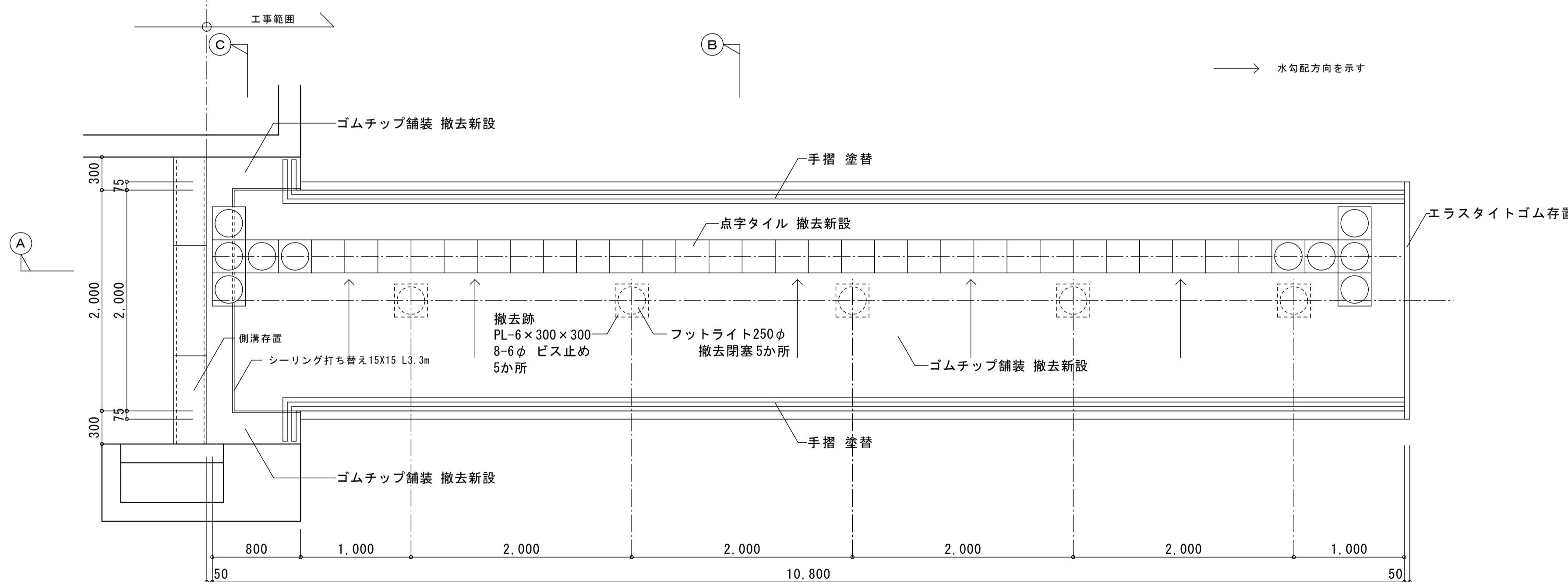
② 断面詳細図 1/40

鉄部は、下地調整の上 DP塗替



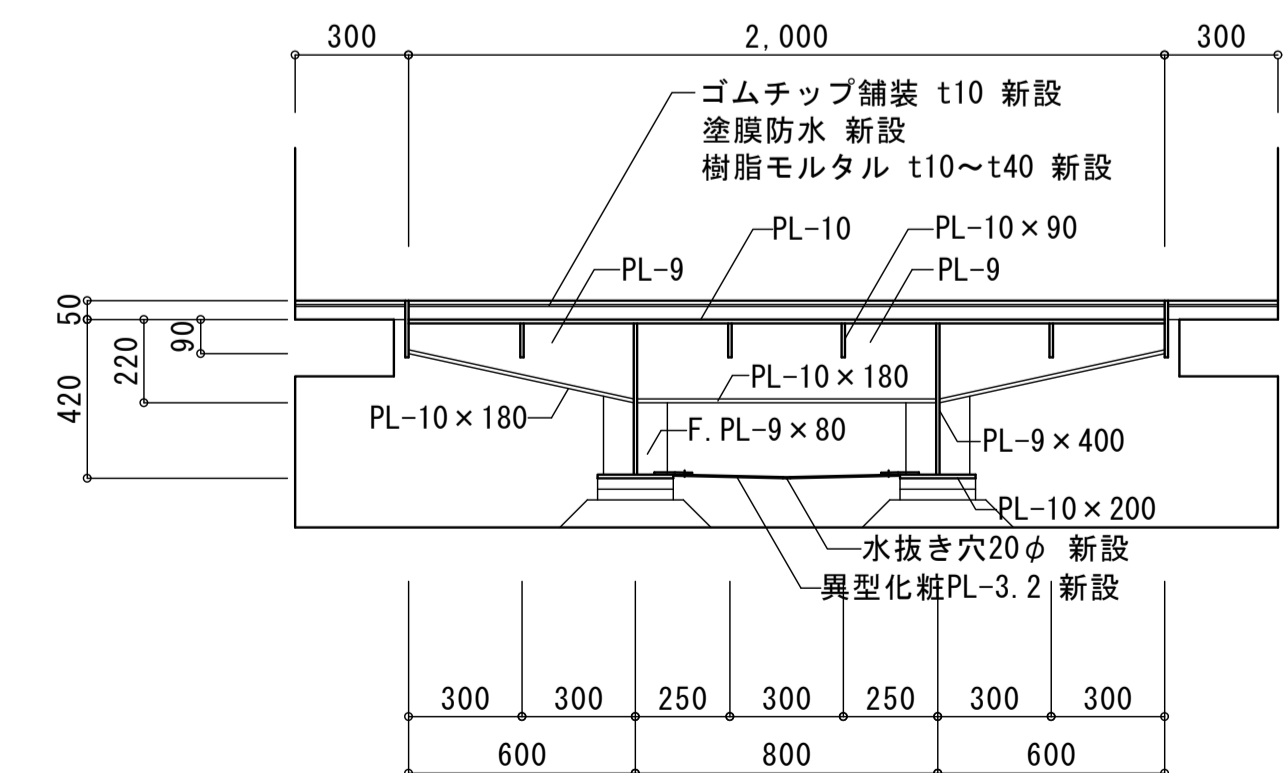
平面詳細図 1/60

鉄部は、下地調整の上 DP塗替



③ 断面詳細図 1/40

鉄部は、下地調整の上 DP塗替



株式会社 茜建築設計事務所  
AKANE ARCHITECTS & ENGINEERS  
一級建築士 佐川 哲士 登録番号 204571号

所長	検図	担当	製図	訂正				
				△	.	.		△
				△	.	.		△
				△	.	.		△
				△	.	.		△
				△	.	.		△

備考

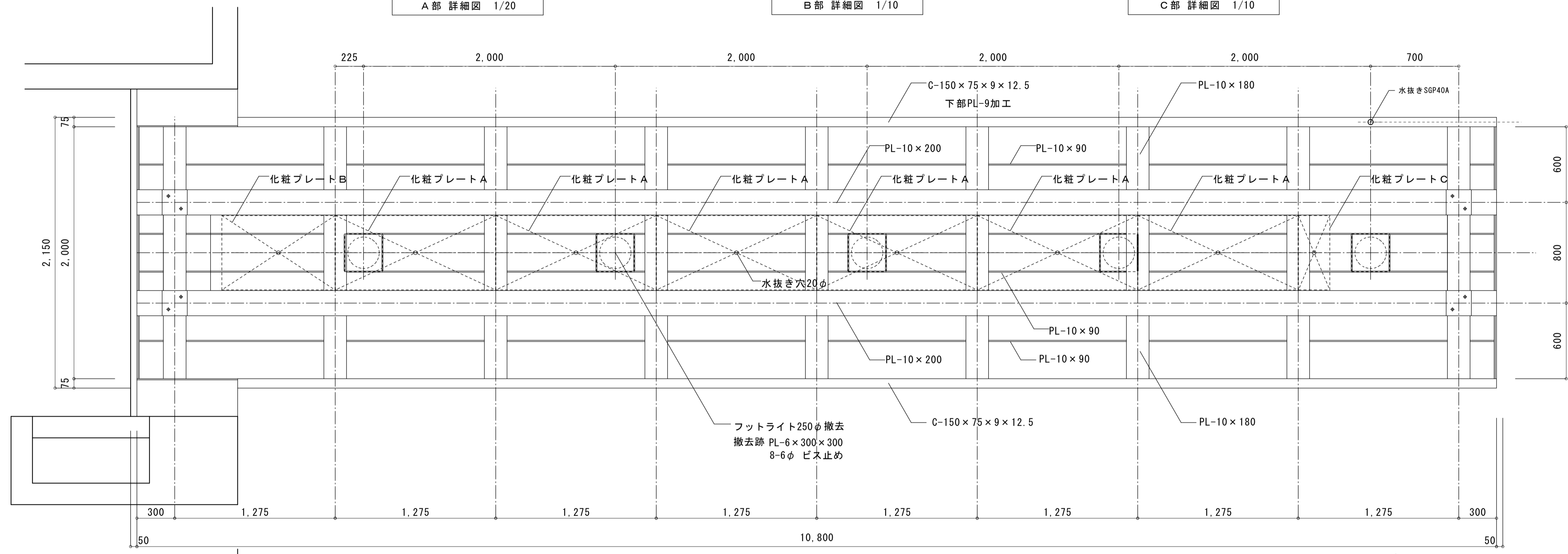
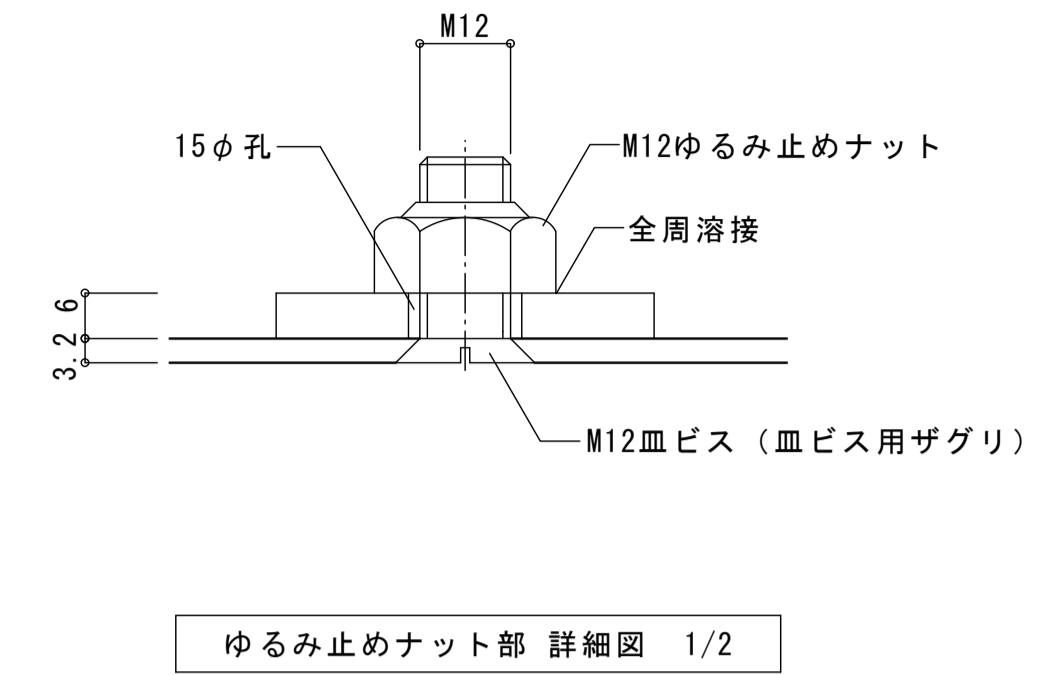
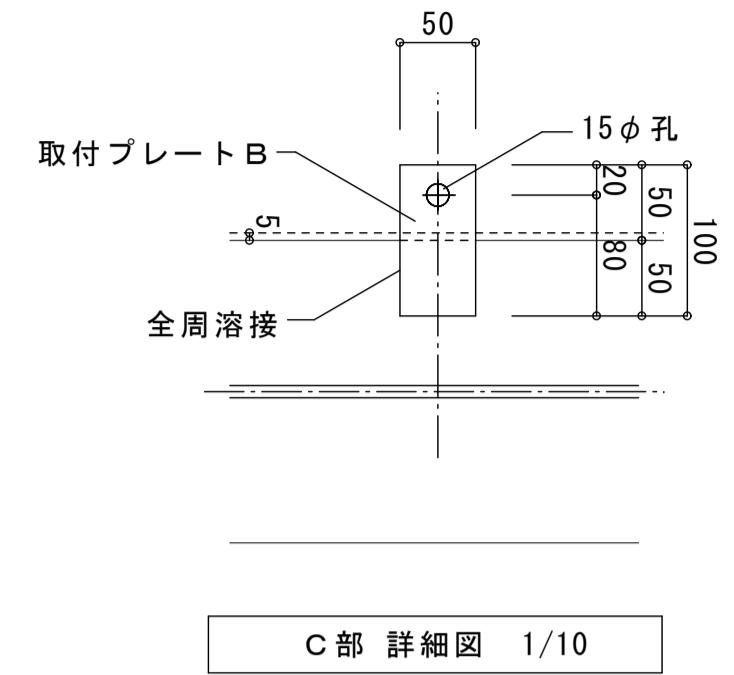
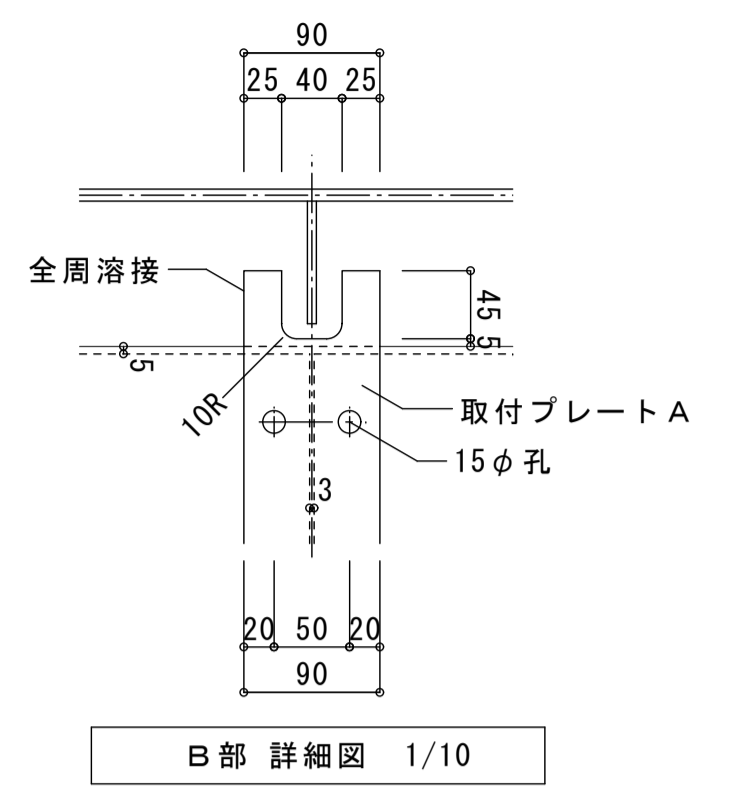
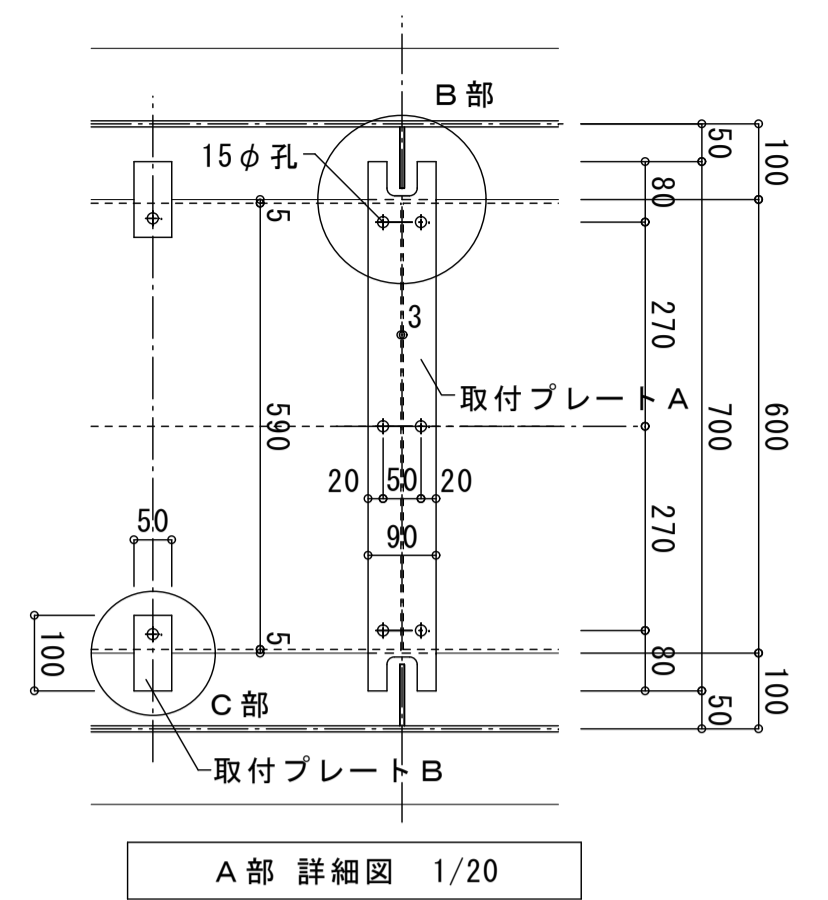
工事名称  
猪名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事

設計番号

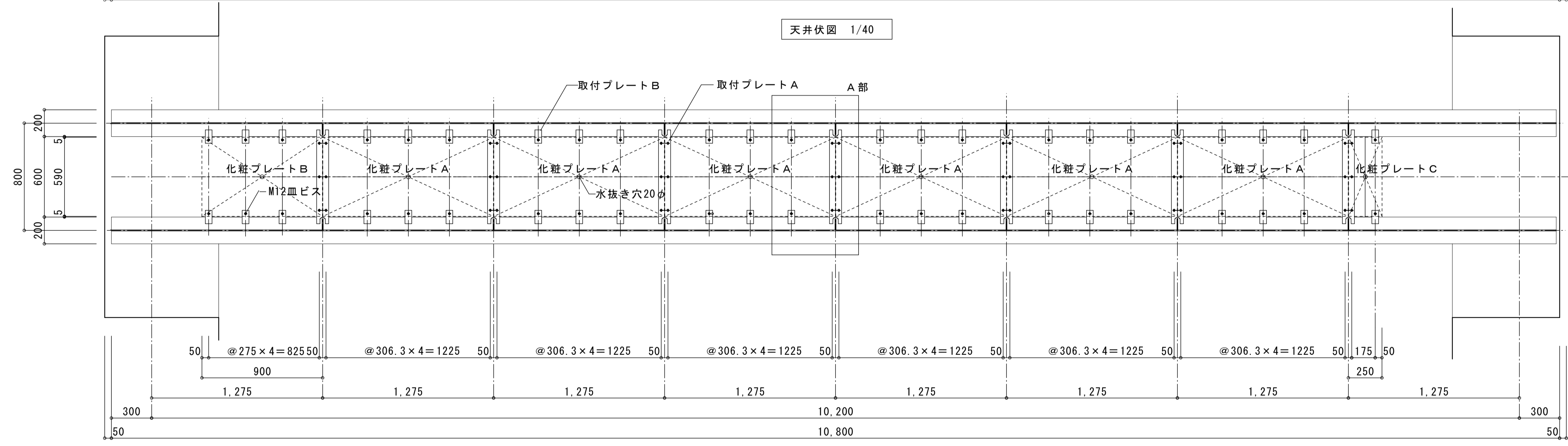
図面名称  
連絡橋詳細図

縮尺  
1/60・1/40・1/20

A105



化粧プレート仕様	
化粧プレートA	PL-3.2×1272×590 撤去新設
化粧プレートB	PL-3.2×899×590 撤去新設
化粧プレートC	PL-3.2×249×590 撤去新設
塗装	DP 新設
特記事項	
連絡通路鉄部は、下地調整の上 DP塗替	
化粧プレートは、中央に1か所水抜き穴20φを設ける	



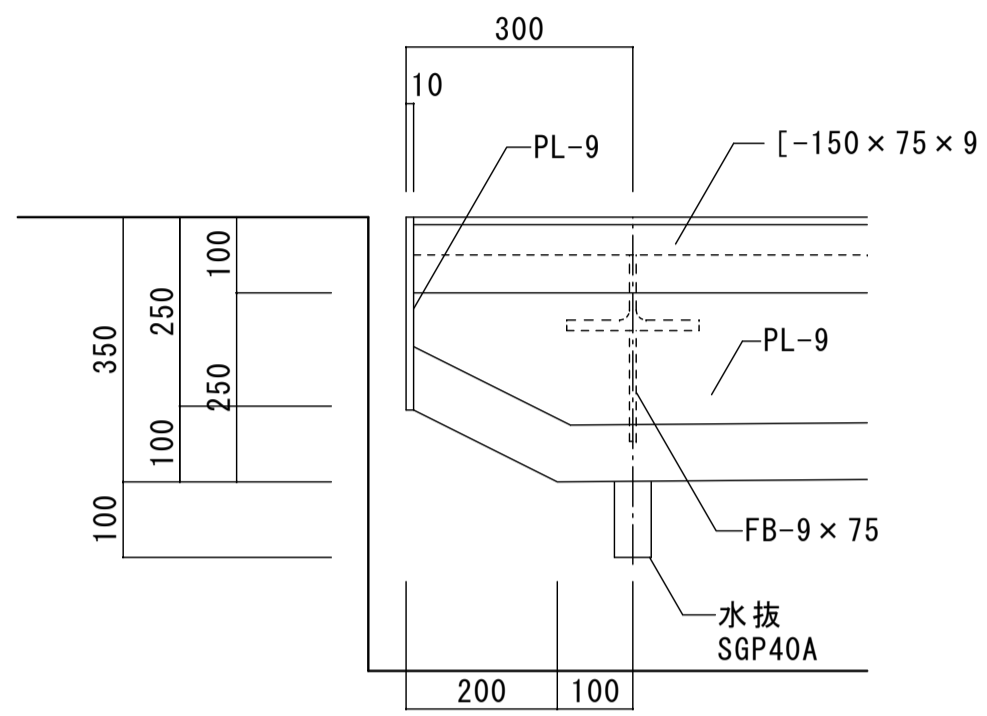
化粧プレート仕様	
化粧プレートA	PL-3.2×1272×590 撤去新設
化粧プレートB	PL-3.2×899×590 撤去新設
化粧プレートC	PL-3.2×249×590 撤去新設
取付プレートA	FB-6×90×700 (フランジに全周溶接) 撤去新設
取付プレートB	FB-6×50×100 (フランジに全周溶接) 撤去新設
ゆるみ止めナット	M12 (全周溶接) 撤去新設
塗装	DP 新設

**株式会社 茜建築設計事務所**  
 AKANE ARCHITECTS & ENGINEERS  
 一級建築士 佐川哲士 登録番号 204571号

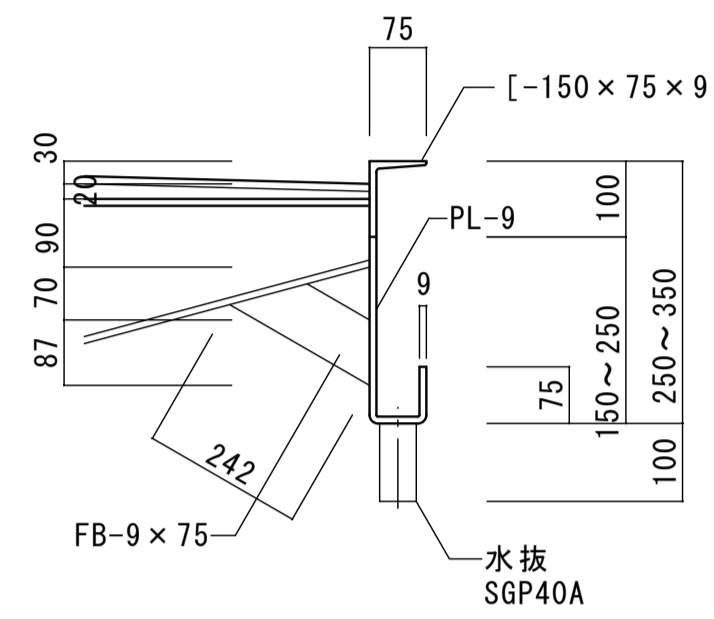
所長	検図	担当	製図	訂正	備考
				△ . .	
				△ . .	
				△ . .	
				△ . .	
				△ . .	

工事名称  
 猪名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事

図面名称	設計番号	縮尺
連絡橋表面詳細図	A106	A3:1/20-1/10 1/2.1/40

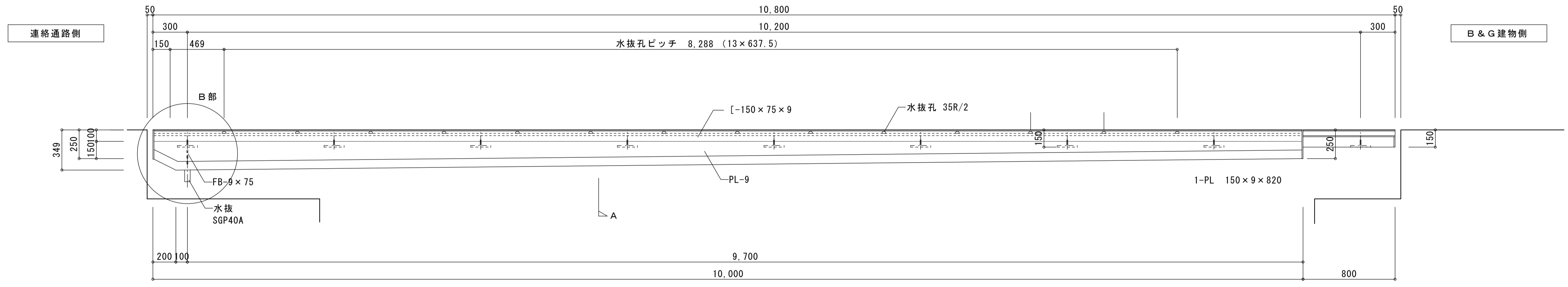


B部 詳細図 1/20



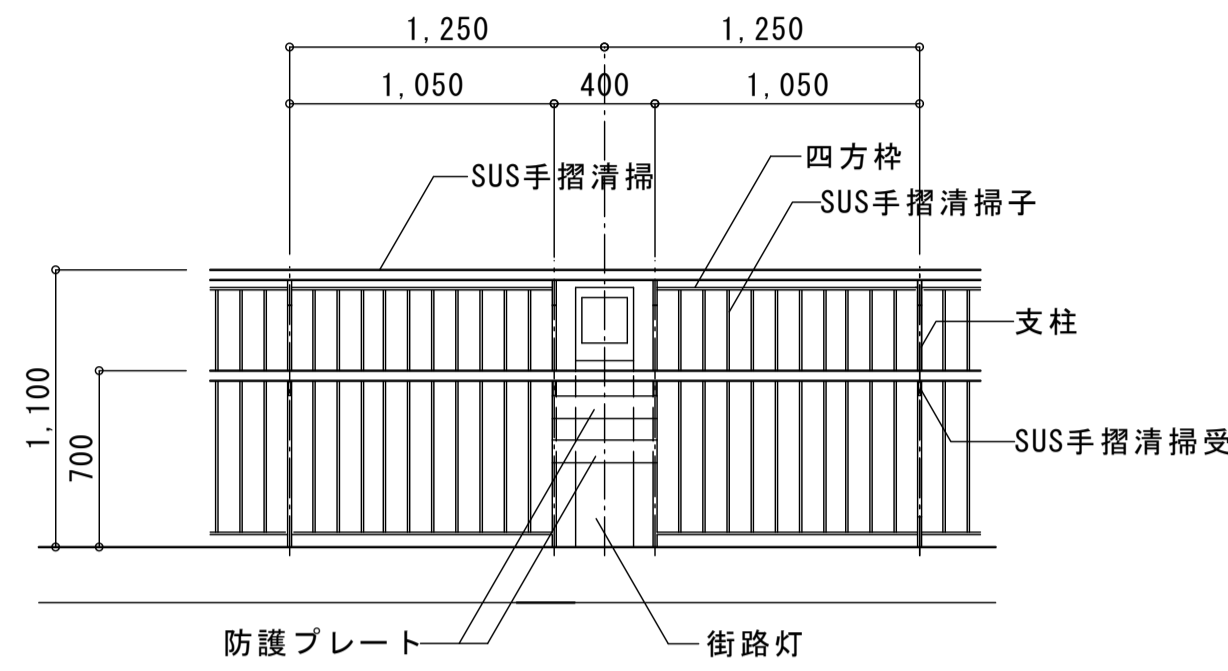
A部 断面詳細図 1/20

特記事項	
鉄部仕上	下地調整の上 DP塗替

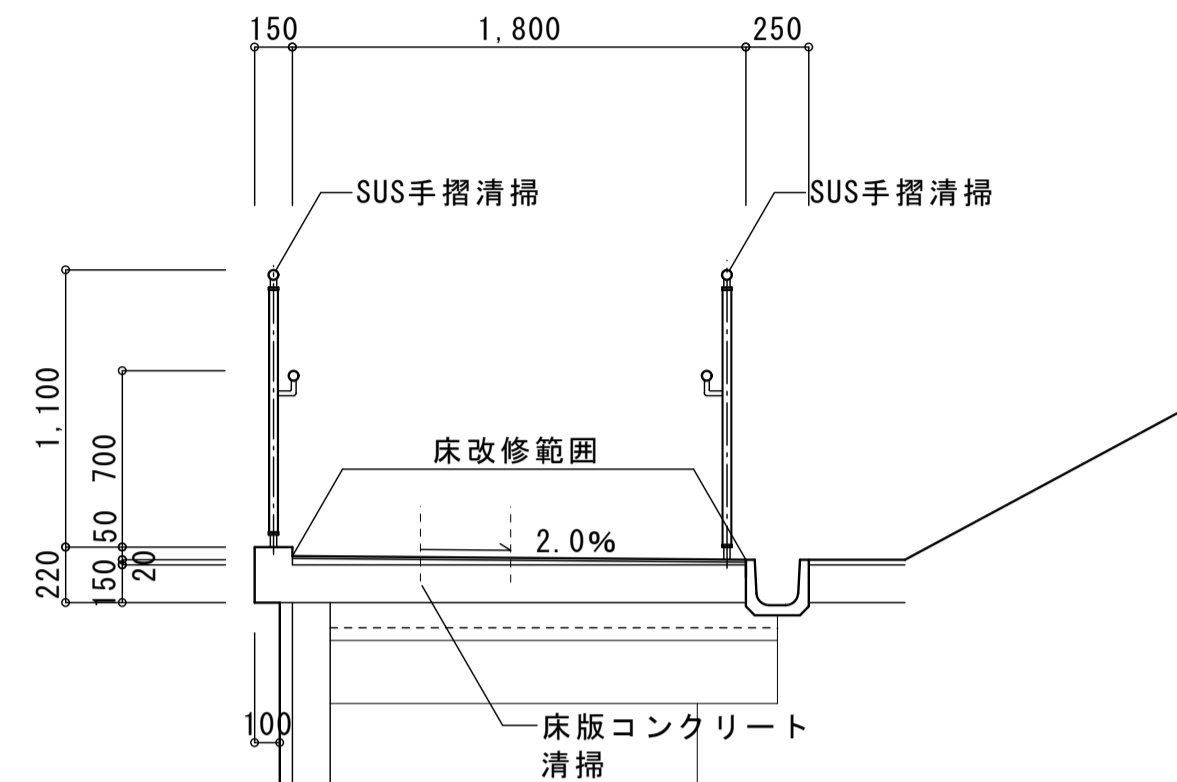


東面橋桁姿図 1/40

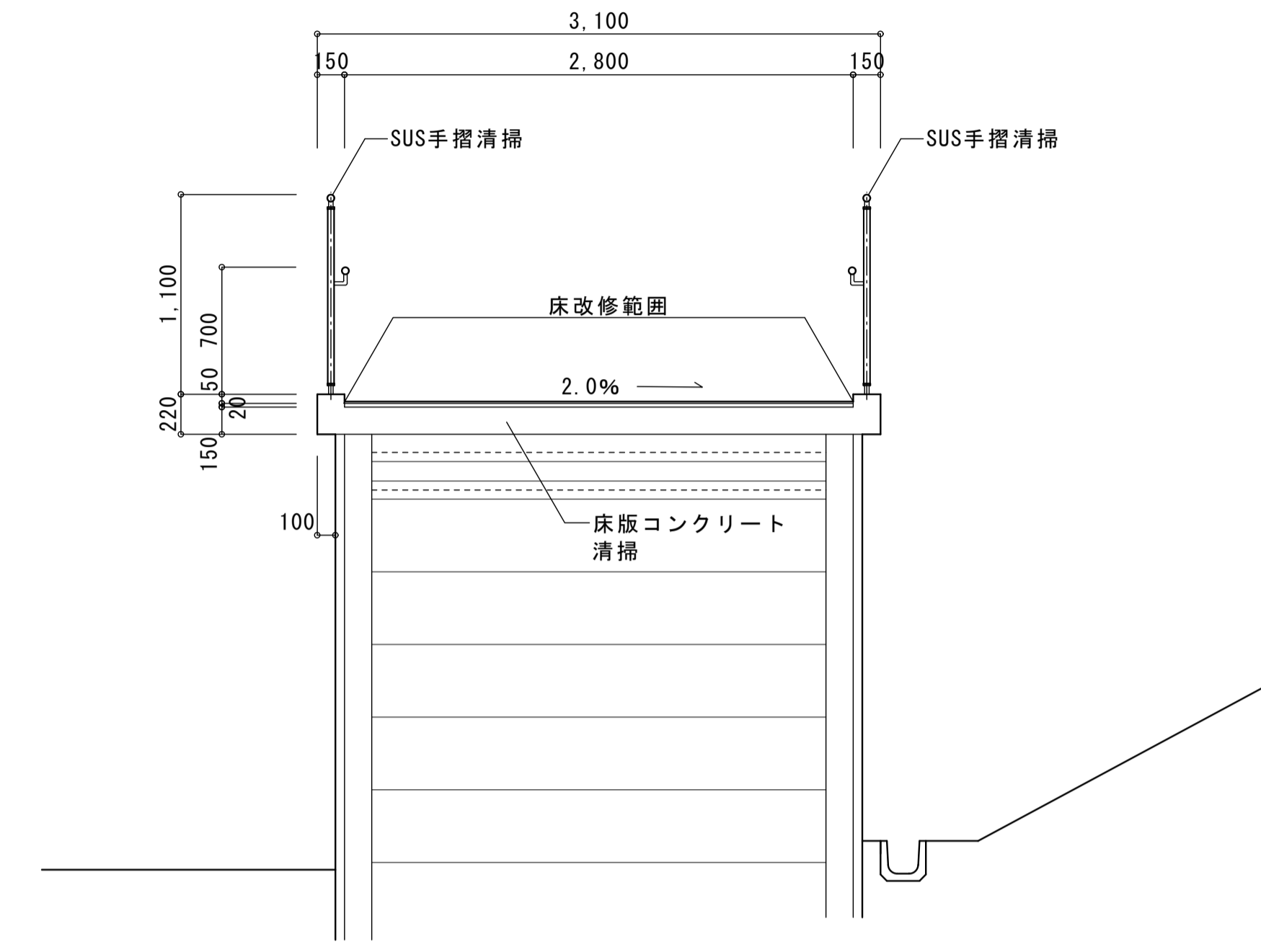
株式会社 茜建築設計事務所 AKANE ARCHITECTS & ENGINEERS 一級建築士 佐川哲士 登録番号 204571号	所長	検図	担当	製図	訂正					備 考	工事名称	設計番号	A107
					△ . .	△ . .	△ . .	△ . .	猪名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事			縮 尺 A3:1/40-1/20	
					△ . .	△ . .	△ . .	△ . .	図面名称		連絡橋桁(水下部)詳細図		



連絡通路手摺詳細図 1/60

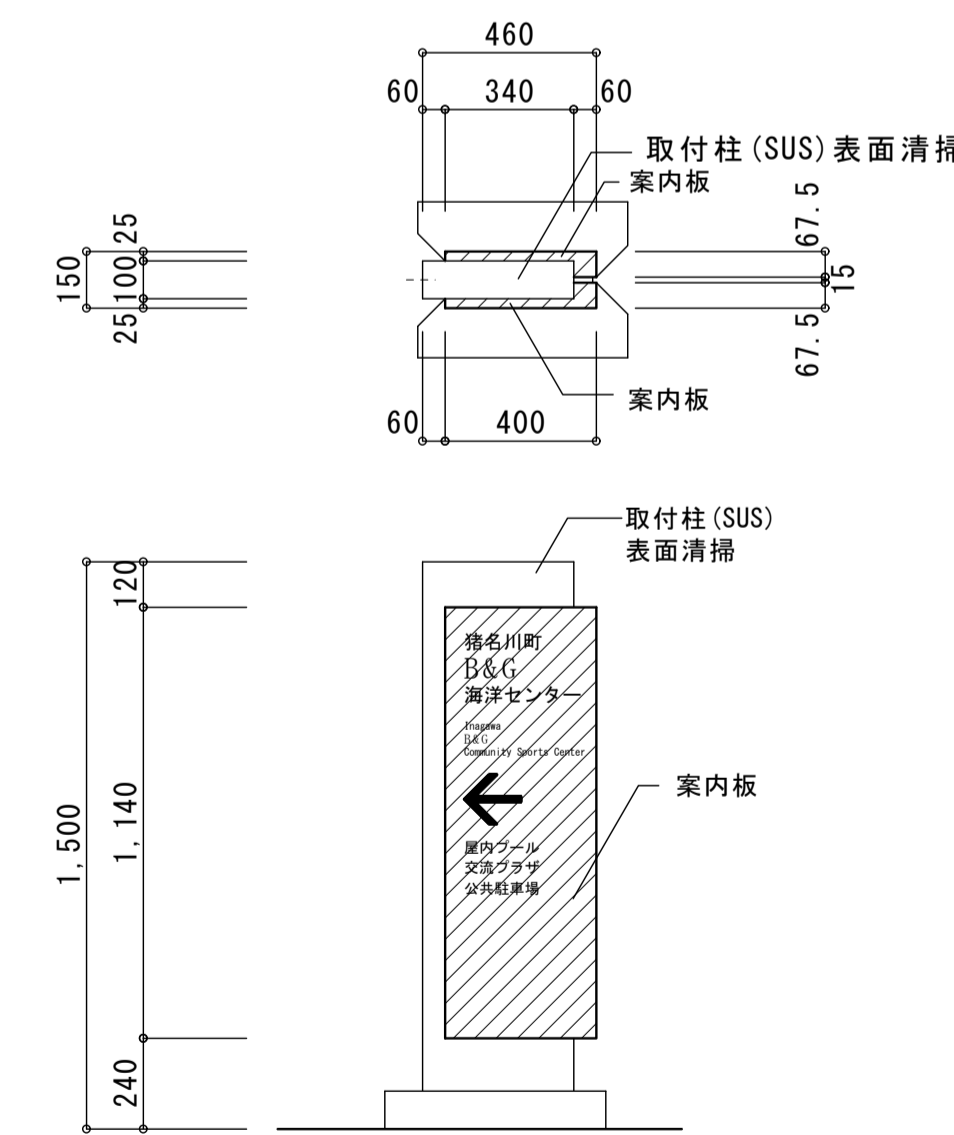


No1~No3 断面詳細図 1/60

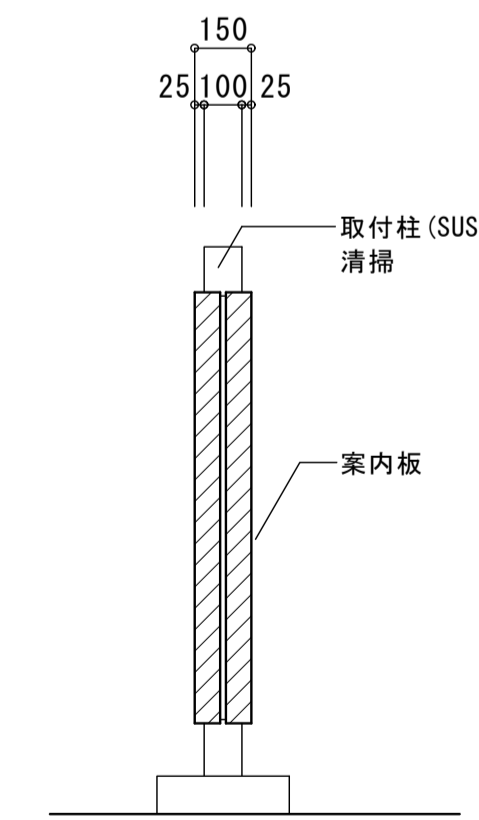


No4 断面詳細図 1/60

外部仕上仕様	
床	既存ゴムチップ舗装撤去 セルフレベリングの上ゴムチップ舗装t10
SUS手摺清掃仕様	
SUS手摺清掃	SUS40φ 清掃
SUS手摺清掃受	FB-9×20 SOP、下地調整の上 DP塗替
支柱	FB-16×25 SOP、下地調整の上 DP塗替
四方枠	FB-9×38 SOP、下地調整の上 DP塗替
SUS手摺清掃子	FB-9×32 @95 SOP、下地調整の上 DP塗替
防護プレート	FB-6×90 SOP、下地調整の上 DP塗替
街路灯	70×230×1000 焼付塗装、下地調整の上 EP-G塗替



案内板改修詳細図 1/40



案内板部分  
既存Cuttingシート撤去の上下地清掃の上Cuttingシート貼  
表示文字：Cuttingシート切り文字

株式会社 茜建築設計事務所  
AKANE ARCHITECTS & ENGINEERS  
一級建築士 佐川哲士 登録番号 204571号

所長	検図	担当	製図	訂正					
				△	.	.		△	.
				△	.	.		△	.
				△	.	.		△	.
				△	.	.		△	.
				△	.	.		△	.
				△	.	.		△	.

備考

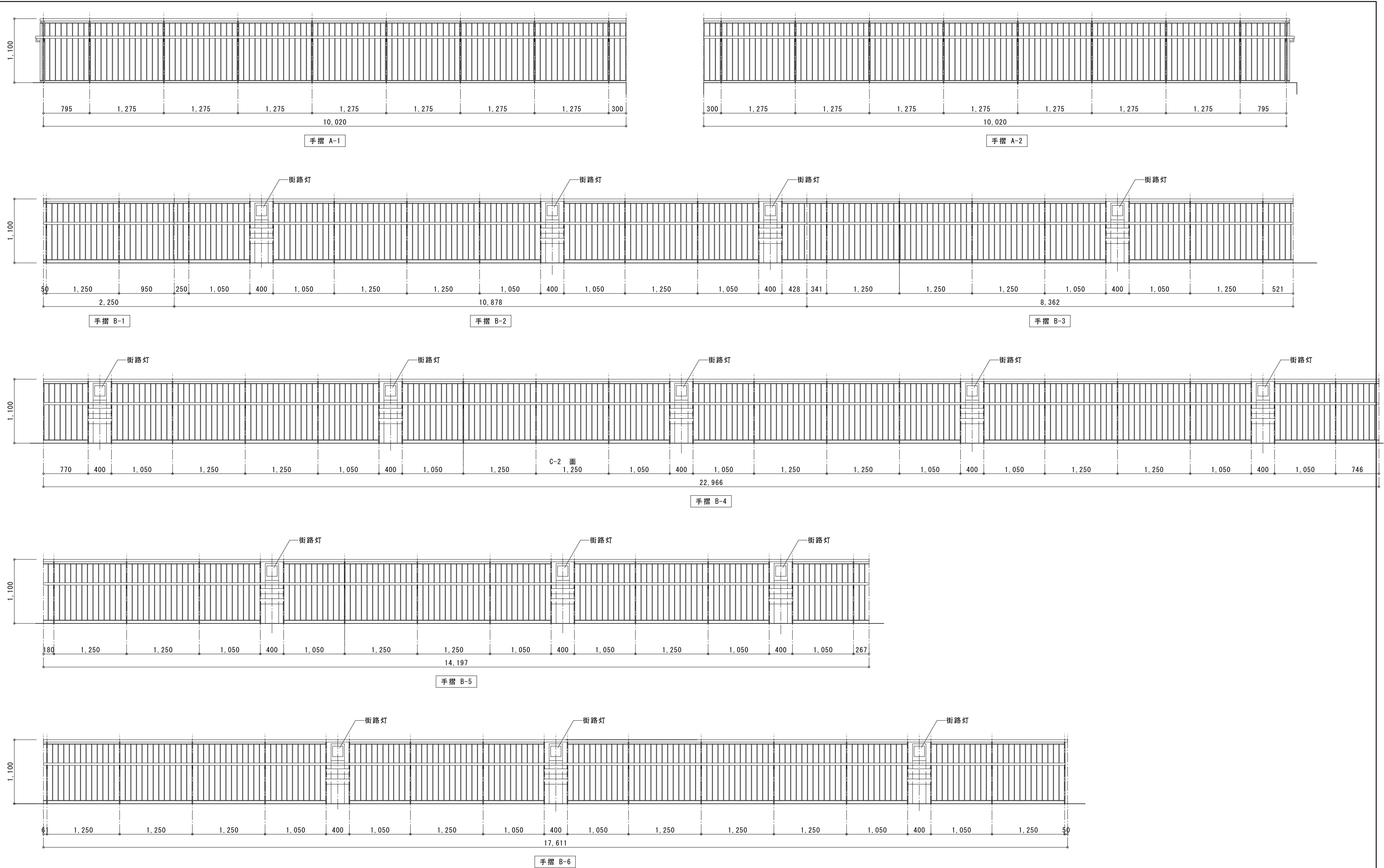
工事名称  
箱名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事

図面名称  
連絡通路 手摺詳細図・断面詳細図  
案内板改修詳細図

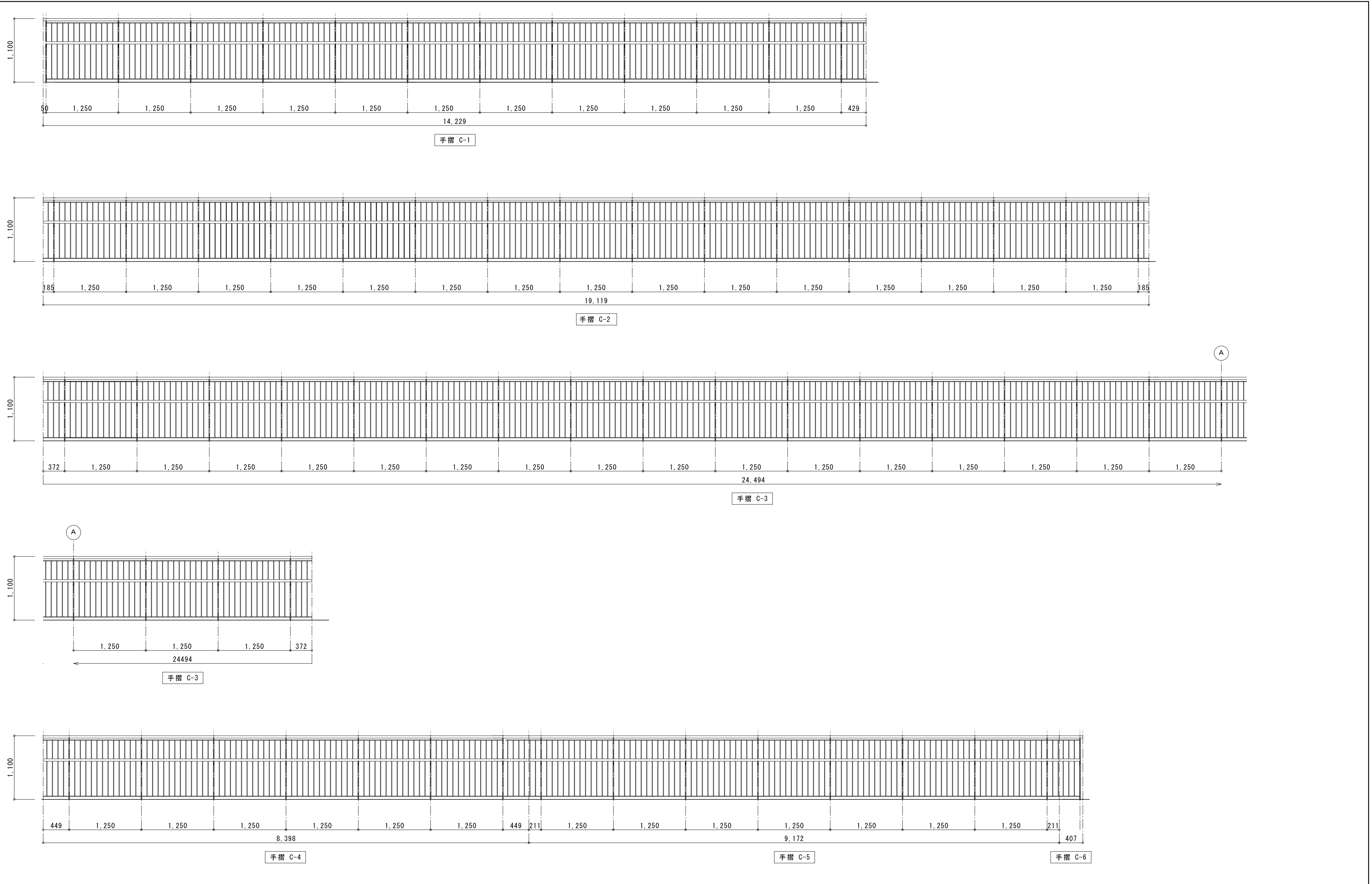
設計番号

縮尺  
A3:1/60-1/40

A108



<b>株式会社 茜建築設計事務所</b> AKANE ARCHITECTS & ENGINEERS 一級建築士 佐川哲士 登録番号 204571号	所長	検図	担当	製図	訂正				備 考	工事名称 猪名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事	設計番号	A109
					△	△	△	△		図面名称 連絡通路手摺 展開図 1	縮 尺 A3:1/60	
					△	△	△	△				



<b>株式会社茜建築設計事務所</b> AKANE ARCHITECTS & ENGINEERS 一級建築士 佐川哲士 登録番号 204571号	所長	検図	担当	製図	訂正	備考 訂正 △ . . △ . . △ . . △ . . △ . . △ . .	訂正 △ . . △ . . △ . . △ . . △ . .	訂正 △ . . △ . . △ . . △ . . △ . .	工事名称 猪名川町B&G海洋センター連絡通路橋修繕工事 図面名称 連絡通路手摺 展開図 2	設計番号	<b>A110</b>
					縮尺						
					A3:1/60						

